



寒川町立学校のめざすべき望ましい教育環境に関する アンケート報告書【確定版】

令和4年2月

寒川町教育委員会

目 次

I アンケートの概要

1	目的	5
2	調査期間	5
3	調査方法	5
4	調査対象、サンプル数及び回収率	5
5	結果の見方と留意点	5

II アンケート結果

1	回答者の属性	9
2	小・中学校における望ましい学校教育について	13
3	1学級（クラス）あたりの児童・生徒数について	19
4	1学年あたりの学級数について	21
5	学校の適正規模・配置の検討について	31
6	寒川町における小・中学校のめざすべき望ましい教育環境に関する意見	39

III まとめ

	まとめ	65
--	-----	----

IV 参考資料

1	単純集計表	69
2	寒川町立学校のめざすべき望ましい教育環境に関するアンケート	79

I アンケートの概要

I アンケートの概要

1 目的

少子化等の進行により本町の児童・生徒数が減少するとともに、学校施設の老朽化などの様々な課題が生じてくる中で、「寒川町立小・中学校適正化等検討委員会」を設置し、子どもたちにとって良好な学校教育環境の実現に向けた学校再編について、保護者、教職員、町民の意向を把握し、検討するための基礎資料とするため、次のとおりアンケートを実施した。

2 調査期間

令和3年10月1日（金）～10月20日（水）

3 調査方法

郵送及び各学校に配付

4 調査対象、サンプル数、調査方法及び回答数

対 象	サンプル数	調査方法	回答数
保護者	3, 146戸* ¹ (R3.10.1時点の家庭数)	学校配付	1, 807人 (57.4%)
町民	1, 500人 (無作為抽出)	郵送	415人 (27.7%)
教職員	230人 (県費教職員)	学校配付	133人 (57.8%)
計	4, 876人	—	2, 355人 (48.3%)

*1 町立小・中学校の各校種での家庭数を合わせたものであり、小・中学校共に児童・生徒のいる家庭については重複している。

(参考) 3, 842人 (R3.10.1時点の町立学校児童・生徒数)

5 結果の見方と留意点

- (1) 本文(Ⅱ 結果)は、属性別(保護者、一般[町民]、教職員)に集計・分析を行う。
- (2) 本文中の「n」は、設問に対する回答者数である。

- (3) 選択肢から複数回答する設問は、回答者数に加え、選択された回答数の合計を「件数」で表している。

例 $n = \text{●●●} \text{ (複数回答) } \underline{\text{●●●●}} \text{ 件}$

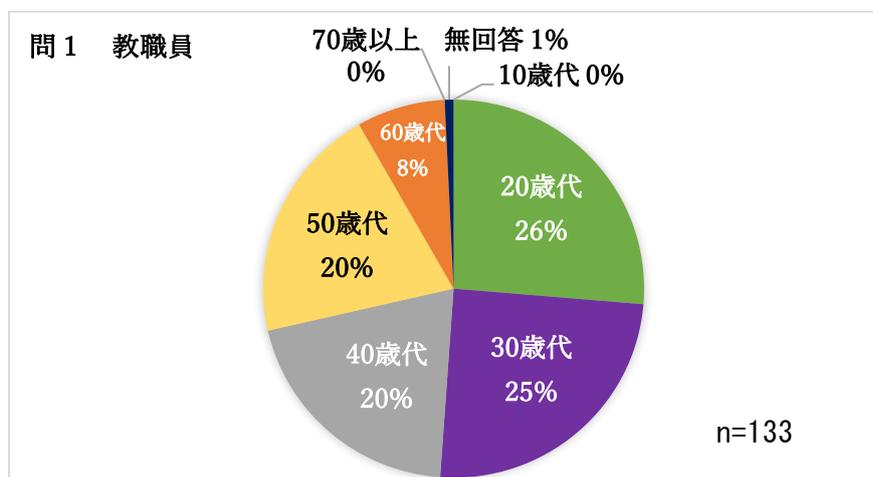
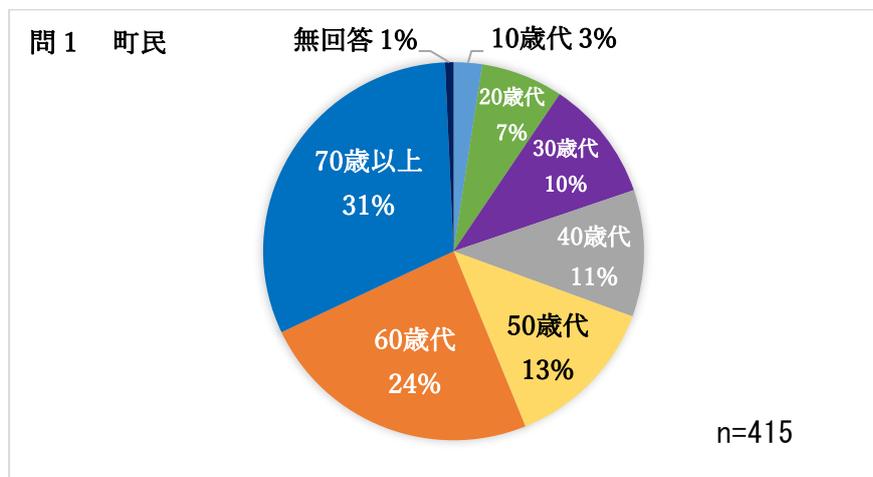
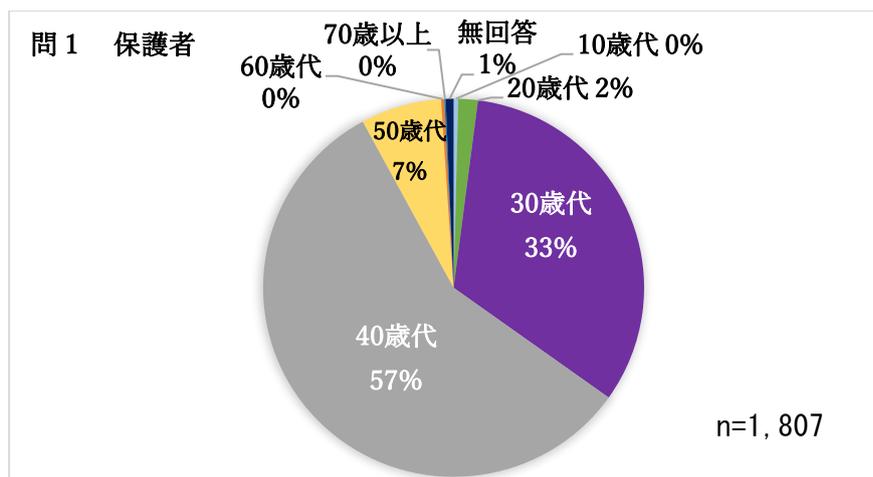
- (4) 集計結果を表すグラフでは、数値の小数点第1位を四捨五入して表示しているため表記上、内訳数値の合計が100%にならない場合がある。

Ⅱ アンケート結果

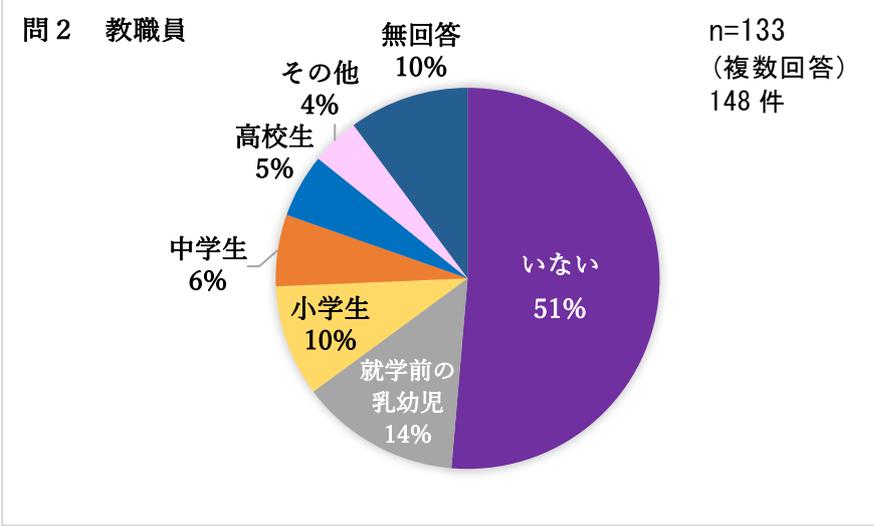
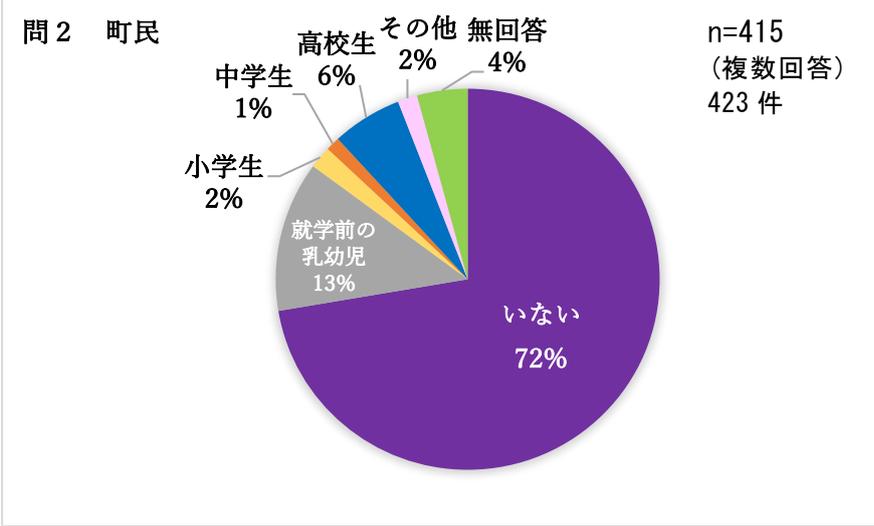
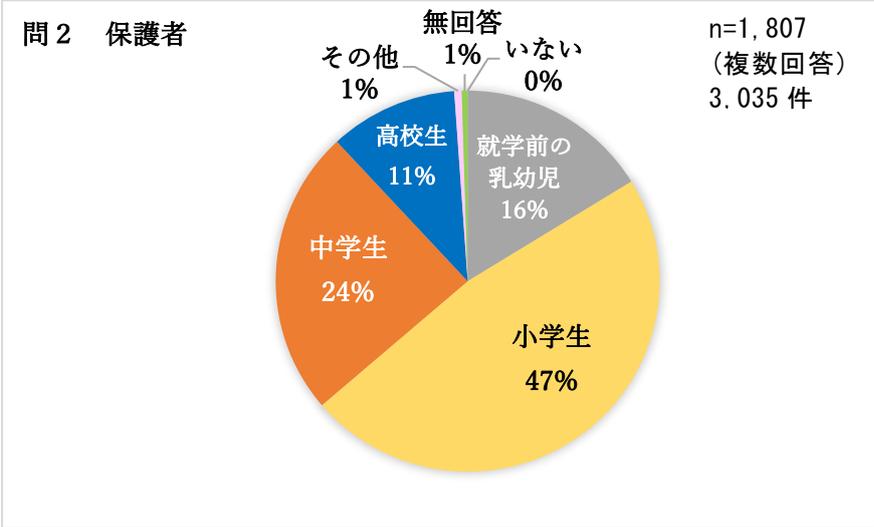
Ⅱ アンケート結果

1 回答者の属性

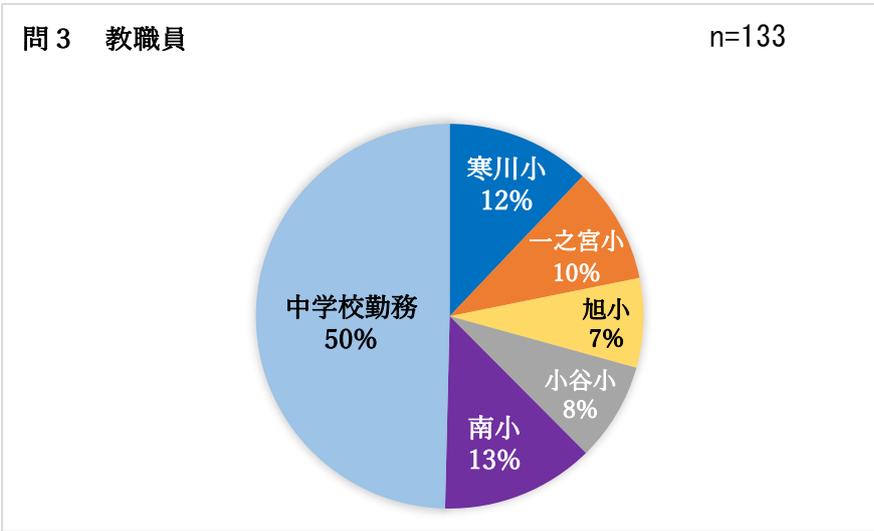
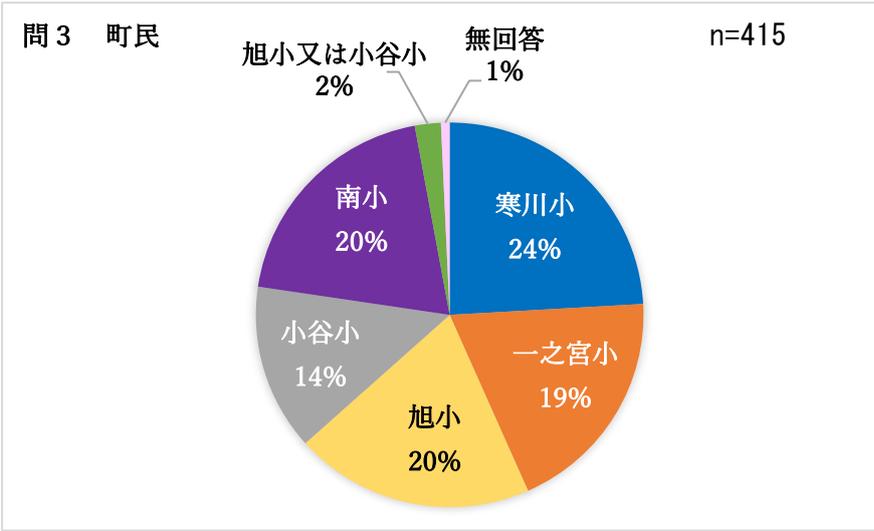
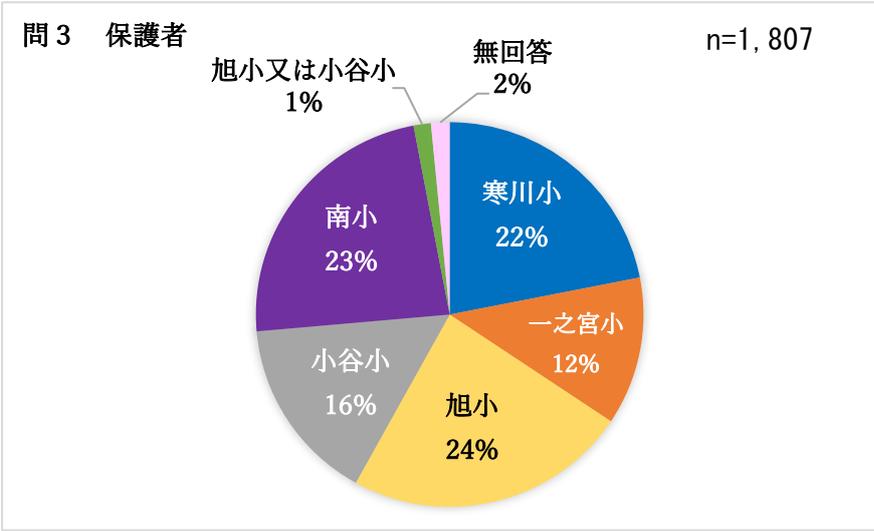
問1 あなたの年齢をお答えください。



問2 あなたの世帯の18歳以下の方の就学等の状況について、該当するものをすべてお答えください【複数回答可】。



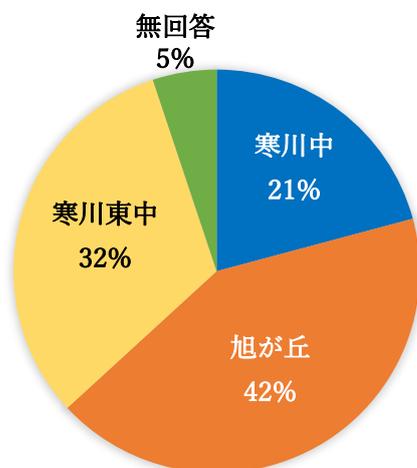
問3 あなたがお住まいの小学校区はどちらですか。



問 4 あなたがお住まいの中学校区はどちらですか。

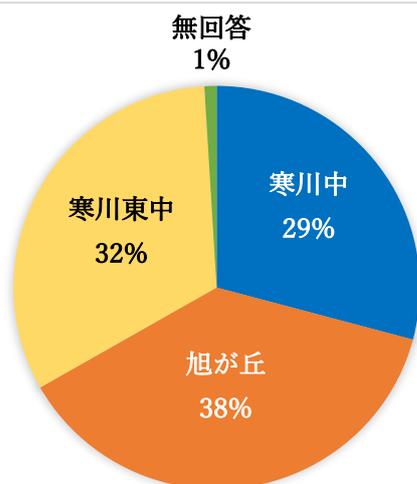
問 4 保護者

n=1,807



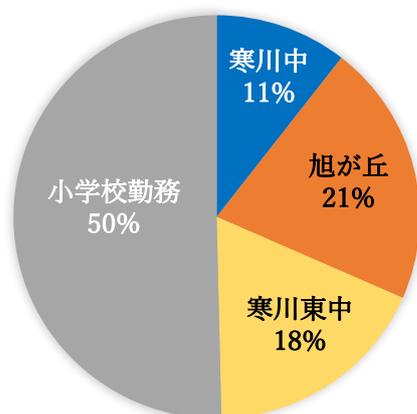
問 4 町民

n=415



問 4 教職員

n=133

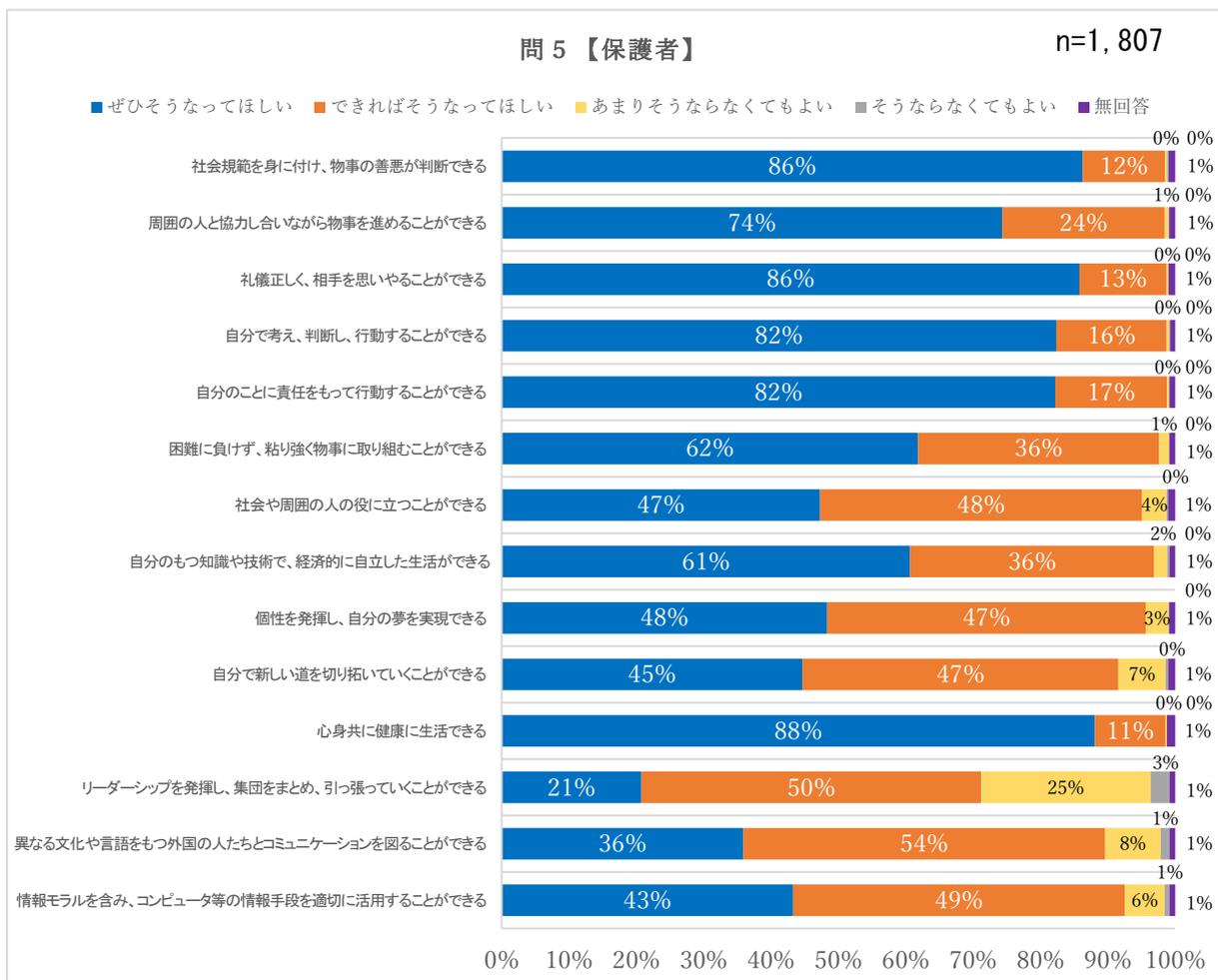


2 小・中学校における望ましい学校教育について

問5 期待する子どもの将来の姿はどのようなものですか。
次の1～14の項目について、あなたの考えに近いものを1つずつ選んでください。

(1) 保護者

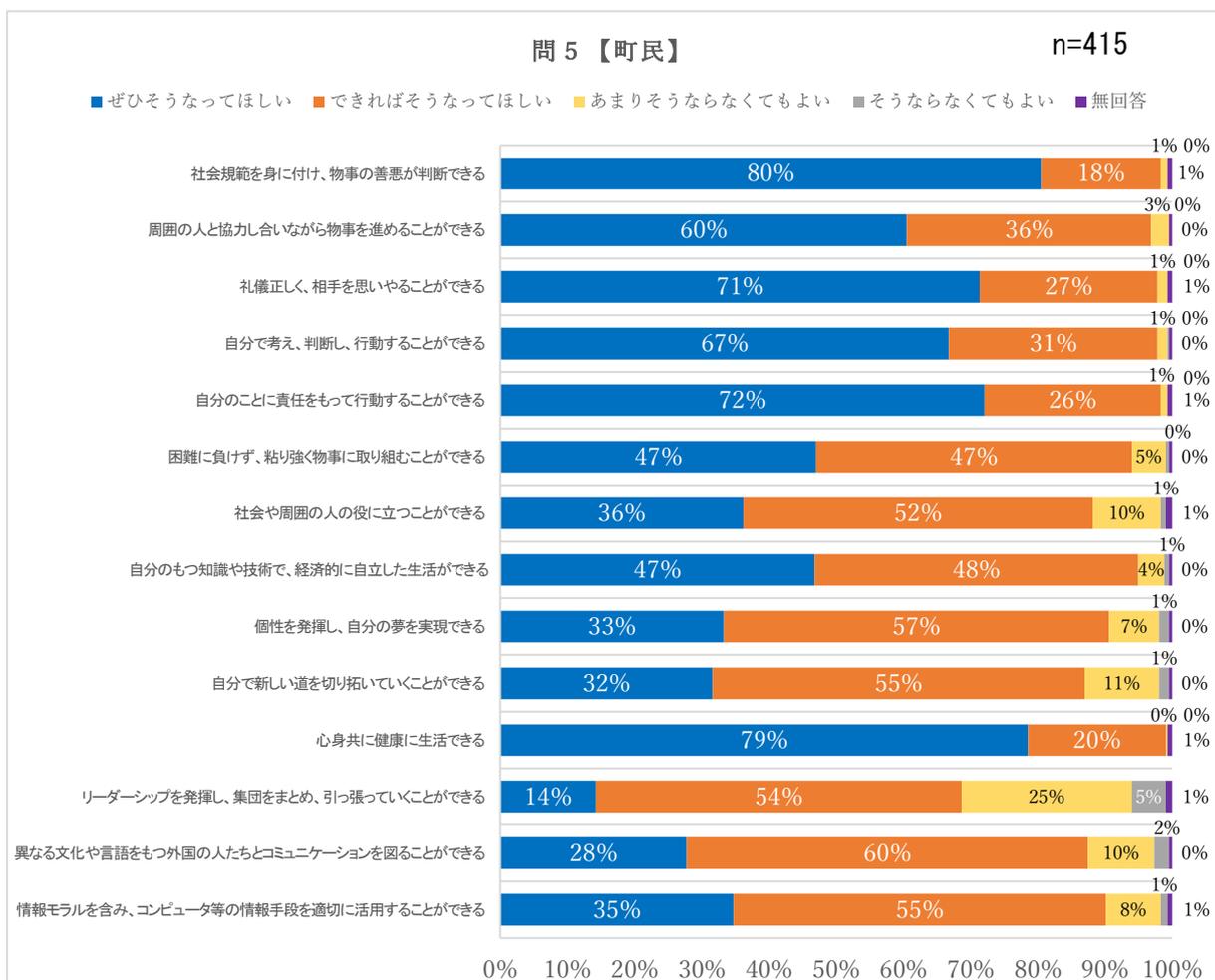
全体としては、ほぼ全ての項目について、9割程度の肯定的な回答が出ている。とりわけ、「ぜひそうになってほしい」という回答では、生きる上での基盤となる「心身共に健康に生活できる」が最も多く、次いで「社会規範を身に付け、物事の善悪が判断できる」「礼儀正しく、相手を思いやることができる」が続くことから、徳育・体育の面での成長への期待が大きいことが分かる。また、知育の面からも、思考力・判断力・表現力、外国語によるコミュニケーション能力、情報活用能力についても期待されていることが分かる。なお、リーダーシップに関する項目については、肯定的な回答が最も少なかった。



(2) 町民

保護者同様、全体としては、ほぼ全ての項目について、9割程度の肯定的な回答が出ている。とりわけ、「ぜひそうなってほしい」という回答では、モラル面での「社会規範を身に付け、物事の善悪が判断できる」が最も多く、次いで「心身共に健康に生活できる」「自分のことに責任をもって行動することができる」「礼儀正しく、相手を思いやることができる」が続くことから、保護者同様、徳育・体育の面での成長への期待が大きいことが分かる。また、知育の面からも、思考力・判断力・表現力、外国語によるコミュニケーション能力、情報活用能力についても期待されていることが分かる。

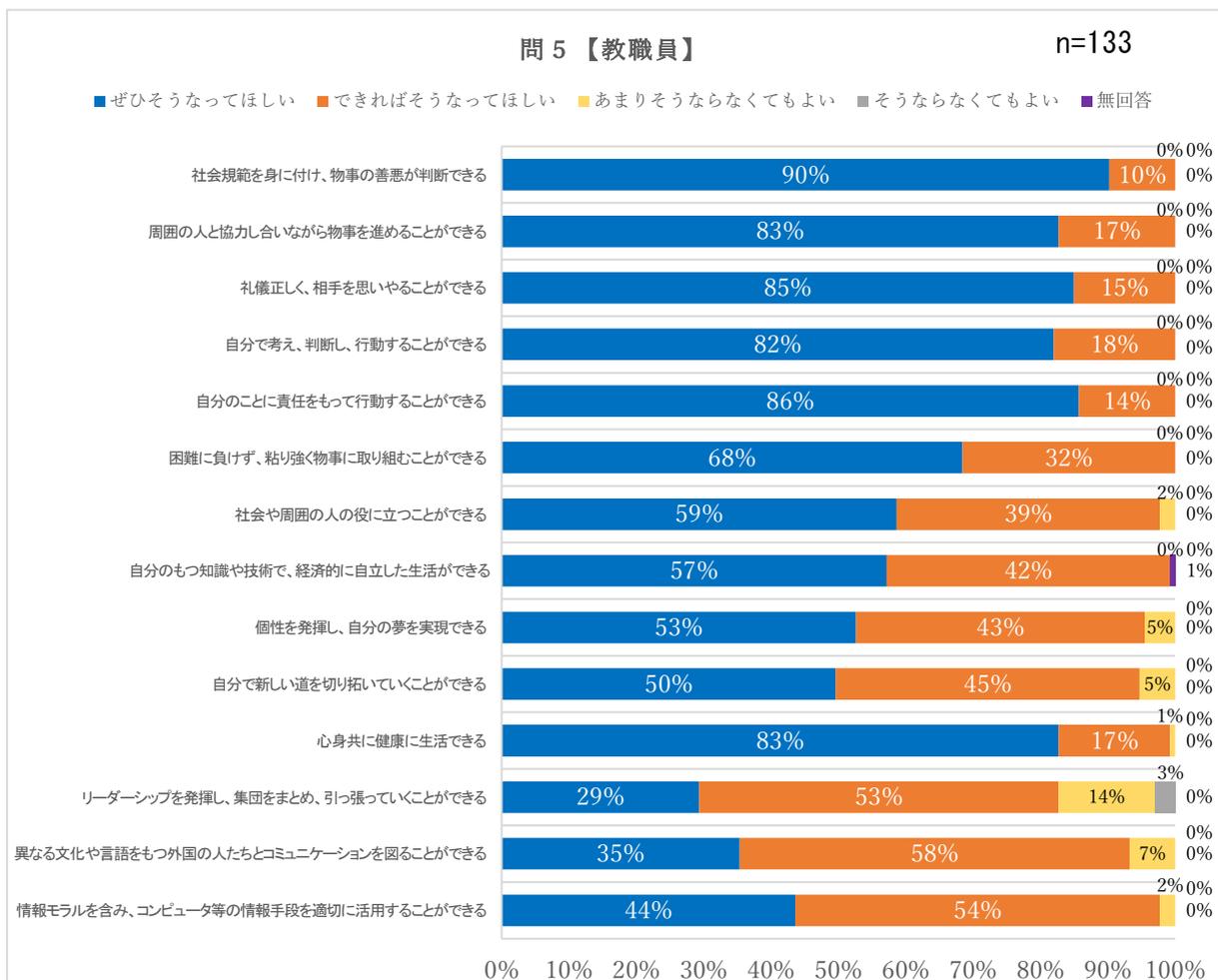
なお、リーダーシップに関する項目については、肯定的な回答が最も少なく、この点は保護者よりもさらに顕著である。



(3) 教職員

保護者、町民同様、全体としては、ほぼ全ての項目について、9割程度の肯定的な回答が出ている。とりわけ、「ぜひそうなってほしい」という回答では、モラル面での「社会規範を身に付け、物事の善悪が判断できる」が最も多く、次いで「自分のことに責任をもって行動することができる」「礼儀正しく、相手を思いやることができる」「心身共に健康に生活できる」「周囲の人と協力し合いながら物事を進めることができる」が続くことから、保護者、町民同様、徳育・体育の面での成長への期待が大きいことが分かる。心身の健康的な成長については、保護者、町民と比べて優先順位がやや低いようである。また、知育の面からも、思考力・判断力・表現力、外国語によるコミュニケーション能力、情報活用能力についても期待されていることが分かる。

なお、リーダーシップに関する項目については、肯定的な回答が最も少ないものの、8割を超えており、7割程度にとどまった保護者、町民の方が伸び悩みが顕著である。



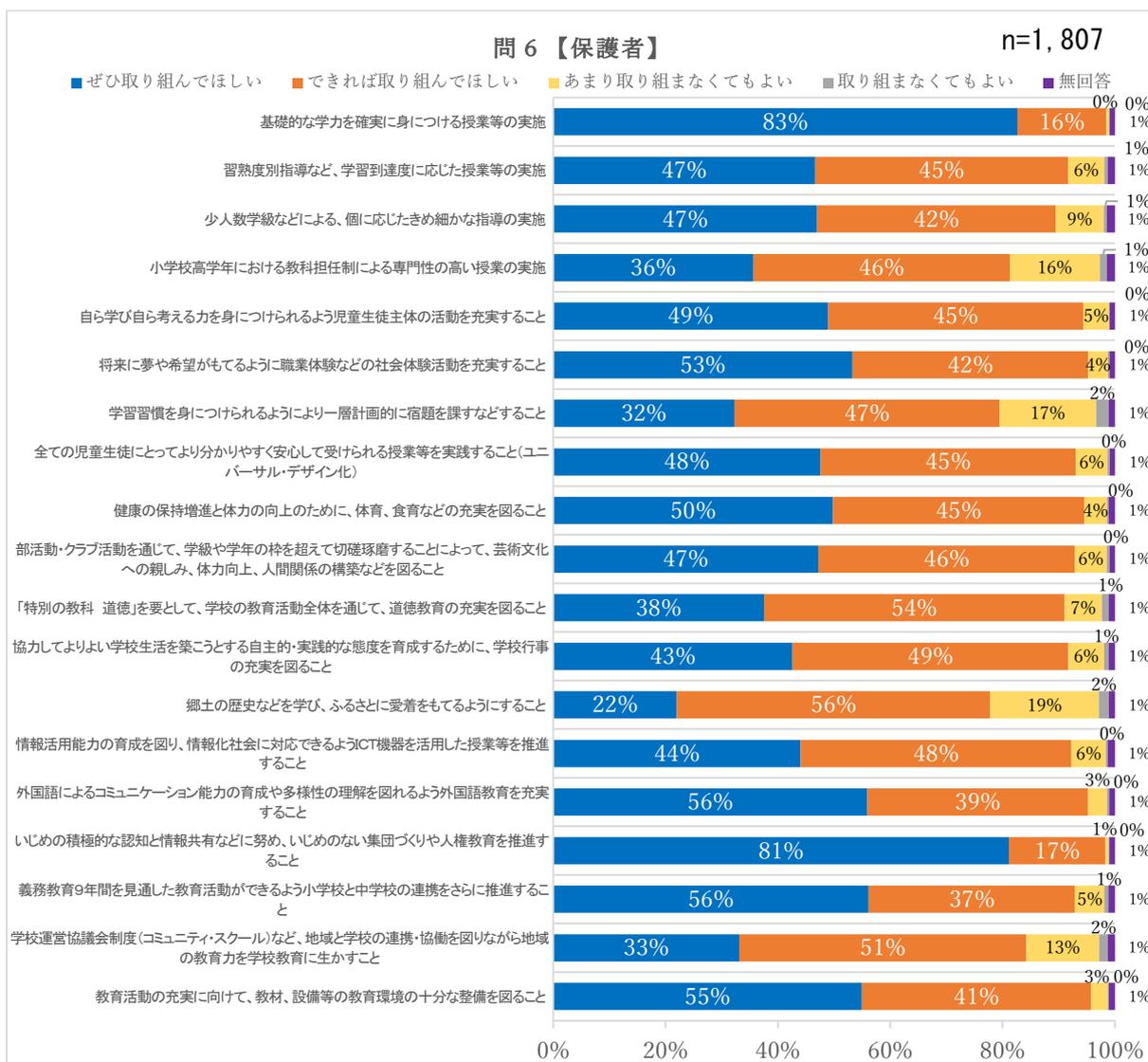
**問6 小・中学校において、次の1～19の項目について、どの程度力を入れて取り組んでほしいですか。
あなたの考えに近いものを1つずつ選んでください。**

(1) 保護者

全体としては、ほぼ全ての項目について、7割以上の肯定的な回答が出ている。また、町で推進している情報教育及び外国語教育に関する項目についても、肯定的な回答が多くなっている。

とりわけ、「ぜひ取り組んでほしい」という回答では、「基礎的な学力を確実に身につける授業等の実施」「いじめの積極的認知と情報共有などに努め、いじめのない集団づくりや人権教育を推進すること」は、非常に高い割合で力を入れるべき項目となっている。

反対に、「郷土の歴史などを学び、ふるさとに愛着をもてるようにすること」「学習習慣を身につけられるようにより一層計画的に宿題を課すなどすること」「学校運営協議会制度（コミュニティ・スクール）など、地域と学校の連携・協働を図りながら地域の教育力を学校教育に生かすこと」については、「ぜひ取り組んでほしい」の割合が2～3割台にとどまり、肯定的な回答も、やや伸び悩んでいる。

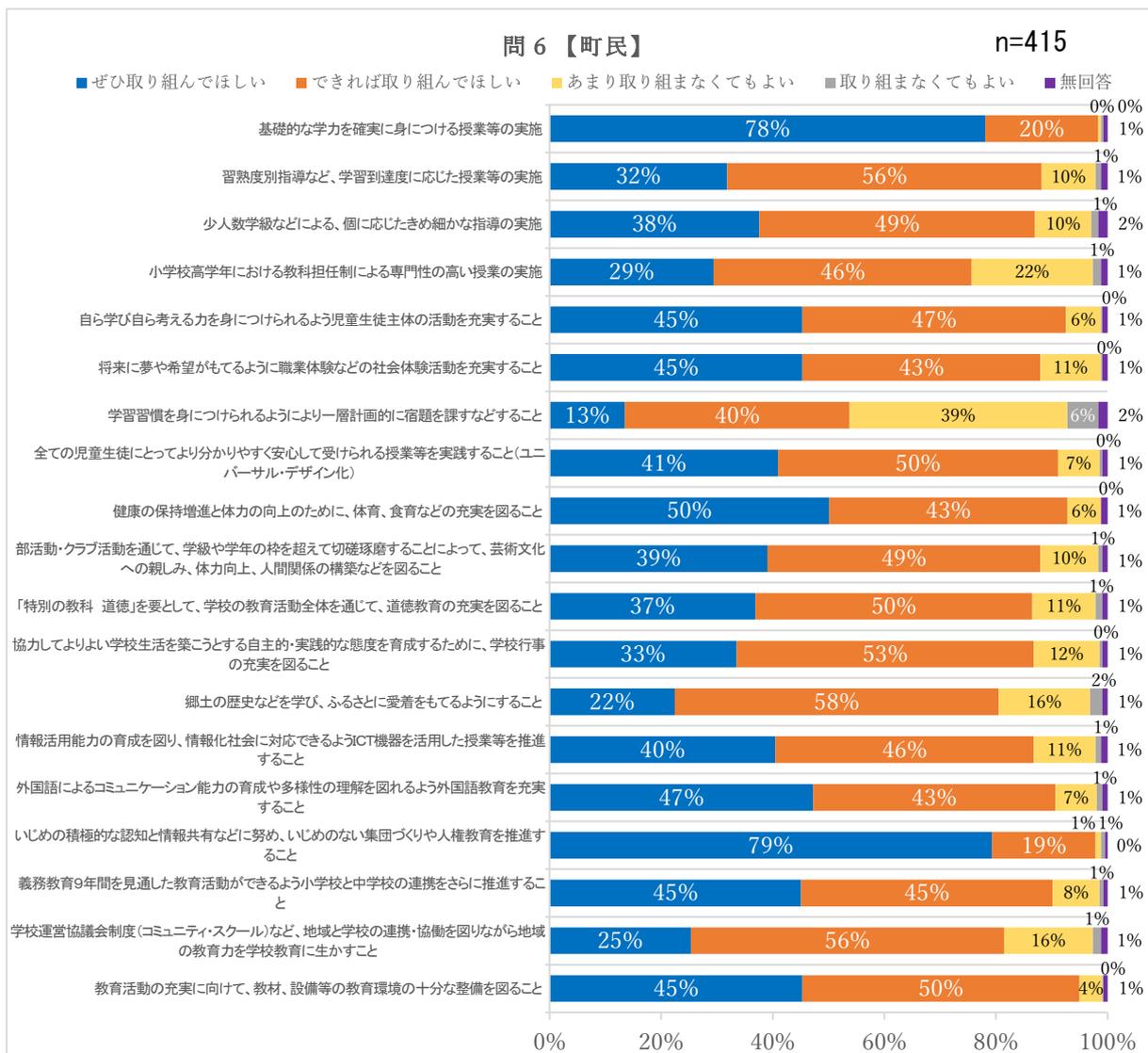


(2) 町民

保護者同様、全体としては、ほぼ全ての項目について、7割以上の肯定的な回答が出ている。また、町で推進している情報教育及び外国語教育に関する項目についても、肯定的な回答が多くなっている。

「ぜひ取り組んでほしい」という回答について、保護者、教職員に比して全体的に少ない割合となっている。「ぜひ取り組んでほしい」という回答では、「いじめの積極的認知と情報共有などに努め、いじめのない集団づくりや人権教育を推進すること」「基礎的な学力を確実に身につける授業等の実施」は、非常に高い割合で力を入れるべき項目となっている。

反対に、「学習習慣を身につけられるようにより一層計画的に宿題を課すなどすること」「郷土の歴史などを学び、ふるさとに愛着をもてるようにすること」「学校運営協議会制度（コミュニティ・スクール）など、地域と学校の連携・協働を図りながら地域の教育力を学校教育に生かすこと」については、「ぜひ取り組んでほしい」の割合が1～2割台にとどまっており、保護者よりも伸び悩みが顕著である。

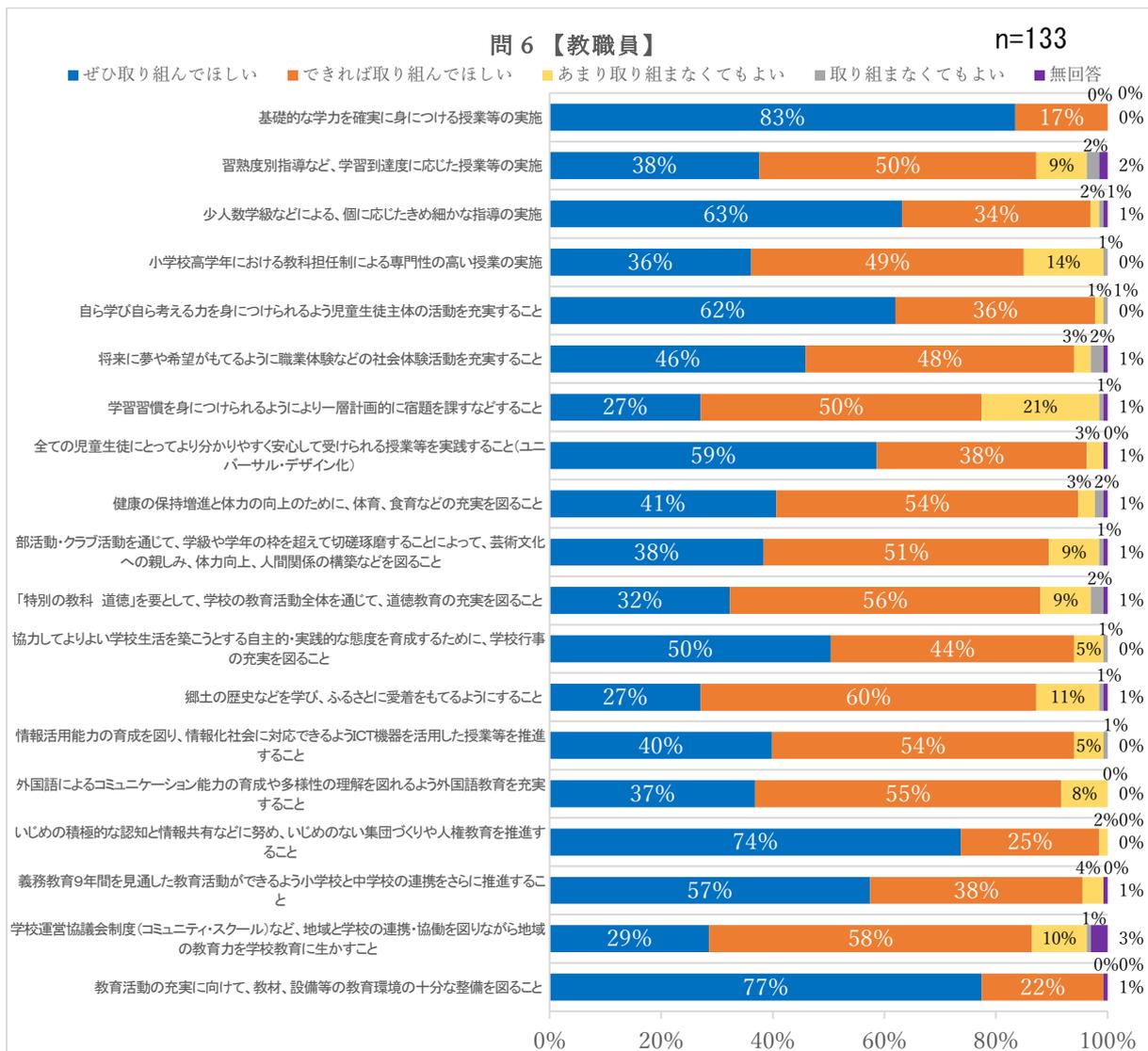


(3) 教職員

全体としては、ほぼ全ての項目について、8割以上の肯定的な回答が出ている。また、町で推進している情報教育及び外国語教育に関する項目についても、肯定的な回答が多くなっている。

とりわけ、「ぜひ取り組んでほしい」という回答では、保護者、町民と同様、「基礎的な学力を確実に身につける授業等の実施」「いじめの積極的認知と情報共有などに努め、いじめのない集団づくりや人権教育を推進すること」は、非常に高い割合で力を入れるべき項目となっている。加えて、教職員では、「教育活動の充実に向けて、教材、設備等の教育環境の十分な整備を図ること」「少人数学級などによる、個に応じたきめ細かな指導の実施」について、保護者、町民よりも高くなっている。

保護者、町民と同様、「郷土の歴史などを学び、ふるさとに愛着をもてるようにすること」「学習習慣を身につけられるようにより一層計画的に宿題を課すなどすること」「学校運営協議会制度（コミュニティ・スクール）など、地域と学校の連携・協働を図りながら地域の教育力を学校教育に生かすこと」については、「ぜひ取り組んでほしい」の割合が2割台にとどまっている。



3 1学級（クラス）あたりの児童・生徒数について

問7 小学校の1学級あたりの児童数について、どの程度がよいと考えますか。
あなたの考えに近いものを1つ選んでください。

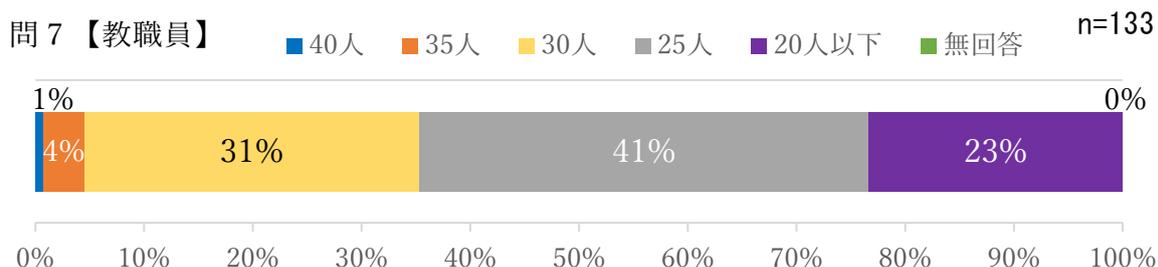
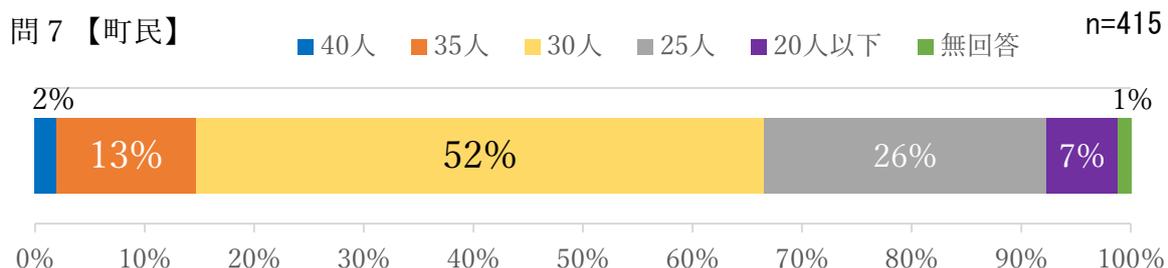
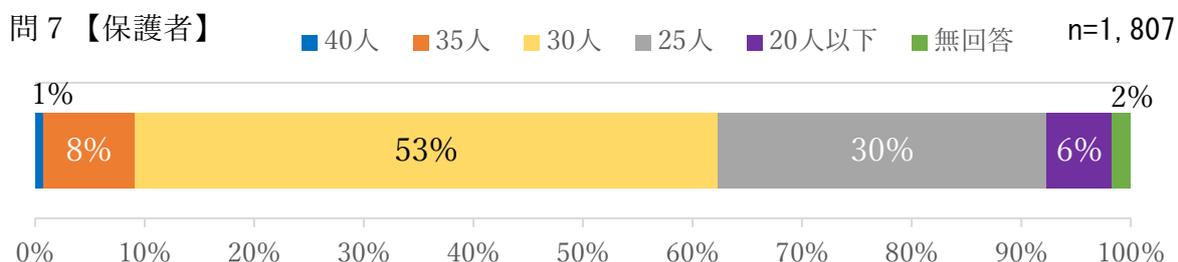
保護者・町民・教職員

国の法律改正により、令和3年度から小学校の学級編制の標準（1学級あたりの児童上限数）を5年間かけて毎年度1学年ずつ計画的に40人（すでに小学校第1学年は35人）から35人に引き下げることとなった。児童一人ひとりのニーズに応じたきめ細かな指導体制に向けた効果が期待されている。

そのような中、全ての属性において、1学級あたりの児童数が40人及び35人を希望する回答は少数であった。保護者、町民においては、1学級あたり30人と回答する割合が過半数を占め、最も多くなった。次いで、1学級あたり25人への回答が多く、国が考える人数よりも少ない人数の学級が求められている結果となった。

現在、町内5小学校の1学級あたりの平均児童数は約29.8人となっており、最も多い回答である30人が現状の実態と一致していると言える。今後、順次「35人学級」が進んでいけば、実質的な1学級あたりの平均児童数もさらに下がる可能性があるが、今回の結果からは、25人を下限と考える意見が多いと見ることができる。

教職員については、1学級あたり25人が最も多くの回答となり、次いで30人、20人、35人となっており、さらに少人数学級を望む声があることが伺える。



**問 8 中学校の1学級あたりの生徒数について、どの程度がよいと考えますか。
あなたの考えに近いものを1つ選んでください。**

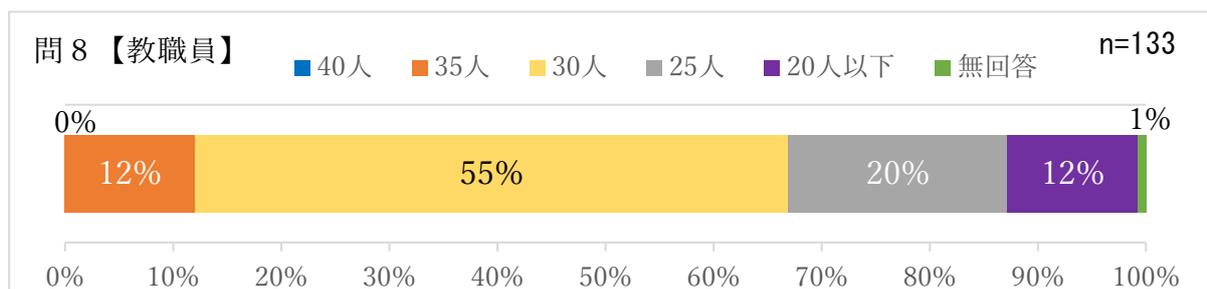
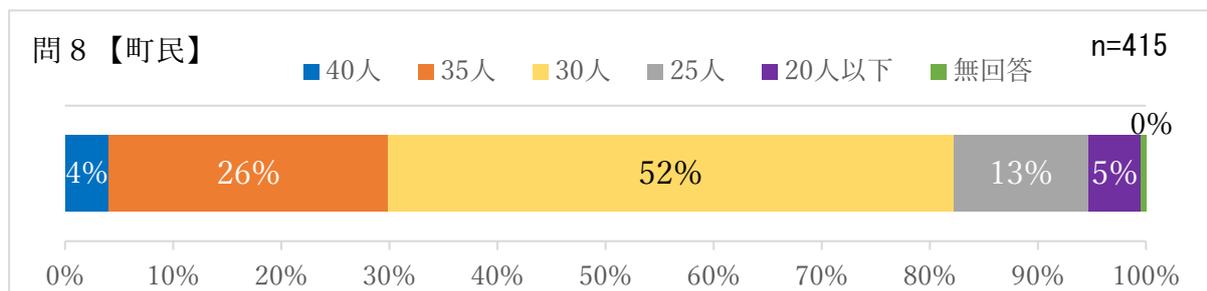
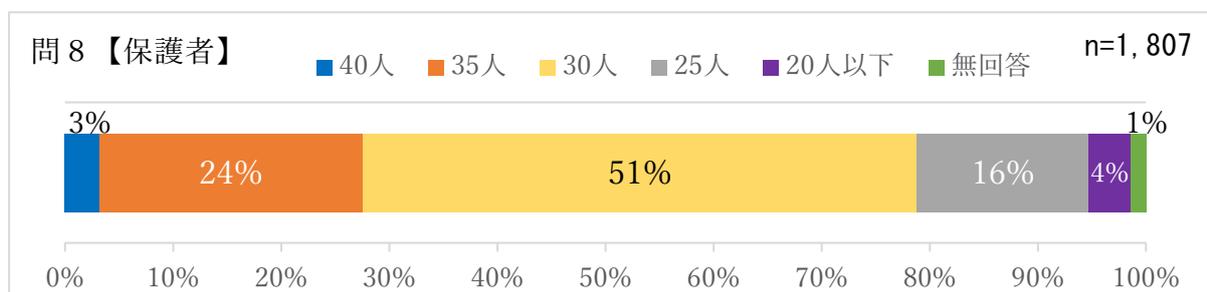
保護者・町民・教職員

政府の教育再生実行会議は令和3年6月、新型コロナウイルス感染症収束後の新たな学びに関する提言をまとめ、公立小学校で段階的に実施している「35人学級」については、効果を検証した上で、中学校を含めて望ましい指導体制を検討するよう求めたところである。

そのような中、すべての属性において、1学級あたり30人と回答する割合が過半数を占め、最も多くなった。次いで、保護者、町民においては、35人、25人、20人の順となった。小学校と異なり、35人と希望する回答が2番目となったことから、中学校については、集団として、ある一定の人数がいる方がよいとの考えがあるのかもしれない。

現在、町内3中学校の1学級あたりの平均生徒数は約35.3人となっている。最も多い回答である30人と現状を一致させていくためには、「35人学級」が中学校にも導入することを検討することが必要であると言える。

教職員についても、1学級あたりの生徒数を30人とする回答が最も多く、過半数を占めることとなった。しかし、2番目に多い回答が25人となり、続いて35人と20人が同じ割合の回答となっている。保護者、町民よりもさらに少人数学級を望む傾向があることが伺える。



4 1学年あたりの学級数について

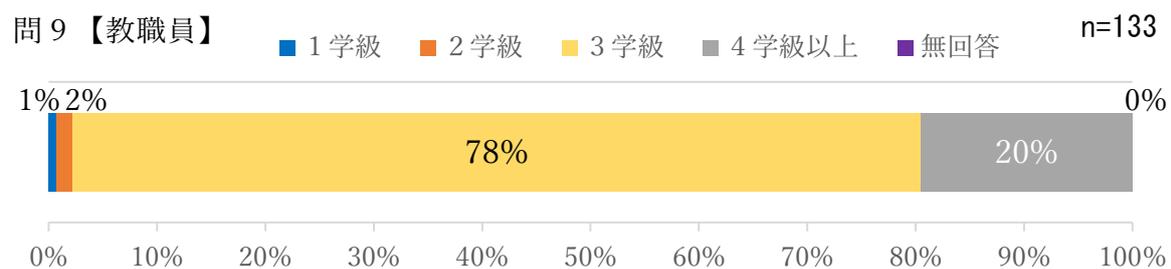
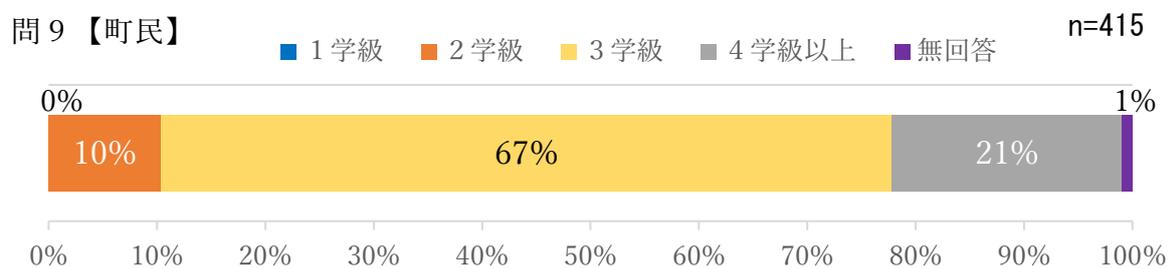
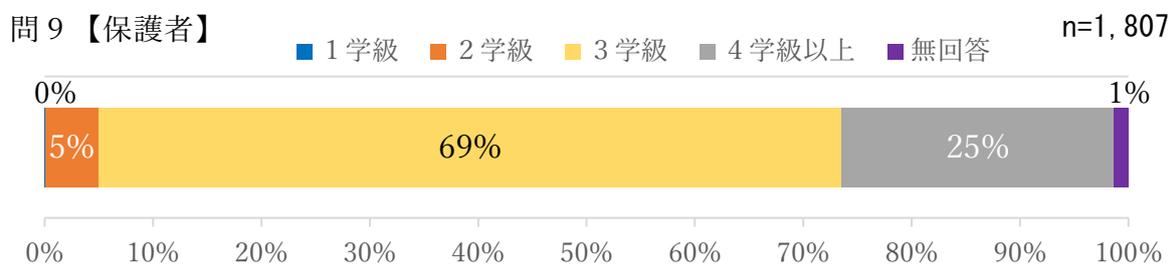
問9 小学校の1学年あたりの学級数は、どの程度がよいと考えますか。
あなたの考えに近いものを1つ選んでください。

保護者・町民・教職員

国の考えとして、小学校では、まず異なる学年で構成される学級である「複式学級」を解消するためには少なくとも1学年1学級以上（1校あたり6学級以上）であることが必要としている。また、全学年でクラス替えを可能としたり、学習活動の特質に応じて学級を超えた集団を編成したり、同学年に複数教員を配置するためには1学年2学級以上（1校あたり12学級以上）あることが望ましいものと考えられている。さらに、適正な学校規模として、12学級以上18学級以下、つまり1学年あたり平均2学級以上3学級以下という基準が示されているところである。

そのような中、全ての属性において、3学級が最も多い回答で、大幅に過半数を超えている。次いで、4学級、2学級となっており、1学級の回答はほとんどなかった。学校の規模が小さい、つまり学級数が少ないことによるメリット、デメリットが国からも示されているところであるが、デメリットを大きく感じていることが推測される。この傾向は、教育現場により近い教職員ではより顕著である。

現在、町内5小学校の1学年あたりの平均学級数は約2.8学級となっているが、各学校別に見た場合は、1学年あたり2学級という学校もあり、将来に向けての検討が必要である。

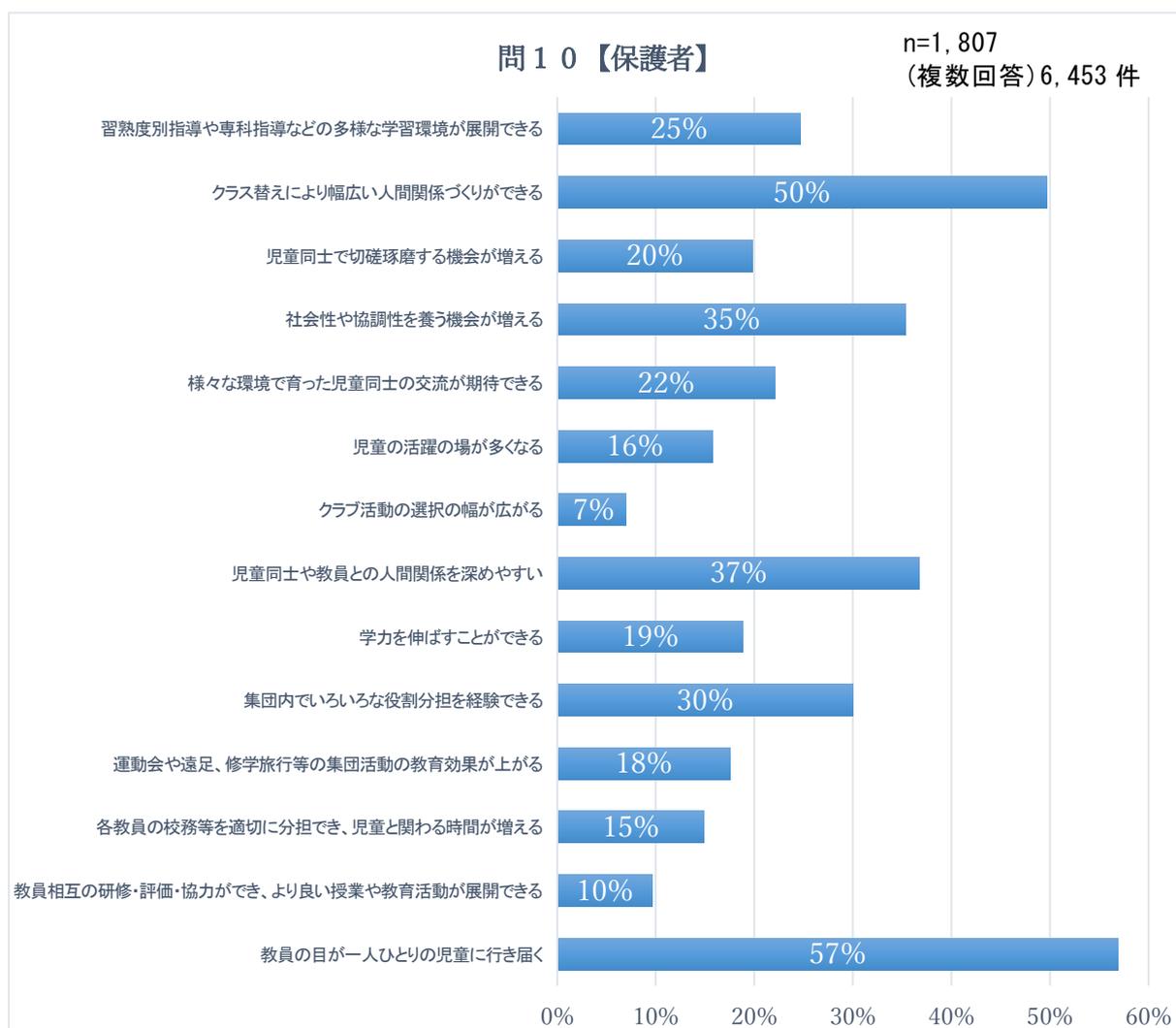


問10 問9のように考える理由について、あなたの考えにおいて重要度の高いものから、4つまで選んでください。

(1) 保護者

保護者の回答として、小学校での1学年における学級数を考える上で、「教員の目が一人ひとりの児童に行き届く」ことが最も多くの理由となった。これは、少人数の学級を編成することにより学級数が多くなることなどへの期待と考えられる。

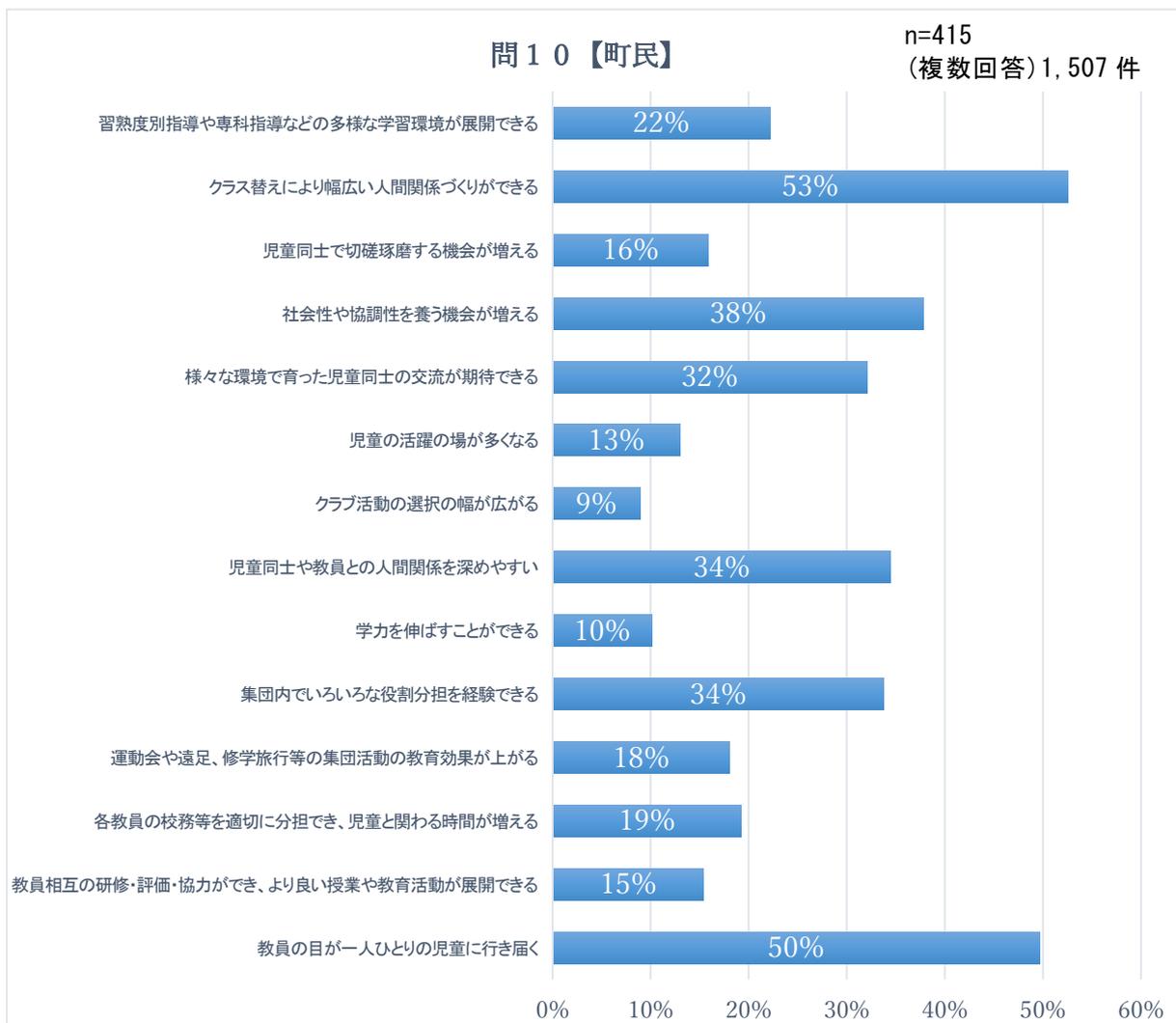
次いで、「クラス替えにより幅広い人間関係づくりができる」が2番目に回答が多く、「児童同士や教員との人間関係を深めやすい」「社会性や協調性を養う機会が増える」「集団内でいろいろな役割分担を経験できる」についても、3～4割台の回答を得ている。子どもたちがある一定程度の規模の同世代の集団の中で多様な人間関係づくりや多様な経験ができることが重視されていることが分かる。



(2) 町民

町民の回答として、小学校での1学年における学級数を考える上で、「クラス替えにより幅広い人間関係づくりができる」ことが最も多くの理由となった。

次いで、「教員の目が一人ひとりの児童に行き届く」が2番目に回答が多く、「社会性や協調性を養う機会が増える」「児童同士や教員との人間関係を深めやすい」「集団内でいろいろな役割分担を経験できる」「様々な環境で育った児童同士の交流が期待できる」と続いている。保護者同様、子どもたちがある一定程度の規模の同世代の集団の中で多様な人間関係づくりや多様な経験ができることが重視されていることが分かる。

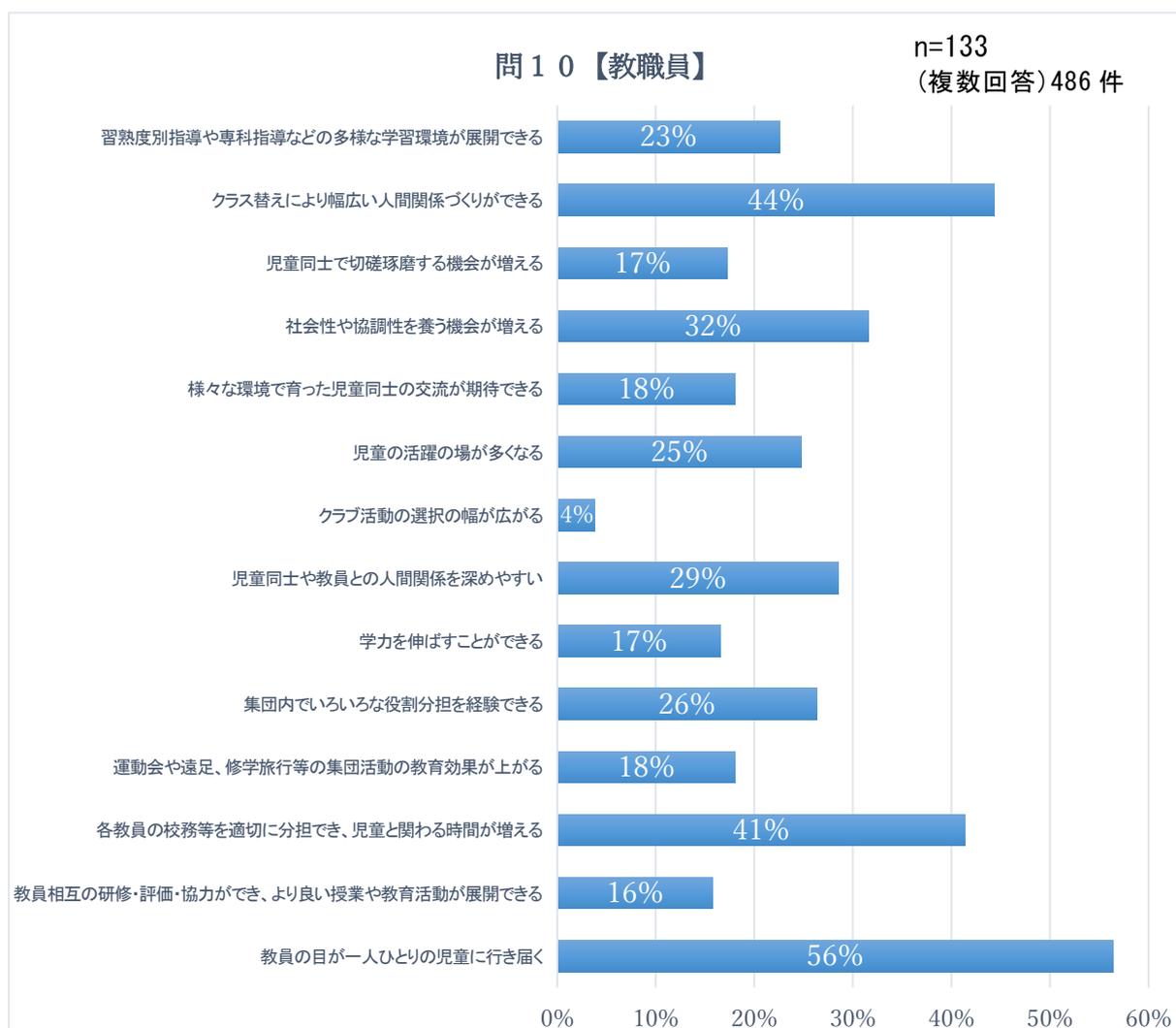


(3) 教職員

教職員の回答として、小学校での1学年における学級数を考える上で、保護者同様、「教員の目が一人ひとりの児童に行き届く」ことが最も多くの理由となった。

次いで、「クラス替えにより幅広い人間関係づくりができる」など、保護者や町民同様、子どもたちがある一定程度の規模の同世代の集団の中で多様な人間関係づくりや多様な経験ができることが重視されていることが分かる。

加えて、教職員における特徴として、「各教員の校務等を適切に分担でき、児童と関わる時間が増える」という回答が3番目に多くなっている。学校規模が小さい場合は、教職員の配置数も少なくなる半面、規模に関係なく、必要な校務の数は変わらないため、各教職員が複数の校務分掌等を兼務しなければならず、学校運営上の教職員の負担が大きくなる傾向がある。学校運営上のことであることから、保護者や町民には回答の内容をイメージするのが難しかったことも考えられる。



問11 問 10 で選んだ以外に、他の理由があれば、以下にご記入ください。

属性別

※106/2,355 人の方より寄せられた回答から主なものを記載

【保護者】

- ・ 同じクラスにならないよう配慮が必要な生徒が複数いた場合を考えると、学級数は3以上がいいと思います。
- ・ 学力を伸ばすためには学習を楽しくし、学校を楽しくしなければならないと思います。子供でも大人でも1番自分の生活を豊かに、より楽しくするのは人間関係だと思えます。家族でもモラル、人間関係は相手の気持ちと教えていますが、集団でしか覚えられない、感じられない事が伝えやすい人数、学級数であればと思います。
- ・ (学級数を増やし1学級あたりの人数を減らして)感染症対策をしやすくするため。
- ・ 先生方の負担を減らして、充実した学校生活を送ってほしい。
- ・ 学級数より一クラスの人数を重視してほしい。
- ・ 教員の目が一人ひとりの児童に行き届くことにより「いじめ」の防止につながる。
- ・ 自分の子どもの担任だけではなく、他のクラスのベテラン教員などに相談できるから。

【町民】

- ・ 少人数で級数を増やすことで生徒一人ひとりに目を向けやすくなり、特にいじめ問題防止につながることを期待しています。
- ・ 席替え、クラス替えなどで友人が増えたり、もしイジメなどあったら環境変化に希望を持つ事もあったり。
- ・ 集団の中で自分の考えを持ち、発言できる能力の向上。
- ・ 教員の一人あたりの負担も減り、他の仕事(授業)に力をそそげる。
- ・ クラス数を増して、学校を減らした方が効率的だから。

【教職員】

- ・ 子どもの特性に応じたクラス分けのために、2学級では難しい。できれば3学級以上あることで、よりよいクラス経営ができると思う。
- ・ 支援を必要とする子どもたちや、一人ひとりの学習の理解に寄り添った指導ができる。
- ・ 教員数が少ないと業務上支障が多い。
- ・ 人間関係の固定化によるいじめを防止するため。

**問12 中学校の1学年あたりの学級数は、どの程度がよいと考えますか。
あなたの考えに近いものを1つ選んでください。**

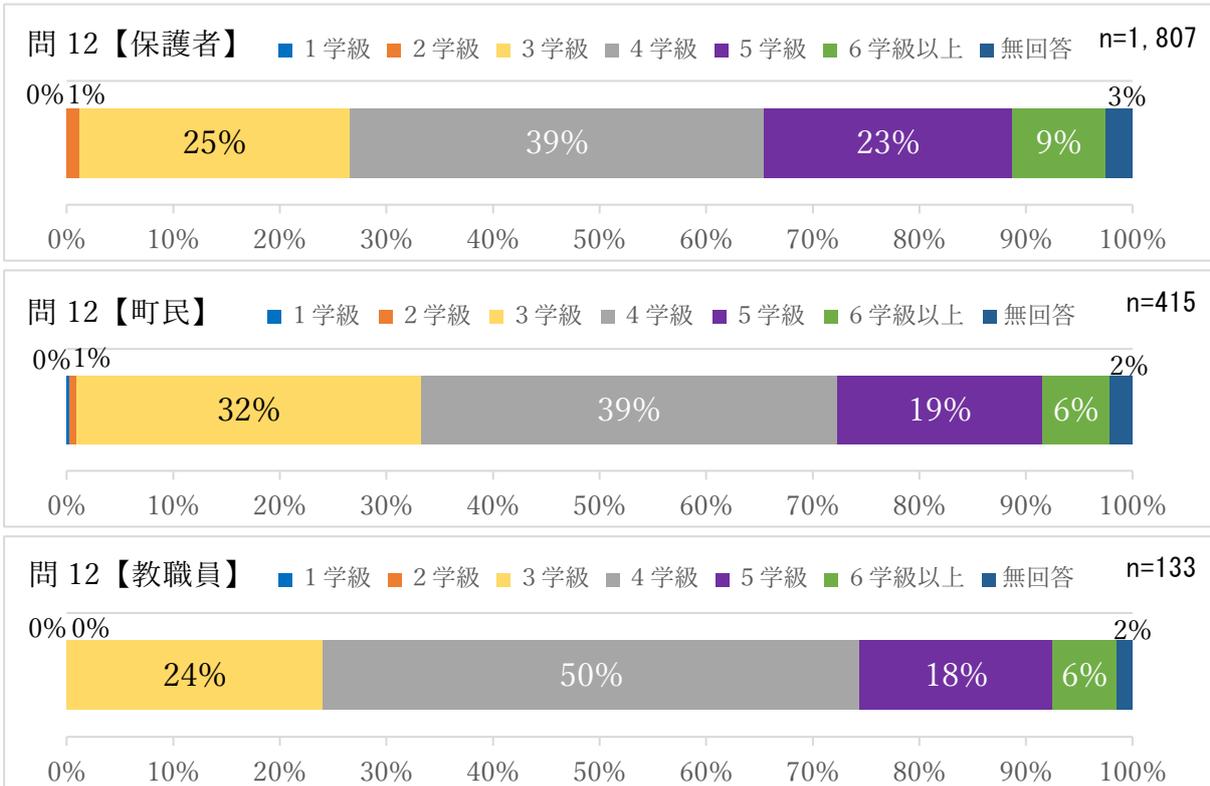
保護者・町民・教職員

国の考えとして、中学校では、全学年でクラス替えを可能としたり、学級を超えた集団編成を可能としたり、同学年に複数教員を配置するためには、少なくとも1学年2学級以上（1校あたり6学級以上）が必要とされている。また、小規模校では、教員配置数も少なくなり、全ての教科の教員を配置することが困難になることから、当該教科の免許状を有しない教員が指導することを許可する制度による免許外指導が行われる傾向がある。そのため、全ての教科で免許状を有する教科担任による学習指導を行ったりするためには、少なくとも1校あたり9学級以上（1学年3学級以上）を確保することが望ましいものと考えられている。さらに、適正な学校規模として、小学校同様に12学級以上18学級以下、つまり1学年あたり平均4学級以上6学級以下という基準が示されているところである。

そのような中、全ての属性において、4学級が最も多い回答となっている。次いで、3学級、5学級、6学級となっており、1学級や2学級の回答はほとんどなかった。町民では、保護者、教職員と比べて、3学級の割合が少し高くなっている。

また、教職員では、保護者、町民と比べて、最も多い回答である4学級の割合が顕著に高くなっている。教育現場により近い教職員の方が、学校運営上の観点から現実的にある一定程度以上の学校規模を望んでいることが推測される。学校の規模が小さいことについては、小学校同様、デメリットを感じていることが伺える。

現在、町内3中学校の1学年あたりの平均学級数は約3.9学級となっているが、今後1学年あたり2学級という学校が出ることも予測されており、将来に向けての検討が必要である。



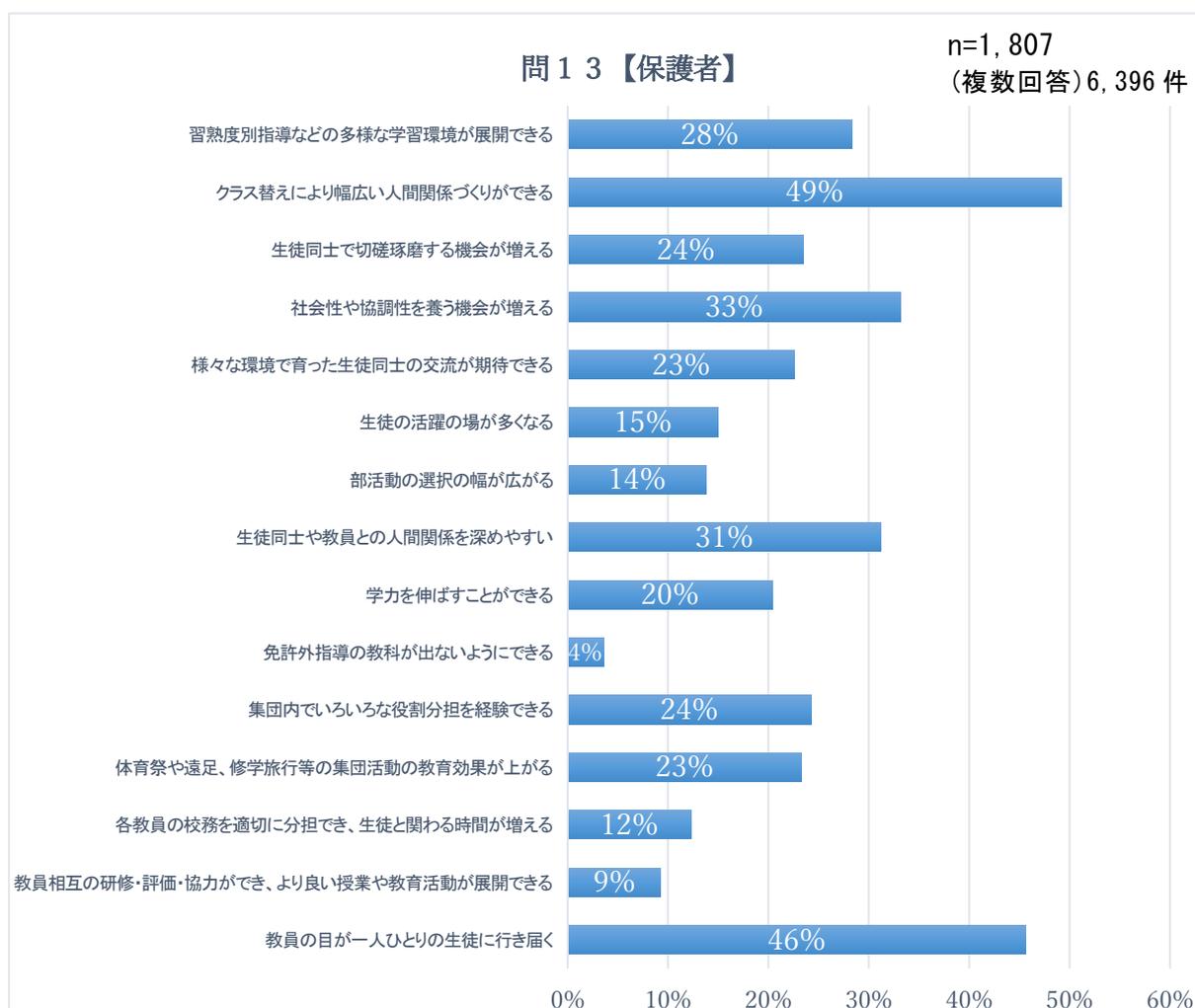
問13 問12のように考える理由について、あなたの考えにおいて重要度の高いものから、4つまで選んでください。

(1) 保護者

保護者の回答として、中学校での1学年における学級数を考える上で、小学校で2番目に多かった「クラス替えにより幅広い人間関係づくりができる」ことが最も多くの理由となった。これは、子どもたちが思春期を迎えるにあたって、多様な人間関係において様々な経験ができることなどへの期待と考えられる。

次いで、「教員の目が一人ひとりの児童に行き届く」「社会性や協調性を養う機会が増える」「生徒同士や教員との人間関係を深めやすい」「習熟度別指導などの多様な学習環境が展開できる」などの順で多い回答となっている。

中学校は義務教育の最終段階であり、子どもたちが卒業後に社会に出ていくことから、社会性や協調性といった点や、学校行事による集団活動の教育的効果について、小学校よりも重視されている傾向が見られる。さらに、学習環境に関する点についても、より重視されているが、進路選択が意識されているからではないかと考えられる。

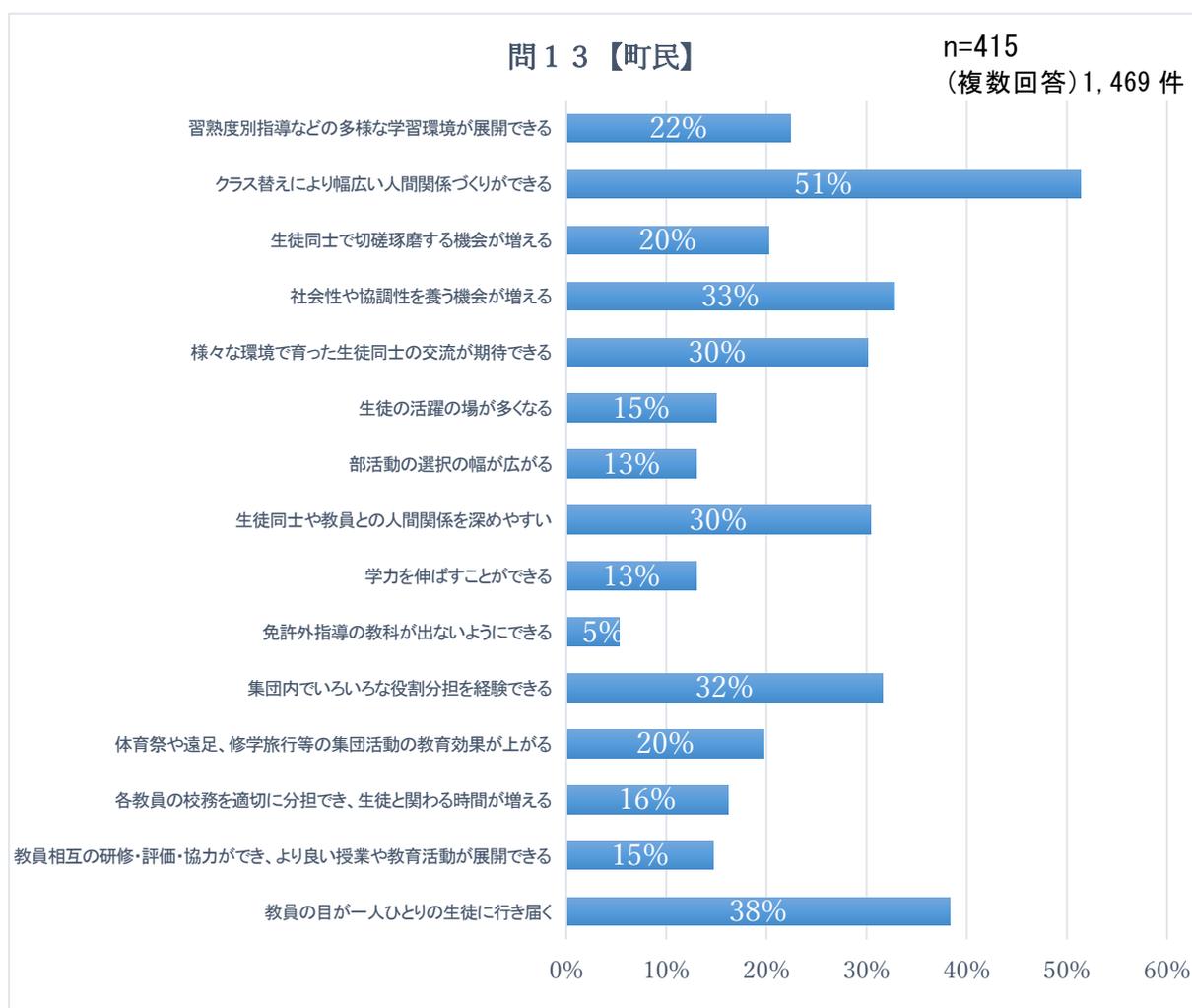


(2) 町民

町民の回答として、中学校での1学年における学級数を考える上で、保護者と同様、「クラス替えにより幅広い人間関係づくりができる」ことが最も多くの理由となった。これは、子どもたちが思春期を迎えるにあたって、多様な人間関係において様々な経験ができることなどへの期待と考えられる。

次いで、「教員の目が一人ひとりの児童に行き届く」「社会性や協調性を養う機会が増える」「集団内でいろいろな役割分担を経験できる」などの順で多い回答となっている。

保護者同様、義務教育の最終段階として、社会性や協調性といった点や、学校行事による集団活動の教育的効果について重視されている傾向が見られる。

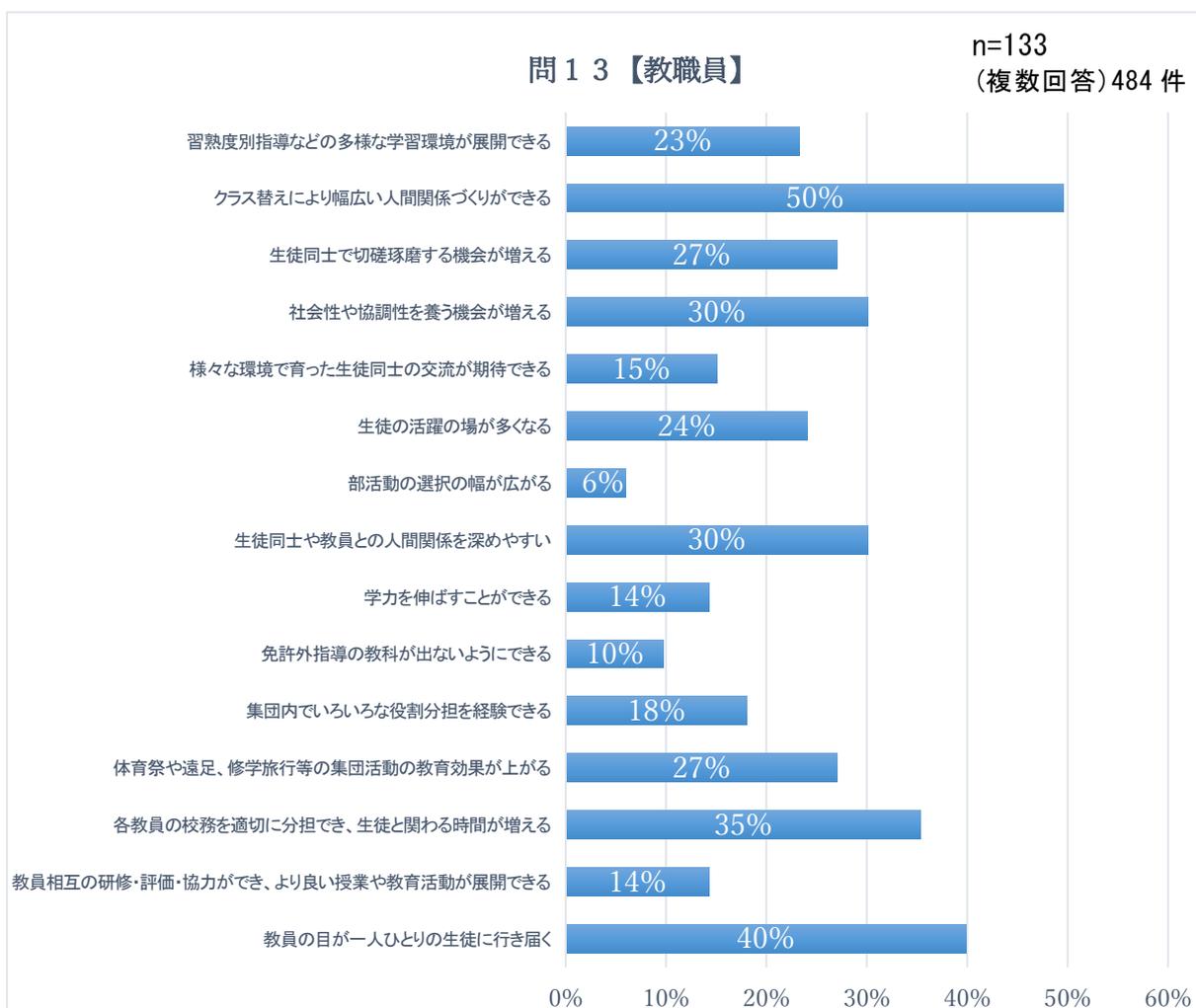


(3) 教職員

教職員の回答として、中学校での1学年における学級数を考える上で、保護者、町民同様、「クラス替えにより幅広い人間関係づくりができる」ことが最も多くの理由となった。これは、子どもたちが思春期を迎えるにあたって、多様な人間関係において様々な経験ができることなどへの期待と考えられる。

次いで、「教員の目が一人ひとりの児童に行き届く」の回答が多くなっているなど、保護者、町民と同様の傾向が現れている。

教職員では、保護者、町民と比べて、「各教員の校務を適切に分担でき、生徒と関わる時間が増える」が重視されていることが特徴的である。学校運営においては、学校全体の校務分掌はもちろん、学年運営上の業務を分担する必要がある。学年における学級数が少なければ、各教員が複数の業務を兼務しなければならなくなり、授業や生徒指導など、子どもに直接関わる時間に影響することが懸念されることを、実際に学校運営を担う立場として反映しているためではないかと考えられる。



問14 問13で選んだ以外に、他の理由があれば、以下にご記入ください。

属性別

※65/2,355人の方より寄せられた回答から主なものを記載

【保護者】

- ・ 中学では、子どもなりの地域による文化や考え方の違いに多くふれて、多様な考え方の波にもまれてほしい。
- ・ （1クラスあたりの人数が多いと）感染症発生の場合、対策が不十分になったり、感染リスクが高くなる。
- ・ 教員の方に余裕や休みが増えたらいいと思います。
- ・ 学級数より一クラスの人数を重視してほしい。年齢が上がっても手・目が必要な部分が変わるだけ。同じ人数なら少人数多クラスが良い。
- ・ いじめなどの発見のしやすさ。

【町民】

- ・ 小学校に比べ中学校の方が学習面、人間関係でつまづくことが多くなる。そのため、他の多くの教員の目がふえることで一人ひとりに行き届くことができる。
- ・ 担任による環境のちがいと学年としての社会性や協調性を養うほうが広がりがありそうと考えます。

【教職員】

- ・ $4 \text{ 時間} \times 4 \text{ クラス} = 16 \text{ 時間}$ $1 \text{ 時間} \times 4 \text{ クラス} \times 3 \text{ 学年} = 12 \text{ 時間}$ 週 12～16 時間程度の授業が適切だと思うから。5教科が各学年1人配置できる。
- ・ 「学年」という集団意識が持ちやすい規模。
- ・ 人間関係の固定化によるいじめ防止。
- ・ 教員数が少ないと業務上支障が多い。

5 学校の適正規模・配置の検討について

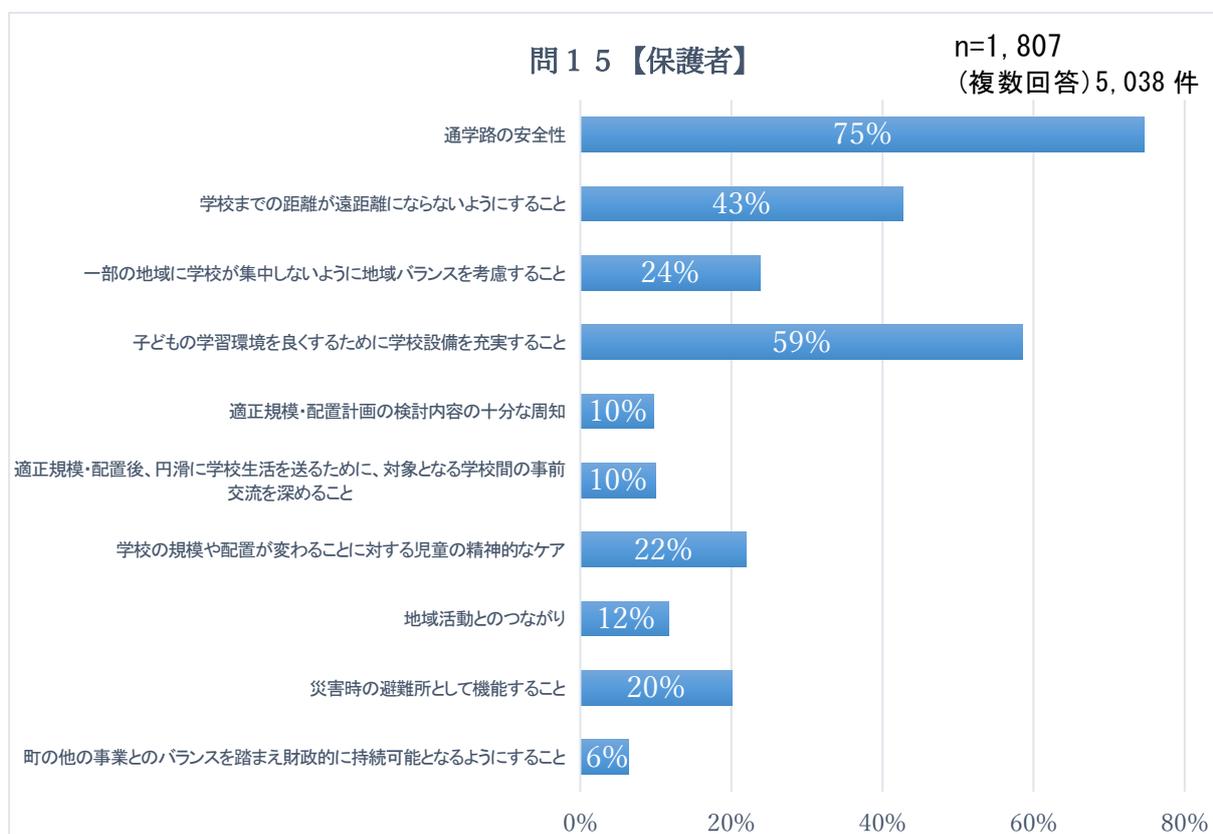
問15 今後、小学校の適正規模・配置を検討する場合、優先して配慮すべきことについて、どのように考えますか。
あなたの考えにおいて重要度の高いものから3つまで選んでください。

(1) 保護者

小学校における保護者の回答としては、「通学路の安全性」が最も多い回答となったほか、「学校までの距離が遠距離にならないようにすること」が3番目に多い回答となった。小学校では、小学1年生から6年生という、幅広い年齢層で、発達段階で未熟な子どもが通学することから、交通安全上等の安全性がとくに重視されていることが分かる。

また、「子どもの学習環境を良くするために学校設備を充実すること」が2番目に多い回答となっている。町内の学校教育施設については、今後、順次法定耐用年数を迎えていくことになり、建物の長寿命化工事や統合、更新（建て替え）など、必要な措置を講じていかなければならない。また、情報教育に合わせた設備の充実、感染症に対応できる教室空間の広さなど、時代に合わせたハード面の対応を考えていくことも重要である。

その他、地域バランスを考慮した学校配置、学校適正化による児童への精神的ケア、災害時の避難所としての機能についても、多くの回答がある。

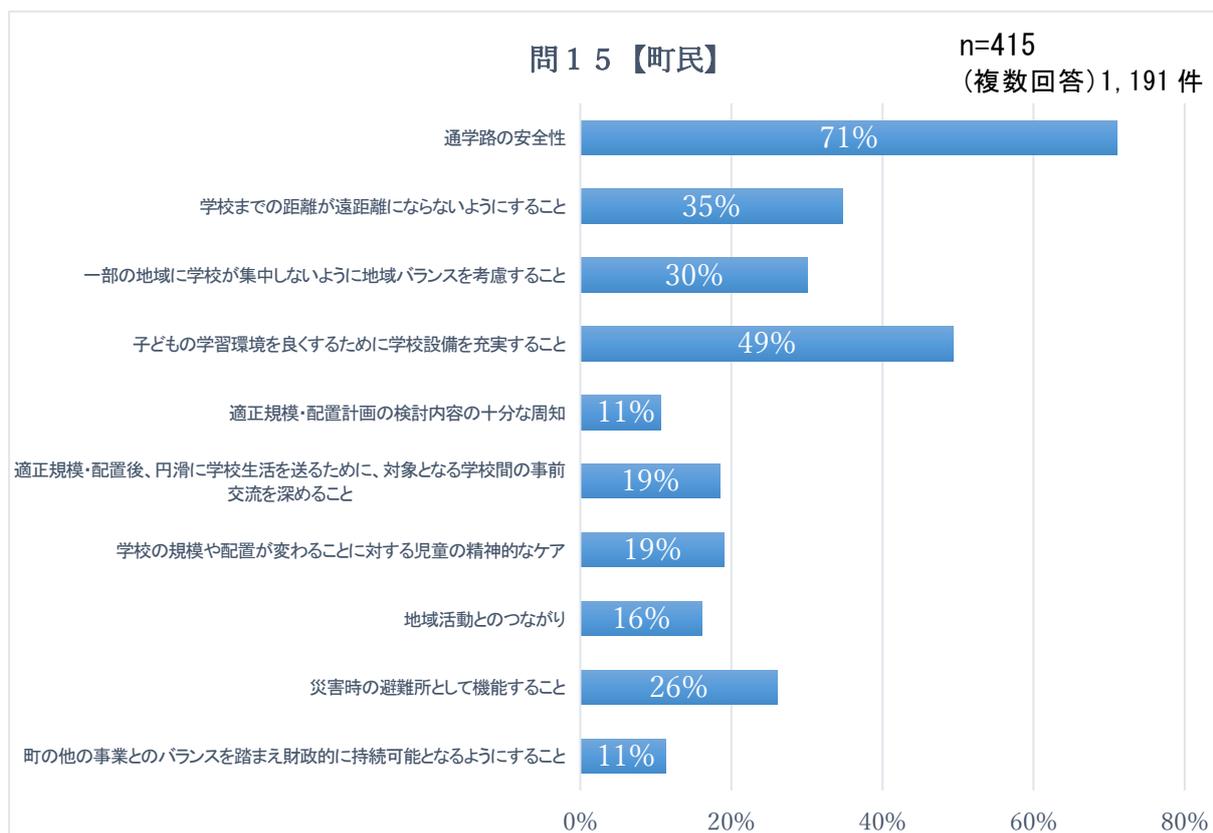


(2) 町民

小学校における町民の回答としては、保護者同様、「通学路の安全性」が最も多い回答となったほか、「学校までの距離が遠距離にならないようにすること」が3番目に多い回答となった。

また、保護者同様、「子どもの学習環境を良くするために学校設備を充実すること」が2番目に多い回答となっている。その他、地域バランスを考慮した学校配置、児童への精神的ケア、災害時の避難所としての機能についても保護者と同様に多くなっているが、町民においてはより顕著になっている。

とくに、災害時の避難所としての機能については、住民にとっての生命の安全に関わることであり、近年、気候変動による風水害の影響が増えている現状を鑑みれば、各種ハザードマップなどを参考にしながら、学校適正化等について検討を進めることも必要である。

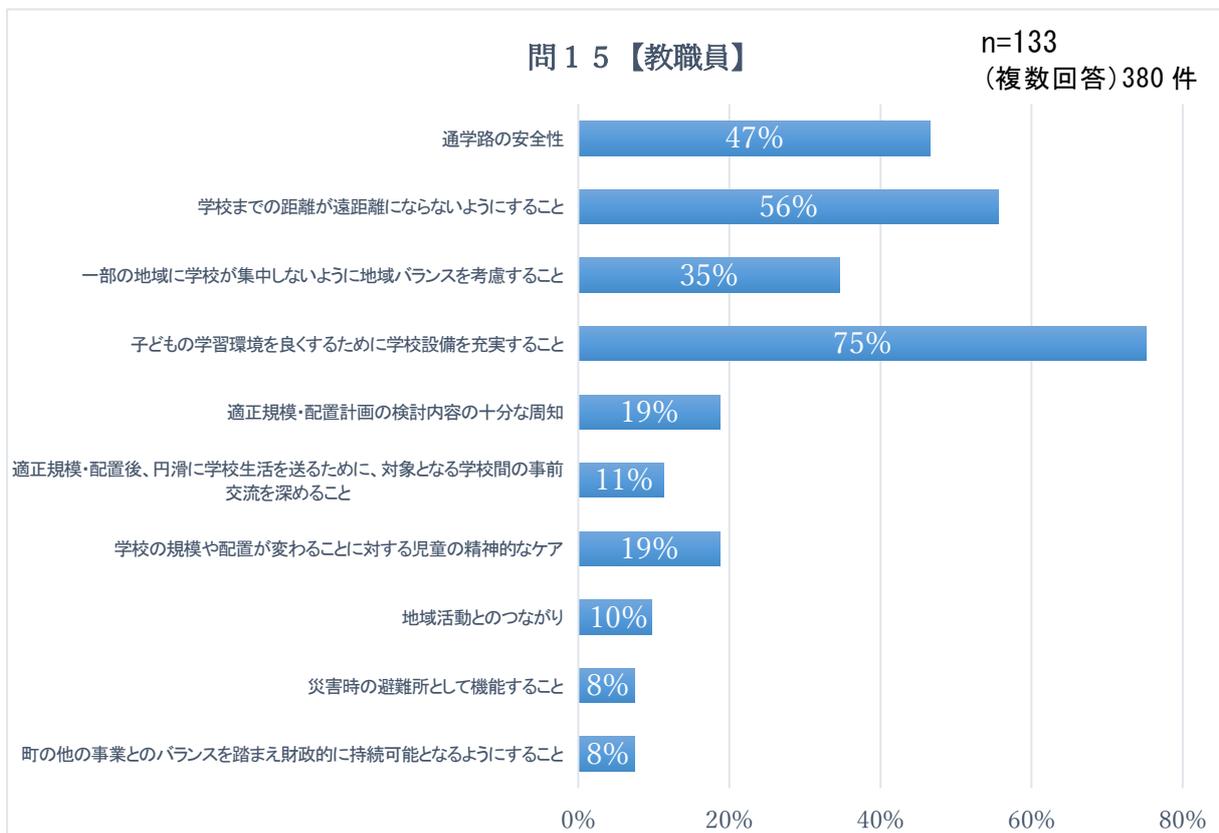


(3) 教職員

小学校における教職員の回答としては、「子どもの学習環境を良くするために学校設備を充実すること」が最も多い回答となっている。日常的に学校施設を利用している関係から、設備更新の必要性を具体的に実感していることが要因と考えられる。

次いで、保護者、町民と同様、「学校までの距離が遠距離にならないようにすること」「通学路の安全性」についても多い回答となっている。

また、保護者及び町民に比べて、「災害時の避難所として機能すること」の割合が少なく、「適正規模・配置計画の検討内容の十分な周知」の割合がやや多くなっていることが特徴的である。



問16 問15で選んだ以外に、他の理由があれば、以下にご記入ください。

属性別

※63/2,355人の方より寄せられた回答から主なものを記載

【保護者】

- ・ やりきれない事もあるとは思いますが、とにかく安全が1番。住宅地やスクールゾーンを好んで抜け道にするドライバーが多いです。避難先にもなるのでしようから、安全を確保してほしいです。
- ・ 学校までの距離が遠距離になった際の通学バスの検討。
- ・ 学校の設備だけでなく、先生の「質」を重視していただきたい。
- ・ ハザードマップ的にも大丈夫な所。
- ・ 児童数や設備、先生の人員配置数等、学校毎に差が生じないようにしてほしい（平等に！）。

【町民】

- ・ 通学路の安全性で検討することと安全性を確保すること、共に必要。
- ・ 親の職場などを考慮し、学区にこだわらず、臨機応変に対応してほしい。
- ・ 災害時の避難場所として指定している割に、かなり老朽化しており、何年も通う学生やもしものときに機能するかどうか疑問です。
- ・ これからの情報化社会に対応するのにふさわしい場所として機能することを意識する。

【教職員】なし

**問17 今後、中学校の適正規模・配置を検討する場合、優先して配慮すべきことについて、どのように考えますか。
あなたの考えにおいて重要度の高いものから1つまで選んでください。**

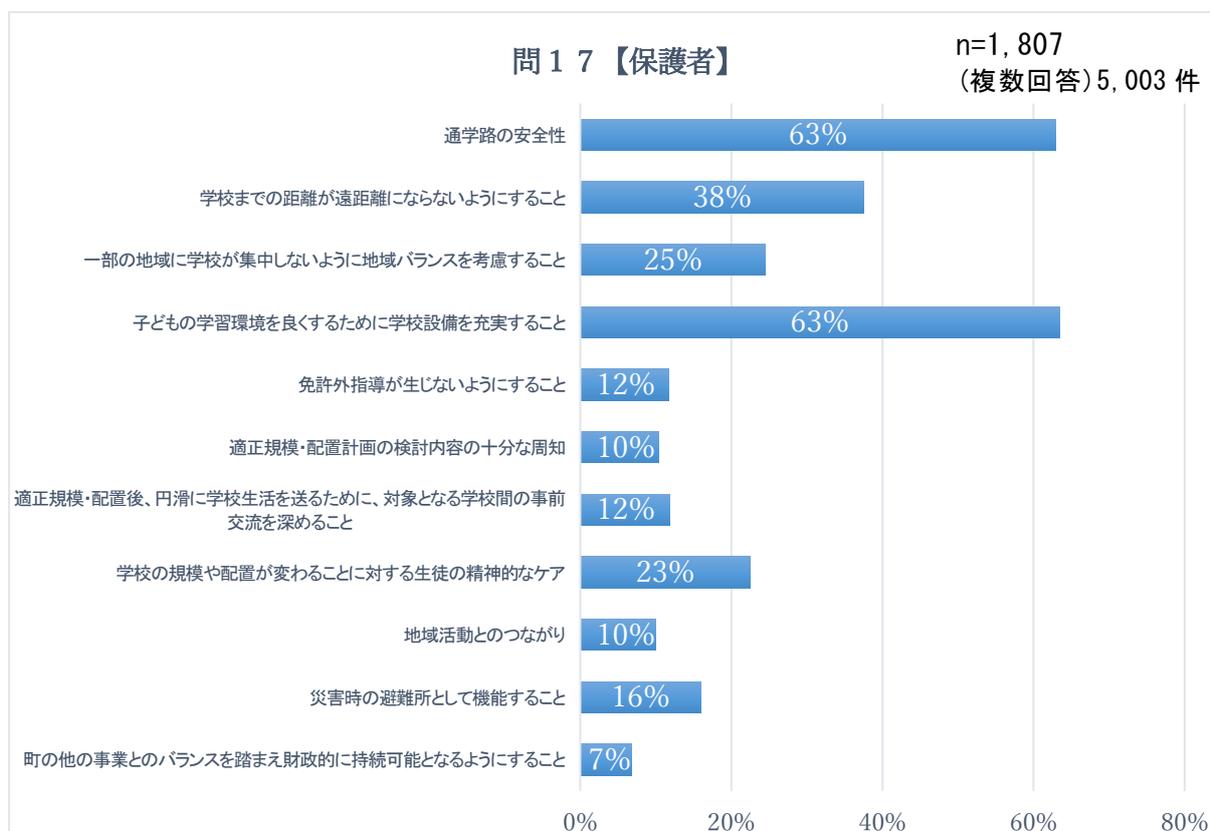
(1) 保護者

中学校における保護者の回答として、「子どもの学習環境を良くするために学校設備を充実すること」「通学路の安全性」が最も多い回答となっている。

小学校と異なり、より学校設備が重視されているが、町内の学校教育施設の多くが、今後、法定耐用年数を迎えていくことになり、必要な措置を講じるとともに、時代に応じたハード面の対応を考えていくことが必要である。

次いで、「学校までの距離が遠距離にならないようにすること」が3番目に多い回答となった。中学生となれば、その発達段階から小学生よりも通学において交通安全上の懸念は多少減るものの、防犯上の観点からも、子どもの安全性が依然として重視されていることが分かる。

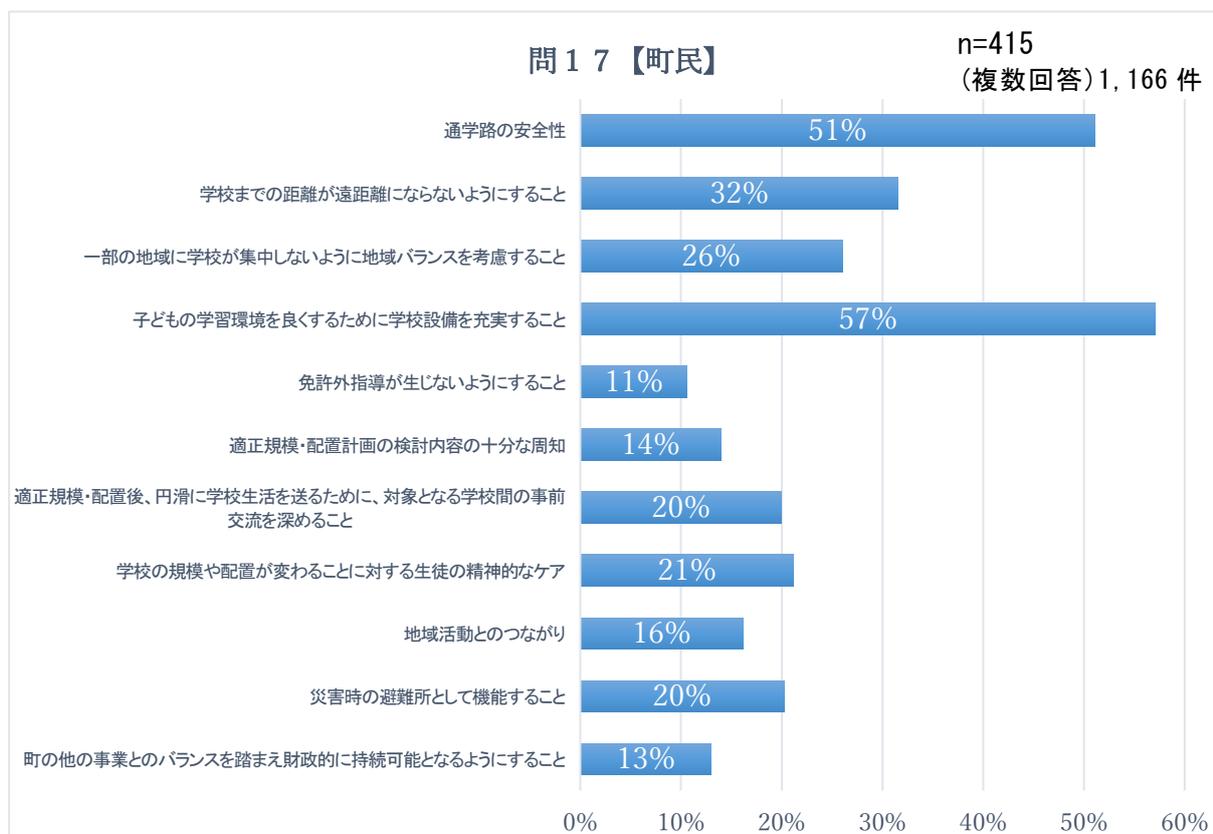
その他、小学校同様、地域バランスを考慮した学校配置、学校適正化による児童への精神的ケア、災害時の避難所としての機能についても多くの回答がある。



(2) 町民

中学校における町民の回答として、保護者同様、「子どもの学習環境を良くするために学校設備を充実すること」が最も多く、次いで「通学路の安全性」が多い回答となっている。その他、保護者と同様の傾向を示している。

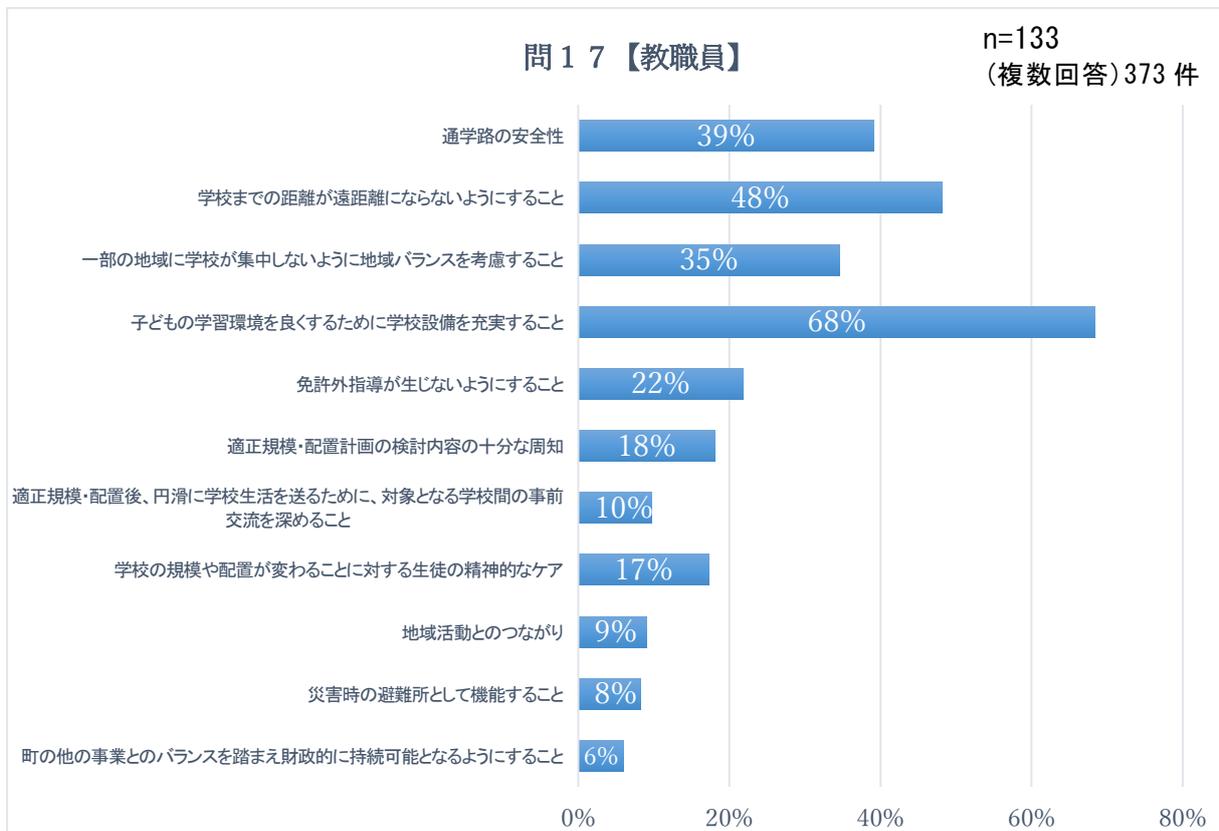
町民においては、「適正規模・配置後、円滑に学校生活を送るために、対象となる学校間の交流を深めること」「地域活動とのつながり」「災害時の避難所として機能すること」の割合が多くなっていることが特徴的である。



(3) 教職員

中学校における教職員の回答として、保護者同様、「子どもの学習環境を良くするために学校設備を充実すること」が最も多く、次いで「学校までの距離が遠距離にならないようにすること」「通学路の安全性」が多い回答となっている。その他、保護者と同様の傾向を示している。

その反面、教職員においては、保護者、町民と比べて、学校運営に関係する「免許外指導が生じないようにすること」「適正規模・配置計画の検討内容の十分な周知」の割合が多くなっていることが特徴的である。学校運営上の課題は、教職員だけでなく、教わる側の子どもたちにも影響を及ぼすことから、慎重に検討する必要がある。



問18 問17で選んだ以外に、他の理由があれば、以下にご記入ください。

属性別

※77/2,355人の方より寄せられた回答から主なものを記載

【保護者】

- ・ 中学校の部活動数が少ないと思います。選択があまりできない。部活動の顧問をその部活に詳しい先生に任せてほしいと思います。
- ・ 学校ごとに学ぶ内容や方法が大きく変わることのないようにする。
- ・ 遠い通学になる場合の自転車通学の許可。
- ・ 教員の資質向上。
- ・ 遠距離であっても、バス利用（公共バス、スクールバス）などで通学が安全になればよいと思う。
- ・ 安全性が確保されていて、ある程度人の目が多い所（誘拐などがおこらない場所）
- ・ 一つの小学校からの出身生徒が8割以上とか、バランス悪いのは子どもがかわいそう。
（少ない方も多い方も）中学は色々な学校からの新しい出会いの場になって、そこでもまれて強い社会性を身につけてほしい。
- ・ 洪水・津波時の避難に対応できる高台付近への配置。
- ・ 不登校の生徒に対しての対応をもう少し手厚くしてほしい。

【町民】

- ・ これからの情報化社会に対応するのにふさわしい場所として機能することを意識する。
- ・ 「学区によって行ける学校」という縛りをなくし、子どもが行きたい中学を町内の中で選択するシステムがあってもよいかと思う（6km以内、1時間以内なら）。
- ・ 学校の統廃合によって学区が変わり、通学距離が延びた場合、スクールバスの導入が考えられると思います。
- ・ 他市町村では、ヘルメット自転車通学のところもあるが、寒川町では歩道や自転車道が整備されておらず、たとえ近くても通学が危険であり、まずは道路整備が必要。

【教職員】

- ・ 生徒が行いたい部活動が存在していること。

6 寒川町における小・中学校のめざすべき望ましい教育環境に関する意見

問19 寒川町における、小・中学校のめざすべき望ましい教育環境について、ご意見等がありましたら、ご記入ください。

記述分類・集計

※（ ）は意見数を示す。

大分類	小分類
1 確かな学力【知】(40)	寒川町の学力向上(25)/学習量(8)/外国語教育(7)
2 豊かな心【徳】(57)	いじめへの対応(28)/徳育(18)/体験・交流(11)
3 健やかな心身【体】(22)	給食(11)/部活動のあり方(9)/性教育(2)
4 授業全般(63)	個に応じた学習指導(27)/授業内容等の改善(15)/対面教育(3)/教科担任制(5)/習熟度別指導(12)/免許外指導(1)
5 情報教育(19)	情報教育(5)/オンライン学習(4)/タブレットの活用等(10)
6 児童・生徒(57)	子どもに寄り添った教育(27)/子ども目線(7)/児童・生徒の負担(6)/多様な選択肢(5)/教育機会の確保(4)/専門的なケア(5)/制服(3)
7 家庭・保護者(25)	保護者への情報提供(5)/保護者との連携(3)/PTAのあり方(7)/家庭の教育力(2)/連絡手法等のデジタル化(8)
8 教職員(54)	教職員の負担軽減(41)/教職員の資質向上(10)/教職員の対応(3)
9 教育環境(111)	良好な教育環境(35)/教育設備・備品等の充実(30)/児童・生徒数(11)/学級数(2)/クラス替え(3)/学区(5)/学校統合(16)/小中一貫教育(7)/学校図書(2)
10 通学・交通(35)	通学路の安全確保(21)/通学手段等(6)/通学時間(2)/交通安全教育(6)
11 学校との連携・特色(43)	小中間等の連携(7)/各学校での対応の違い(4)/各学校の伝統・行事等(9)/機能の複合化(4)/学校と地域との連携(19)
12 教育行政(41)	寒川町の教育ビジョン等(27)/教育予算の確保(14)
13 その他(21)	アンケート内容等(9)/災害時の対応(2)/神奈川県状況(1)/他自治体の取組(3)/その他(6)

※意見項目総数 588件

※自由記述の回答を内容別に整理

※小項目は他の大分類にも係わるものもありますが、代表的な項目に整理しています。

大分類	小分類	回答者	問19回答記述
1 確かな学 力【知】	寒川町の学力向上	保護者	学力の向上を期待しています。
		保護者	学力向上。
		町民	学力向上のために、勉強のくふう、宿題等ドンヨクに対処してほしい。
		保護者	寒川高校が近くにあるので、子どもも親もそこへ入れれば良いと思っている人が多く、勉強する子供は少なく、学力を上げる環境はととても悪く感じます。
		町民	寒川は全国的学習評価が低いと伺っています。レベル向上と教職員の質も願いたいと思っています。教育委員会の顔が全く感じられません。
		町民	他県から、結婚を機に越してきたものです。のんびり、穏やかな地という印象を受けました。素朴で良い地ですが、教育面ではやや不安を感じております。失礼とは存じますが、町内唯一の高校の学力は低め、小学校はコロナ（休校中）の中での子どもたちへの学習指導が乏しいとの声も耳にしました。他との比較ですので、一概には言えないかもしれませんが、学力の底上げへの工夫を期待しています。子をまだ通わせていないので知らぬ中で申し訳ありません。
		保護者	寒川町の学力は全国と比べ低いことだけが気になっている。子どもたちは、寒川で伸び伸びと育てているので、それ以外はととても良い環境でありがたい。学力向上を目指してますます子どもたちの幸福感上昇につながってくれたらと思う。
		保護者	全体的に学力レベルが近くの市に比べて低いため、高校生になると差があり、大変だと思う。学力のレベルをもう少し上げる工夫（課題、登校日を充実させる、成績のつけ方の工夫）をお願いします。成績はもう少し厳しくつけていいのではないのでしょうか。
		保護者	寒川町の学力は神奈川県内でもあまり高い地域ではないようですので、学力の向上が大切なのではないかと思います。
		保護者	寒川町の学力は低い、と数年前ですが聞いたことがあります。基礎学力は社会に出て行く上で必要と思うので、学力upを目指す様な指導環境作りをお願いしたいです。小学校→宿題ももう少し多くても?!よいのでは、と思います。
		保護者	学力テストの結果が全国・県内でも下位にある状況が長く続いています。子育てをする上で、10数年状況が変わらない状況は子どもを通わす上でとても不安です。安心して教育を受けれる環境を整えていただきたいです。義務教育が最高の地域で受けることが出来れば、主ずと移住者も子どもの人数も安定して増えると思います。今のままでは、ここでの教育に期待できない。
		保護者	神奈川県下における寒川町の学習状況向上につなげていただきたい。
		保護者	寒川の学力の低さを何とかしてほしい。
		保護者	寒川町で受けられる小・中学校教育は、他の市町村より悪いが、町の税収が少ないので仕方ないというのはおかしい。日本中の教育レベルと同じレベルを目指した政策を実行してもらわないと、今後さらにグローバル化が進む中で、勝ち残れる子どもが寒川町から生まれなくなる。施設が難しいならIT等の活用も含め、今まで通りのやり方の延長ではなく、教育の質を落とさない議論がされることに期待する。
		保護者	受験等、町外の学校との学力差が出ないようにしていただけたらうれしいです。
		保護者	寒川町は学力が低いようなので、全体的に上げる努力をする。
		保護者	小・中学校とも、もう少し学力が向上するような授業内容や学習時間にしてほしいと思います。寒川町全体の学力を上げてほしいです。
		保護者	寒川町は県内でも学力が低いということにもっと真剣に取り組むべきである。
		保護者	寒川町は他地域に比べ学力が低いとよく聞きます。先生によっても宿題量、生徒とのコミュニケーション量、変化に気づけるか様々な面で大きな差がありました。（1年間我慢したという年もありました）
		保護者	寒川町の学力は神奈川県内でもあまり高い地域ではないようですので、学力の向上が大切なのではないかと思います。
		町民	学力の向上（塾に行かなくても県の平均くらいの学力が身に付く）
		保護者	全ての児童・生徒が必要な基礎学力を身に付けることができる。その中で苦痛を味わうことなく幸せな集団生活を送ることができることが希望。より発展的な将来を見据えた教育内容も良いが、まずは基本的なことが出来ているのかどうか。保護者としてはそれを望んでいる。
		町民	全国学力調査の結果をもう少し詳しく公表してほしい（学校別の平均点や偏差値なども知りたいので）
	町民	ゆとりある教育、はば広い教育も必要であります。まずは学校教育、勉学の場であり小さい時から勉強することを教えることが大事だと思います。	
	保護者	日本の国力が低下するような教育はしないで欲しいと思います。子供達が将来住みやすい国となるよう勉強の大切さ、目的がしっかり理解できるよう伝えていって欲しいと思っています。	
	学習量	保護者	9月中、小学校では午後の授業がずっとなかったが、勉強の遅れを不安に思う保護者の方が多かったように思う。
		保護者	周りの市に比べて授業数が足りていないのが心配です。

大分類	小分類	回答者	問19回答記述	
1 確かな学 力【知】	学習量	保護者	コロナの影響で学習時間は足りているのか？他の地域の小学校はすでに5～6時間授業だとのこと。音楽などの授業、図工もないし、学校行事が少ない。リコーダーの授業をもう少しやってほしい。	
		保護者	夏休み期間がとて長い。コロナで学習が遅れている分、短期でも登校日などを入れ、学習、宿題（分からないところ）など見てほしい。40日間、学校から連絡（子どもの様子なども聞く）機会など、まったくないのでネグレクトや虐待されている子どもさんが心配です。	
		保護者	コロナにより休校や短縮などがあり、学習時間が少ないので学力低下が心配です。	
		保護者	都内の一部のように、隔週でもよいので土曜日授業を実施。	
		保護者	学習環境について コロナ禍において短縮授業となっていたが、その際の宿題の量の少なさについて、もう少し多くの課題を出すべき。結局帰宅後遊びに行ってしまう。親の負担を考えてほしい。	
		保護者	夏休み、冬休みを少し短くしてほしい。	
		保護者	小学校での英語授業のレベルアップ。	
	外国語教育	保護者	小学校低学年から英会話重視を取り入れてほしい。	
		保護者	低学年から英語に触れる機会を週1回くらいで作ってほしい。	
		保護者	英語教育の充実。	
		保護者	各学校に外国人教師を一人ずつ配置したということですが、全生徒に一人では少ないと思うのでもっと増やしてほしいです。	
		保護者	寒川町には、多くの外国籍の方（親・子）が住んでいます。その外国籍の方の国の文化を紹介できるような授業を取り入れられると良いと思います。文化だけでなく、生活習慣や言語など、日本との違いや共通点など学ぶ事ができれば、グローバルな思考を持つきっかけになると思う。	
		町民	国際的に世界を見る、考える子供になって欲しい	
		町民	国際的に世界を見る、考える子供になって欲しい	
	2 豊かな心 【徳】	いじめへの対応	町民	いじめ問題も大きな課題の1つですね。
			保護者	問16の回答で記した環境作りを切に望む。多様性を受け入れる環境作りといじめによる自殺をなくす取り組み（環境作り）を全国のモデルケースになるように取り組んでほしい。
			保護者	今いじめがあるわけではないが、いじめ等ない環境で楽しい学校生活を送れるようにしてほしい。コロナ禍で職員の方も大変だと思うが学校で広がらないようこれからも対策等よろしくお願いします。
保護者			いじめのない楽しい学校生活を送れるようにしてほしい。	
保護者			いじめをなくすこと、そのための環境をつくること、	
町民			学校での生活が、いじめのない楽しく学べるよう指導をお願いしたい。保護者会でも話し合っしてほしいです。楽しく生活できれば成績もアップすると思います	
町民			いじめ撲滅	
町民			小学校3年生の頃いじめられた経験があります。常に先生がいない所、誰もいない所ででした。いじめがないと思っていても、把握していないだけです。どうしたらいいかも分からなかったし、うまく言葉で説明する事もできませんでした。いじめ防止対策何かしてますか？同じメンバーにならないよう教科ごとに教室を変えるとか（全教科は無理でも）クラス替えはした方がいいです。	
町民			～いじめの問題について～ 学校の取るべき内容を明確にしておくこと	
保護者			いじめ、トラブル（生徒同士又は先生からの生徒への圧力）をかかえる家庭に適切な対応をすること	
保護者			子供3人を寒川中学校に通わせていただきました。 良い点…いじめがあまりないこと。少人数なので目が行き届いているのではと思う。	
保護者			生徒も教師もすべての人が生きやすい教育環境を目指してほしいです。いじめに対して、罪のなすり合いではなく、痛みに寄りそった行動をしてほしいです。いじをなくすだけでなく、万が一いじめられても、死を選ばないよう、生きることと付き合える教育環境であってほしいです。	
町民			学校ではいつの時代でも「いじめ」がなくなることがないように思われます。「いじめ」の早期発見と厳正な対処を強くもとめます。 TV報道をみていると、「いじめ」と思われる自殺などが出ても学校は「いじめ」をなかなか認めず。学校の対応に対して大きな不信感を抱きます。	
町民			はっきりと目には分からない、陰湿ないじめの早期発見。また、いじめまでいっていないようなからかう程度のいじめにも早く気付いて頂き、対応して頂きたいです。	
町民			また、いじめや不登校、モンスターペアレント等の問題について、他校や海外ではどんな対策をしているのかを調査し、参考にすることも良いと思います。	
町民			いじめのない集団づくり。いじめがあった場合は個人ではなく、チームで適切に対応できる教育環境を整備	

大分類	小分類	回答者	問19回答記述	
2 豊かな心 【徳】	いじめへの対応	保護者	いじめについて、両方にきちんとした聞き取りをしていない場合があると思う。たまたま近くにただで加害者の中に追加されてしまい、うまく否定の言葉が伝わらなかったために、そのまま「加害者」として片付けられた子どもがいる。 目撃者に聞き取りしないのはどうかと思う。当事者にしか聞かなければ、口のうまい子ども、強い子どもの有利になってしまいますよ。 加害者が皆で「グル」になって、貶められた子どもを数人知っています。強い子が弱い子に指示を出して、本人は手を汚さず、いじめをし、強い子は何も無かったふりをしている。その子の親に忠告しても「ウチの子はそんな事しない。」と言われ、学校にも相談しましたが、うやむやになりました。 随分前の話ですが、やはり、今でもやらされていた子ども達がかわいそうでなりません。もちろん被害者も。加害者とされている中には、実は被害者がいる事を見抜いてあげてほしい。	
		町民	社会では犯罪となる行為が“いじめ”で済んでいる事が大いに疑問である。	
		保護者	SNSを使ってのいじめをニュースで目にしたので、徹底した指導をお願いしたいのと、親も十分注意するようにしたいと思った。	
		保護者	私達が学生の頃、いじめというものが日常的にあり、それを指導する先生は残念ながら1人もいませんでした。いじめられている子はクラス替えがあるまで約一年ガマンしたり、ビクビクしながら毎日を過ごします。今はわかりませんが、先生方がキチンと指導し、もしそれでも改善しなければ例外でクラスを替えるなど、子供が過ごしやすい環境を作ってほしいと思います。家庭への訪問等もヒドイ場合は必要かと思えます。今のところ昔とは違い、子供の学校ではキチンと先生方が良いこと、悪いことを指導して下さっていて、お友達皆と仲良くできているようです。良い先生に恵まれていて嬉しい限りです。	
		町民	いじめのない学校教育を望みます。	
		町民	いじめ。差別のない教育	
		保護者	学習環境だけでなく、いじめがない環境づくりを考えてほしい。	
		保護者	いじめ等については真剣に取り組んで頂きたいと思います。教員が知らない間に子供達は仲間外れ、暴力悪口を言う子が低学年から出ています。 教育よりも心の成長をすこやかに見守るために力を注いで頂きたいです。	
		保護者	いじめ問題、ネットによる誹謗中傷など、人の痛みが分からない人間に育って欲しくない。その対象にもなって欲しくない。	
		保護者	小学校、中学校、高校、いじめのない環境になってもらいたいです。特に、中学校では、いじめがあっても、先生は関与してくれないと聞きます。小学生の子を持つ親としては、いろいろ心配になります（心配と不安でいっぱいです）。自殺してからでは遅いです。いじめのない、充実した学校生活が送れるように教育環境に一番「力」を入れてもらいたいです。いじめ問題で関与してくれない先生を許してはいけなと思います。	
		保護者	いじめや校内での問題の際に、きちんと話す機会を設けて、児童・保護者・教員等で解決できるように取り組んでほしいです。安心して安全に生活でき、学びを受けられるのが学校の一番の役割だと思うので、アンケートや疑問がある時に言葉を発せるような機会がもっとあればと思います。	
		保護者	いじめが起きないようにするためクラスを選択教科やクラブ活動などを多く取り入れ、長時間同じメンバーで過ごす時間を減らし、コミュニティを細分化し、所属するグループを複数持たせ、友人関係を広く多く築きつつ、安定した環境で勉学に集中できるようにしてほしい。	
		徳育	町民	地方に行った時の事ですが、どなたにも「あいさつ」おはようございます、こんにちは、何か微笑ましく暖かさを感じました。 何か挨拶と言うのは普段口にしてないやと出てこない事ですネ。そう言う子供さんにこちらでは会った事が無いのが驚きですネ（普通なんですよ）
			保護者	個をのばすより集団での生活方法（活動）をのばして欲しいです。
			保護者	学習そのものだけでなく、集団生活を通じて自主性や協調性など学んでほしい。
	町民		子供は大切な町の財産です 優しい人になってほしい	
	町民		これからの小・中学生の皆さんには命を大切に、日本の未来の為に頑張ってもらいたいと思います。	
	町民		不自由な自由（なんでも与えない）	
	町民		仲間内でのイジメ等道徳教育が必要と感じている。	
	町民		学力より常識の有る教育環境。	
	町民		まずは大人が社会のルールの手本となるよう努めるべき。 基本的な社会のルール、礼儀は重要と考える。	
	町民		私自身が寒川東中の出身ですが、一部の不良生徒の素行が非常に悪いので、学校が荒れていて、いじめ・授業の妨害・先生へのからかい等酷い有様でした。家庭から・小学校から健全な心を育てることがそもそも一番大切だと思います。	
	町民		感謝、思いやり、助け合う教育	
	町民		相手を思いやる心、物事の善悪の判断ができる人になってほしい。	
	保護者	道徳的なことに力を入れていただきたい。		
	保護者	勉強も大事であるが、その前に心身ともに健康になる子供達を育てるか、人の痛みが想像できる子供達を育てるかが、日本の未来を決める。		
	保護者	人への思いやりを忘れない優しさのある人間関係を基盤として学校生活を送ってほしいです。		

大分類	小分類	回答者	問19回答記述		
2 豊かな心 【徳】	徳育	保護者	学校は子供たちが人として社会に出るために必要な道徳や知識、人間関係、規律の重要性を身に付ける場だと考えるため、社会とのかかわり方や友人の大切さなどを学べる時間を充実させて頂きたい。		
		保護者	語学やICTに力を入れていると伺っていますが、自主性、協調性、継続して努力することの大切さ等、基本的な部分にもこれまで同様取り組んでいただくことを希望します。		
		保護者	登下校中見守り当番の方への挨拶が少ない事や授業中に身勝手な行動を取る等の話を聞くと道徳に力を入れることも必要かと思う。		
	体験・交流	町民	異文化との交流		
		町民	寒川町の総合図書館のような公共施設で、主に子ども向けの科学館があると良いと思います。		
		保護者	農業体験、川清掃活動など、過ごしやすい環境を整えてくれている人たちの存在、その仕事の大切さ、大変さを実感できる体験を取り入れる。		
		町民	寒川では比較的豊かな河川、川、水路があり、農業も多くある。また、工業団地には大手の工場も多くある。子供の頃から浄水場、生産工場の見学、農業体験等多くのことを学べる場がある。水道がどうやって家庭に配水されているのか、どんな機械が製品を造り出しているのか、青果物を育て刈る等の体験を比較的近くで体験できる環境にある。いろいろ体験学習を望む。		
		町民	いくつかの公園や素敵な図書館もあり子どもたちには良い環境がそろっているのではないかと思いますので、今あるすてきなところも引き続き大切にしてほしいです。		
		保護者	教室内だけの勉強ではなく、いろいろ体験したり、地域の方と交流できる環境が整っていけばいいと思います。1回だけでなく、定期的に。		
		保護者	学校の授業としてボランティア活動を行ってほしい。 学校内だけでなく、外に出て行うことが良い。		
		町民	児童館を造り、子供たちがのびのび遊び学べる場が必要。他自治体と比べ圧倒的に子供たちの居場所がない。工場だらけ。兵庫県明石市をモデルに整備する必要がある。		
		保護者	少子化でもあるので、世代が違う方の交流やコミュニケーションのとり方、多様性を認める価値観の育て方		
		保護者	コロナの中では難しいと思いますが、学年を問わずに交流をもてるような機会があると良いなと思います。		
		保護者	空きスペースを利用して、町内に住む高齢者などが生徒たちと交流をもてる場を作る。 例、小学校：月一とかでグラウンドで遊んだり、宿題を見るときか。 中学校：寺子屋のような勉強を教えたり、両親が働いて家で一人でいたりする子どもたちと話すことで互いの孤独感も和らいだりできるのでは。 高齢者：社会とつながるので生きがいにもなる。		
		3 健やかな心身 【体】	給食	町民	給食がおいしいとよいですね
				保護者	中学校も義務教育なのであれば子供たちに必要な栄養バランスの考えられた給食にするべきだと思う。そうでないことが不思議でたまらない。
				保護者	中学校までは給食とし、健全な身体をつくり、感情のコントロールができ、落ち着いて学習に取り組めるようにしてほしいと願っている。
				保護者	全校給食制度。
				保護者	中学校の給食
				保護者	はっきり言って給食センターは必要なかったと思う！これから生徒が減り、学校が減っていく時に莫大な予算を使って作るものでもない！だったら児童館が欲しかった。今必要なものと今後必要なものは違います！親達が望んでいるものを見極めを最近間違っている気がします。
保護者	小・中学校：給食センターの不安（給食費・量・質・内容）				
町民	自校給食？になるのを期待しています				
町民	センターからの給食は数年後になるが、冬などせっかくの温かい食事（スープ、ぶた肉の料理）が冷めてしまわないか不安である。特に今の子どもたちは温かいものは”温かく、冷たいものは冷たいもの”として家庭でやる。食事もそうだから、保温保冷機能の付いているなべなどで工夫してほしい。				
保護者	給食は現在の自校方式に戻してほしい。給食はあたたかく、作ってくださる方の顔が見れる方がよいと思います。				
保護者	給食				
部活動のあり方	保護者			部活動は外部コーチを導入するのいいと思います。また、町内であれば、どの学校の部活動を選んでもいいというような制度ができればいいなと思います。	
	保護者		部活動は教員への負担が大きいため、専門家の指導を希望します。		
	保護者	教師に全て任せるとはならず、部活動などは寒川町で人材を募集して、しっかり教えてほしい。			
	保護者	今回のアンケートとは関係ないかもしれませんが、中学校の部活動に関して、校内教職員が部活の指導を十分に行うことができない場合には、（例えば、競技未経験、もしくは子供が小さい）、外部からの指導者を積極的に受け入れて指導していただきたい。			

大分類	小分類	回答者	問19回答記述
3 健やかな 心身 【体】	部活動のあり方	保護者	将来的な生徒数の減少を考慮し、部活動を他校でできる等を検討されてはいかがでしょうか（課題もあるとは思いますが）。
		町民	部活動に決められているルール（平日1日・土日どちらかは休み）が守られていない中学校と守っている中学校が町内に混在しているように思う。適正な活動時間を守る取組みがなされていなければ望ましい教育環境とは言えない。今一度、調査や見直しをした方が良いかと思う。
		保護者	中学校での部活動が活発になり、県内外への移動が多くなり、場合によっては宿泊等が必要になる場合があり、家庭からの自己負担が大きくなります。一定以上の大会への参加には補助金等を出してほしいです。
		保護者	教職員の皆様にはとても感謝しています。生徒以上に部活動・勉強（授業）の両立が大変だと思っています。部活動の顧問制を廃止し、外部からの専門の方に依頼することで、より良い教育現場を構築できるのではないのでしょうか。
		町民	明るく楽しい部活動
	性教育	町民	寒川町に限らず、国全体として、小・中学校からしっかりと性教育に力を入れるべきだと思います。望まない妊娠だけでなく、相談できずに産み落とし、殺害まで至ってしまうケースの多さを、考えると決して"いけないこと"として教えるのではなく、人として自然なことであり、大切なことからこそ"どうしなければならないか"という、本当の意味できちんと教えてあげなければならないと思います。また、相談のできる環境のことを考えると、生徒だけでなく、保護者への教育もまた大切なことだと思います。
		保護者	性教育などふみ込んで頂けるといいなと思います。あとは奇抜な事は望みません。適切な義務教育内容が授業で伝わるようにして頂きたい。保護者の責任であるはずの責任を背負いすぎず、又学校関係者が一保護者、利用者となった時は自分の責任を負うことを忘れず、子ども達に姿を見せてほしいです。
4 授業全般	個に応じた学習指導	保護者	インクルーシブを推進してくれているのは昔と比べて望ましい状況だと思うが、現場（他の生徒や担当教員と何より本人とその保護者）が苦しまずに実施できているかをもう一度見直して欲しいと感じます。困難を抱えながらガマンして周囲に合わせようと頑張り、無理しすぎて壊れてしまう子を何人も見てきました。開かれた道だからこそ気をつけなければならないと思います。
		町民	興味を引き出す教育、フォロー教育
		保護者	みんな同じ、平等に、の考え方が平等でない。多様性。特性を考えて対応してほしい。
		保護者	個人の資質もあるので、あまり全体主義に重きを置かない。
		保護者	戦後から続く個をなくす教育を一日も早く終わらせるべきである。行政、教育者がプロパガンダにのまれている以上不可能である。
		保護者	特に小学校で教師の画一的な教えによって子供達が困惑している姿を見聞きしてきました。学力がある子が認められるという現実があります。一人一人個性があり、得意分野も違います。特に先生の言葉の影響がある小中学生にとって先生に認められるということは将来につながる大きな出来事になると思うので一人一人の個性を認め、伸ばす教育現場であってほしいです。それには1学級の人数が現状では多いかと思いますが・・・。
		保護者	現在小学1年生ですが、先生方はとても細かく見てくださっていると感じます。集団の中で一人ひとりの個性を磨くことは、とても教育としては難しいことなかもしれませんが、昔のように右ならえ右のような、「皆が同じことをするのが正しい」のではなく、自分で考え、意見を持ち、外に表現していくことができるように、自分が選んでいくことができるように、その中で自分らしさを見つけ磨いていくことができるように家庭と教育の現場の先生方と協力して、支えていってあげられたらと思います。
		保護者	今、いろいろな生徒がいます。先生には、子どもの性質を学んでもらいたいです。
		保護者	自由な発想ができる子供になってほしい。それを柔軟にサポートしていける教育環境が望ましい。
		町民	個に応じた学習指導がされる教育環境になるといいなと思います。
		町民	特別な才能を持つ子供の特性を生かす授業枠を設け、未来を目指す寒川のために長い目で教育に力を注いでほしい。
		町民	一般、世間、常識、固定概念にとらわれず、得意なこと、興味のあること、やってみたいと思うことを尊重してやらせてあげられる教育環境になれば良いと心から思っています。
		町民	達成感（勉強、スポーツ、美術、他） なんでもいので自信をつける（ほめる）
		保護者	一番は自己肯定感を高められるような教育環境づくりを希望します。
		町民	一人一人の得意を伸ばすため自主的な <u>探索学習</u> が必要。
		町民	自主的な人を成長させる環境をつくる。厳しい規律で自由な発想を縛らないことが必要です。
		町民	今後は少子化にともない、現在のクラス、学年性ではなく、オープンスクールにして、児童、生徒の自主性を尊重できる教育が必要だと思います。
保護者	このアンケートの選択肢で「協調性」というワードが良く出ていたが、協調性は度を越すと同調圧力になりがちなので（特に日本は）これからの時代は「主体性」「自主性」を育てるような環境を望む。例えば「ディベート」を各教科に取り入れてみたりするのも良いと思う。		

大分類	小分類	回答者	問19回答記述
4 授業全般	個に応じた学習指導	保護者	早い段階での進路計画、どのような大人になりたいのか等…数年後に向け目標を持って生活できる環境を作っていきたい。そのために今どんなことをすべきか考えるなど子どもの個性を伸ばしていきたい。
		町民	大人になって、自分の手で道を切り拓くことのできるよう、可能性を広げられるような教育環境となることを期待します。
		町民	「主体性」を重視した個の育成
		町民	「多様性」を尊重した集団生活の重視
		町民	私自身は小学校3年生の時に他市から転校してきました。それまでの小学校では給食時にナフキンの下にビニールマットを敷いていました。こちらに来てからは皆と違うからビニールマットは敷かないようにと言われてきました。なぜ皆と同じにしなければいけないのでしょうか。皆と違っていても良いと教えるのも教育なのではありませんか？今は多様性を認めているのでしょうか。
		保護者	発達障害を持つ生徒への指導は十分なのでしょう。
		町民	支援級や、発達ののんびりした子が安心してすごせる環境や、支援学校が町内にもできたらいいなと思いました。
		町民	障害児教育について。今、グレーゾーンの児も増えていると思います。学校に1人置く、サポーターさんがいると聞きましたが、もう少し、充実がはかれたら良いと思います。地域から呼びかけて教育補助として、ボランティア（有償だと継続しやすい）を募るなど担任の先生のみ負担をかけすぎず、子ども一人一人を取り残さないような支援を求めます。 寒川の未来に期待します！
		教員	特別支援学級の教室環境をもう少し整えていただけると活動の機会がさらに増えると思いました。（肢体不自由児がいる場合、エレベーター、手すりの設置等） コロナ禍で行事等減っている中ですが、寒川町は5校すべてに支援級があり、5校で相談したり、報告したり等、学校同士の連携がとれている点が素晴らしいと思いました。コロナ禍のできる活動を探し、教育活動に取り組んでいきたいです。今回寒川町の子どもたちのために、このようなアンケートを考えてくださりありがとうございます。よろしくお願ひ致します。
		授業内容等の改善	保護者
	町民		時間差教育を検討
	町民		大学での環境の変化に適応できるよう、90分授業の創設。グループワーク発表の機会を増やし、人と協力、コミュニケーションを養う場を多く作る。生徒だけでなく、教員も一緒に考えるような授業転換。授業に導入・展開・まとめのようにメリハリのある段階をもつこと。子供が引きつけられるような雑学を用いた授業展開。生徒と正面から向き合い、PTAなどの対応を気にせず、子どもたちとぶつかってほしい。授業それぞれに合った机の配置の仕方を考え、授業プロセスの立案の向上。
	保護者		塾ありきの中学生の高校進学指導は控えるべきではないかと思う。
	保護者		中学の体育、男女別にしてほしい。
	保護者		中学校では受験に対応する学力面の指導が足りない為、みんな塾に行っているという現状があります。塾へ行かなくても、受験できる学力を学校で学んで欲しいです
	保護者		改善してほしい点…宿題が少ない、スピードがおそい。テスト前ギリギリで範囲がおわってないのはきびしい。
	保護者		中学でもっと、情報処理や商業科も授業に加えてほしい。
	保護者		宿題、提出物をしっかり出したかを自己管理
	町民		小学校の宿題について 現在、家庭で宿題をやり、答え合わせまで親が見ていると話を聞いたが、解説を含め学校で答え合わせをしてほしい。すべて親が見ることになると子供の睡眠時間も削られてしまうし、共働きの親としては大変辛いと思う。
	保護者	宿題の出し方についても見直して欲しい。多くの家庭では毎日宿題が親子のストレスとなっている現状がある。（夏、冬休みも）世界の状況を見て何が必要なのか？を見極めていただきたいです。	
町民	目標・目的を持った指導が望ましい。		
保護者	いつも楽しく学校に通わせていただきありがとうございます。 中学校の体育の授業で、持久走が今年6月～9月の時期に行われた学年がありました。中には嘔吐や体調を崩すお子さんもいた様です。熱中症が多く心配される6月～9月の時期に行うのは適切ではないと感じます。職員の方の声かけなど配慮はあったようですが、冬の寒い時期など、涼しくなってから行うなどの配慮をお願いいたします。 （嘔吐は熱中症の症状にあたるかと思い、何かあってからではと心配に思います。）		
保護者	真夏、真冬の熱中症、防寒の対策がもう少し臨機応変に対応できると、児童の健康上良ろしいと思います。		

大分類	小分類	回答者	問19回答記述
4 授業全般	授業内容等の改善	保護者	・小児ぜんそくがあったので持久走は本当にやめてほしい。 ・猛暑の中の体育、体育祭は心配なので日陰で休ませるとか、帽子をかぶせるとか日焼け止めをぬりなおさせるとか、こまめなケアをしてほしい。体育祭はテントを増やして、テントの下で過ごさせるようなしないと気がでないです。 いろいろ書きましたが、親としては、体調管理が心配です。日頃の先生方のご指導には感謝しております。今後ともよろしくお願いたします。
		町民	私には子供も孫もおりませんが、子供は古い言い方ですが、「宝」であると思います。教育は国の最大の責務の1つと思っています。これから、テクノロジーが発達し、週に2〜3日登校するだけで済むようになるでしょう。しかし、人から人へ教えることはそれほど変わりがあるとは思っておりません。
	対面教育	保護者	コロナ禍はもう少し続いていくと思うが、学校の友人同士、先生との関係、環境が制限される中で、人間関係の希薄にとっても危機感を感じている。切磋琢磨していくのはオンラインでは役不足すぎるし、やはり対面が必要だと感じる。感染防止に努めた関わりは時間を短くしても機会は増やした方がよいと思う。
		町民	コロナ禍の中、リモートでの授業や短縮のなか、子供たちも先生方も頑張っていると思います。対面での授業や行事で問題とされている人間関係(対人関係)が少しでも良くなればいいと思います。勉強はできないよりできた方がいいと思いますが、対人関係は1人ではどうすることもできません。人に関わることはこれから大人になるにつれて、大切なことだと思います。
		保護者	小学校の教科担任制は、30年以上前から東京23区では行われており、神奈川は非常に遅れていると感じています。
	教科担任制	保護者	小学校で、理科は担任の先生でない方が教えているが、他の科目でもできるのか。たとえば準備が大変な音楽の授業。
		保護者	先生方の経験やそれぞれの専門的な知識を子供が聞いてきた時が一番楽しそうな良い表情でいます。そういう点が良ければ環境は地域の状況に応じてよいと思います。
		保護者	子どもたちが面白いと感じるような授業をしてもらいたいと思います。特に中学校では専門の教科を教えているのだから、子どもたちが興味を惹かれるような授業をしてほしいです。
		保護者	教科担任制を導入していただき、さらなる学習意欲の向上につなげていただけたらと期待しています。
		習熟度別指導	保護者
	習熟度別指導	保護者	コロナによる授業数の激減で、子供の学力低下が心配です。一人一人の学習におけるレベルよっての授業が受けられる環境があったらと思います。
		保護者	小中(高もか?)共通して言えることは家庭の状況が違って当たり前なのに「同じように出来る子」を求められることです。どうしてもない子がたくさんいます。「できなく」ても置いてけぼりにならないような教育を望みます。
		町民	教員の増加と無料補習高レベル習熟別授業の実施をする。教育は人であることを再認識すべき。教員を3割以上増やす事。
		保護者	苦手教科などを選択して授業が受けられたいと思います。(テスト前など) 子ども達がいつでも分からない事を質問、解決できる場があると良いです。
		保護者	安全に各々の能力・知識に合った教育の場があることを望みます。
		保護者	個々人の習熟度に合わせた学習プログラムにしたいと、Ipadも配付されたのでスタディサブリのような教材を利用し、習熟度別に進めていくようなシステムにしたいです。 年々高校入試も難しくなっているため、応用問題にも対応できるような教育をお願いします。
		保護者	小学校においても学習理解の個人差があるように思える。補修等検討するべき。
		保護者	中学3年生は、習熟度別クラスにした方がよい。受験生なのに、授業中でもやる気のない子が騒ぐクラスで勉強はできません。
		保護者	安全に各々の能力・知識に合った教育の場があることを望みます。
		保護者	その子供の得意分野が生かせる場所や将来に向けたタブレットやオンラインの活用も期待します。
免許外指導	町民	個々の学習能力に応じたクラス編成を行い、授業についていけない児童・生徒を無くして欲しいと思う。	
	教員	教職員の立場ですが、免許外指導をしなければならない事態は、教わる立場、教える立場、保護者の立場からみても、避けた方がよい。負担感、不平等感等、デメリットが大きい。	
5 情報教育	情報教育	町民	情報モラル・ネットリテラシーの向上を図るため、最新知識を持った大人が教育する
		保護者	情報通信を学ぶ環境を整えてほしい。
		保護者	今のご時世、いつ何時リモート授業が必要になるか分からないので、生徒たちのモバイル機器のスキルを上げてほしい。また、その際の授業の内容が通常の授業に劣ることがないようにしてほしい。
		保護者	IT時代、遅れをとらないようにパソコンを使った教育に力を入れてほしい。
		保護者	PCなど現代に必要なことは、勉強させてあげて欲しいです。
オンライン学習	町民	学校へ登校せずとも自宅でオンライン学習ができるようにしてほしいと思います。タブレットではなくPCが望ましいと考えます。	

大分類	小分類	回答者	問19回答記述
5 情報教育	オンライン学習	保護者	リモートでの教育を早めに取り入れて欲しい。コロナの感染者が増えてから進めるのではなく、落ち着いている時期にこそ、段階を踏んで取り組むべきであると思う。
		保護者	教育委員会が勝手にipadを支給しましたが、低所得世帯等への配慮はあれで満足ですか。今後家庭で使用する場合、Wi-Fi等の環境を整えるのは各家庭のようですが、低所得世帯にそれができると考えていますか。コンビニやファミレスのFree Wi-Fiを使用する家庭が出てくるなど、考えていますか。教育委員会が必要としたもので、何の軽減もなく、各家庭でというのは怠慢ですよ。誰を思っている教育ですか。
		保護者	オンライン授業や自宅でのWi-Fiを使用したタブレット使用が必要となったときは、ネット回線がない家庭でも使用できるよう無料Wi-Fiが使用可能な場所（図書館、学校など）の提供（見守りあり）など検討いただきたいです。
	タブレットの活用等	町民	1人1台タブレットをお願いしたい。
		町民	タブレット端末の導入 オンライン授業をコロナウイルスの感染拡大に関わらず、事情があって学校に行くことができない児童・生徒に対して実施できるようになればよいと思います。
		町民	不登校のお子さんもタブレットを使って同じ授業を受けられるようにするなど、自治体・教育委員会でもっともって活用法を考え、活用している団体（NPOなど）に教をこうべきです。
		保護者	スマホ、ゲーム、タブレット、子ども達にはITが否応なく迫っている。その使い方や考え方を授業で教えても良いのではないかな？ また、発表などには逆に積極的に使って、将来のスキルにした方がよいと思う。
		保護者	タブレットの支給があったが、小中での利用頻度が違うので、せっかくの教材がもったいないと思う。
		保護者	その子供の得意分野が生かせる場所や将来に向けたタブレットやオンラインの活用も期待します。
		保護者	1人1台のタブレットが配付されているので、積極的に授業に活用して欲しいです（近年、台風等、自然災害も増えてきているので、すぐにオンライン授業に切り替えられる体制）。
		保護者	iPadの授業における更なる有効活用をしてほしい。例えば、ロイノートだけを使用するのではなく、他アプリやサイト等を活用する。
		保護者	今回のコロナ禍で午前中授業となっていました。なぜオンライン授業等なかったのか疑問です。 タブレットまで配っておきながら、なぜ実施しなかったのですか？ 他の地域との学力の差が出ないのかとても心配です。
		保護者	タブレット使用に関して、他の市区町村との差がある。寒川では設定のみの実行で実用に至っていないのは遅いと思われる。
		6 児童・生徒	子どもに寄り添った教育
町民	子どもの心が弱くなっていると感じることが分かったなら、親切に質問し、子どもの言うことに根気強く耳を傾けられるようにコミュニケーションが大切だと思います。教育関係者も親のみならずも。		
町民	授業についていけなくなった時、どンドン置いていかれました。つまり時、ケアしてほしかった。なぜ勉強しなけれないけないのかよく分かりませんでした。なぜ勉強しなければいけないか教えてあげれば子どもは進んで勉強するのではないのでしょうか。		
町民	一番デリケートな年齢であり、先生と生徒のコミュニケーションが大切だと思います。昔は昔で良い所がありました。もう少し仕事と思わず子供と人間として人と話して話しかけたい意味でつながりが必要だと思います。		
町民	私は親の転勤でいろんな小・中学校へ通いました。マンモス校へ通ったこともあります。その小・中学校は一人一人生徒を見ることができず、あちこちでイジメがおきたり、学習の差があったりと問題だらけでした。自分の子どもには私と同じ思いをしてほしくなりません。「学校の先生」の仕事はブラックで大変だと思いますが、良い教育環境で学んでほしいと思います。		
保護者	子ども一人ひとりに寄り添った教育をお願いしたい。学校に毎日通いたいと思えるような環境を学校全体で作上げていくことが大切だと思う。そのためには、いろいろな場面でコミュニケーションをしっかりと取る必要がある。未来ある子どもたちが誰一人として取り残されることがない教育環境であってほしいと切に願います。		
保護者	経済的に学校での学習が全てです。一人一人へ対しての手厚い指導をいただけることを望みます。たくさんの児童、環境がある中で先生方にたくさんの難題があるかと思いますが、これからもよろしくお願い致します。ありがとうございます。		
保護者	小学校では基本となる勉強の進め方や理解できているのか子供がわかりやすく、進められているのか、先生方が目を配れる環境であることが大切だと考えます。		
保護者	保護者としては、1クラスの人数や学級数には特に希望はないのですが、教育に関しても友達との関わりにおいても先生方によく見て頂けると安心です。きっと今は学力の差や先取りで授業の楽しみ方が子によって違うと思います。知っている基礎を授業で時間をかけるのがつまらないと思う子もいると思います。その時の対応やチビッ先生の在り方、そうゆう所の学校の中身の方がとても気になります。		
保護者	オープンな学校環境がいいです。良い所も悪い所も子どもたちと向き合ってくれたらいいです。		

大分類	小分類	回答者	問19回答記述	
6 児童・生 徒	子どもに寄り添った教 育	教員	もっと児童のことを考え、行動すべきだと思う。	
		保護者	子育てを一緒になって考え支えてくれる教育環境であるのととてもうれしい。	
		保護者	・教育委員会はきちんと保護者の声に耳を傾ける事。 ・寒川町の学校教育に対し納得しておりません。ご自分達でも今まで上げられてきた案件に対し、今一度お考え直し下さい。 きちんと解決していただいていない事がありました。ただただ、時間だけが過ぎ今に至っています。	
		保護者	現在、病気のため不登校になっています。IT化が進み、自宅にいても授業に参加出来たり、自宅でのWEB学習などが、成績の評価として認められるようになれば、本人の自信にもつながると思います。 また、家庭学習の時間が出席日数に反映されるようになるとありがたいです。 色々な事情を抱えた子たちが、同じように教育を受けられるようになると嬉しいです。	
		保護者	中学校で定期テスト前に補習をしてくれ、大変ありがたいです。	
		保護者	子どもの居場所となってほしい（学力はもちろんですが）。不登校、DV、ネグレクト、ヤングケアラー、いじめなど。	
		保護者	・様々な個性を持った子が増えているので、その都度相談できる場所、子の逃げ場所などコミュニティの強化がはかれますよに期待します。	
		保護者	ゆとり教育と言われますが、私には、ただ詰め込んでいるだけのよう感じます。 わからないことを、とことん教える。それが先生の役目ではないでしょうか？ わからないことが、わからないまま次から次へ進んでしまって、ついていけない子ども達がたくさんいます。	
		保護者	勉強に遅れのある児童・学生に対しての少人数制クラスの設置。	
		保護者	特に思春期になってくると子どもたちも見えない所でいじめ、わからないことを隠すようになってきます。そういった所に力を入れてほしいです。	
		保護者	少人数制導入しつつ、現状の学域を維持して欲しいです	
		教員	ぜひ、少人数学級を進めてください。きめ細かい教育のためには最善の方法です。よろしくお願いします。	
		保護者	生徒が発信しやすい環境、だまってしまう接し方が必要。	
		保護者	教職員の、子どもたちに対する向き合い方を考え、信頼関係を築いてほしい。	
		保護者	家庭では得られないような、友達との関わりや親・保護者以外の大人との関わりを通して、人間関係を構築できる貴重な場だと考えます。共働きがごく当たり前になっている今の時代、家庭でさびしく不安な時間を過ごす児童も多いかもしれません。先生方が「信頼できる大人のひとり」となって、安心した学校生活が送れるようになればと思います。モンスターペアレントも増えていますが、そうでない保護者もたくさんいると思いますので、保護者と先生方との関係もオープンなものであればと感じております。	
		保護者	どのような形であれ、校長や教員が子ども達の教育に真摯に取り組んでほしい。雑務より個々の子供に向き合える時間を。 主旨と違っていただけるとは思いません。統廃合に気をとられて大事な物を見失わないようにしていただきたいです。	
		保護者	モンスターペアレントのような意見は聞く必要はないと思う。 本当に学業、勉強などに悩んでいる子どもや親の意見がしっかり聞かれる環境になってほしい。 個人的な意見ですので、偏見をもたれる人もいるかもしれませんが。	
		子ども目線	保護者	子どもたちのことを考えた環境づくりを進めてほしい。
			保護者	財政バランス、教員の負担など、課題は多いかと思いますが、子どもたちの明るい未来のためにがんばって良い環境を作ってほしいです。
			教員	現在・未来の児童生徒とその家庭のためになる変更をお願いします。
町民	子供が希望する事、試してみたいと思う事、できるだけ協力し、人生の糧にしてもらいたいと存じます。※これは、あくまでも希望のある子供に限り実施として希望します。			
保護者	子供たちへの精神的な部分を十分考慮して欲しい。それまで一緒に学んでいた友人がいなくなるのはメンタル面で心配。問18でも書きましたが、私自身も経験しているので辛さが分かる。大人の事情で子供が傷つくのは避けて頂きたい。			
保護者	コロナ禍という前例のない状況下でその時々出来る最善の教育活動を模索して下さっている先生方に感謝申し上げます。先生方の労働の環境、精神衛生が安定・改善されていく事も大事な要素だと確信しています。保護者の意見に傾けることなく、職員、子どもの立場、希望が尊重されることを願います。			
教員	大人の目線ではなく、子ども目線で考えてほしい。子ども中心に活躍できる場を！			

大分類	小分類	回答者	問19回答記述
6 児童・生徒	児童・生徒の負担	保護者	生徒、先生共に無理・オーバーワークだと思うことはしないこと。
		保護者	今の教育の当たり前を見直し、今子どもたちに何を大切にさせなければならないのかを改めて見つめ直す必要がある。 教員も生徒も日々時間に追われ過ぎているように感じる。もっと時間の使い方（時程）を見直すべき。（昼食時間15分のために、わざわざ弁当を小さくしている生徒もいます。我々大人の労働環境でも休みは1時間取らなければならないはずだが、教員は休憩なし、生徒の休み、自由時間もかなり限られている。） 教員は、放課後会議などがあれば、動けても5時半、6時をまわる。本職の授業準備ができない。時間の見直しは急ぐべき。
		保護者	今回、緊急事態宣言があり、仕方ないことだと思うが、行事までの準備期間が少なく、先生方や学校側が努力してくれているのは分かるが、生徒にも負担が大きいと思うので、もう少し詰め込まなくてもいいように思います。中学校で、自主勉強で習っていないところからも出すようなので、そういうのはあまり良くないと思います。
		保護者	子供達の脳や肺機能の低下がマスクをすることで起きていると思うので、マスクの着用をやめていただきたいです。
		町民	通学時の持ち物の数・重さを減らし、子供の身体の負担を軽くするなど大事だと思う。 通学だけでも疲労するのはかわいそうです。
		保護者	中学生の荷物が多すぎる、重たすぎる。 体への負担が大きくなり、肩、背骨に影響してきています。 何とか考えてほしいです。
	多様な選択肢	保護者	小学校から中学校へ進学する際、進学する学校を各人で選択することにより、友人関係、部活動、学校施設の向上が図られると考える。
		保護者	小・中学校が全てではないと思うので、何らかの事情で学校に通えなくなった場合の選択肢も充実してほしいです。
		教員	生徒たちに多様な選択肢（学び方、学ぶ環境、生徒間のつながり方、教育とのつながり方、地域の方などの様々な大人とのつながり方、逃げるところ）があるといいなと思います、「学校」という場所にとらわれないことも大切だと思います。
		町民	家庭で話し合い、安全が守られる中で学区外、期間を決め、お試し学校体験を実施するのも今後の子供達の選択を増やす1つの方法では？と思います。学校内教師の目ではなく、数多く、沢山の目で子供達をみつめることは大切だと思います。
		保護者	茅ヶ崎市のように部活動を理由とする就学指定校変更が許可されないとそれまで小学校で頑張ってきた子ども達が続けられない、諦める等がある。もっと寒川町も柔軟な配慮をして欲しい。
	教育機会の確保	町民	家庭環境によって、子どもたちが教育の機会を失うことがないように町の取り組みとして行ってほしい。
		保護者	親の経済力によって左右されない教育・学習をめざして下さい。
		保護者	家庭の経済状態による学習への格差が生まれないように教育環境を整えて欲しい。
		町民	コロナのような特殊な環境においても、平等に勉強出来るよう、常に様々な状況に対処できるよう準備しておいてほしい。
	専門的なケア	保護者	早生まれの子の勉強や精神的なケアをしっかりしてもらいたい。特に環境が変わる新一年生。担任以外に補助の先生をつけたり。二人いたほうが色々和孩子も話やすいと思う。
保護者		小学校にもスクールカウンセラー配置。	
保護者		児童・生徒・教職員のみなさんのこころのケアを大切にできる環境	
保護者		スクールカウンセラーなどのような制度をもっと充実して子どもが気軽に話しにいけたりするといい。保健室のような感覚で。	
保護者		今のこの環境の中で心のバランスを崩してしまう子どもが多いと思います。専門的なケアができる先生も充実させてほしいです。勝手なことばかり記載してすみません。	
制服	保護者	中学校：3年間しか使用しないのに制服が高額。	
	保護者	また、制服について。LGBTなども考えると女子、男子ともに着られるものも用意した方が良い方と。洗濯機で洗えたり劣化がしにくいものになると良いのにも思います。コロナ禍でジャージ通学になり、雨で濡れたり汗をかいて洗えるのはとても助かっています。	
	保護者	コロナ対策の中でも、落ちついている時は制服を着用してほしい	
7 家庭・保護者	保護者への情報提供	保護者	小学生の宿題は、親が見ることが多いと思います。小学校によってやり方等違う部分があると感じています。
		保護者	町中の小学校で、親目線で良いなと思える進め方などが、他小学校で共有していける環境になっていけば、寒川町全体の教育も向上していくのではないかなと思います。
		町民	HPの充実等により、行事内容等をもっと把握したい。 寒川は自治会に入ることを強制しているの、回覧板でお知らせとして、"今月は〇〇しました〜"等おしえてほしい。

大分類	小分類	回答者	問19回答記述	
7 家庭・保護者	保護者への情報提供	保護者	コロナの影響もあり、学校生活が見えない状況が続いているが、ZOOMを活用した授業公開をする等、もっと情報公開してほしい。	
		町民	小学校に行く事で、子どもの様子を把握しづらくなるので、コミュニケーションを多くとってほしい。	
		保護者	少子高齢社会において、子供の両親は共働きである家庭が増えており、子供にとって1日の大半を過ごす学校での生活は重要だと考える。その学校での生活がどのような状況なのか、親としては心配でもあり、何よりも知っておきたい内容である。現状でも様々な工夫して学校での生活を教えてくれる場があるが、感染対策として授業参観ができなくなったりしている。	
	保護者との連携	町民	保護者に気を使いすぎる	
		保護者	保護者と学校との連携がきちんととれている事。	
		保護者	教員、教頭、校長先生皆様方、何でも保護者の不安なこと、心配なこと聞いて頂ける環境づくりをして頂きたいです。	
	PTAのあり方	保護者	・PTAの仕事を減らすこと、あるいはPTAをなくすこと。 ・通学路の旗登板（保護者）をやめること、シルバー人材などでお願いできないだろうか。	
		町民	共働き家庭が増えてきているので、負担にならないPTA活動	
		保護者	不公平を無くすため役員などを廃止する。	
		保護者	共働き世帯が昔より格段に増えたため、以前と同様なPTA活動を行うのは難しい。PTAを廃止し、PTAで行っている活動を外部委託してほしい。外部委託資金は、保護者から徴収して実現してほしい。	
		保護者	PTAなども外部から派遣したり多様性のある運営を考えてほしい。	
		保護者	P T A 活動もするのは構わないですが、仕事をしていない人でしかできないような集まりの時間など負担が大きい。学校でしっかり取り決めをできないならやめるべきだと思う。	
		保護者	P T A の解体。今の時代に合っていない。	
	家庭の教育力	教員	家庭での教育力低下を感じていますので、子ども自身が計画的・主体的に学べる環境やシステムの構築も希望します。（タブレット学習の充実、読書の推進など）	
		町民	子供のしつけは家庭で行うべき！	
	連絡手段等のデジタル化	保護者	小学校欠席時に近所の児童に連絡帳をお願いしますという何十年も前から続くシステムの見直し。アプリやメールなどへの変更を希望します。	
		保護者	休んだ子の手紙など近くの子が届けているが少子化の中近くの子がいない、又は遠いなど様々な場合がある。（ずっと休む子、よく休む子も）子供がわざわざその子へ届けに行くこと事が安全でないと思う。今はメールやマチコミなど様々な連絡方法があるのに、子供→子供に頼ることがもう今の時代と違うと思う。台風、大雨の日休んだ子の連絡の手紙を子供が届けていた。危険である。	
		保護者	児童が学校を休む時に連絡帳を友達に届けてもらうシステムは、今のコロナ禍ではお願いする方も届ける方も嫌だと思います。それでなくても古すぎる。連絡網が電話なのも負担なので、両方メールやアプリでできないものかと思います。	
		保護者	様々なものに対してもっとデジタル化してほしい。PCやタブレットなどを使う授業もコロナ化でオンラインの授業が必要そうだから、とかではなく取り込んでほしいです。（配布資料や健康観察カードも紙でムダが多いと思います。）スマホアプリ等を検討してほしいです。	
		保護者	保護者等との連絡手段がアナログすぎるので、もっと積極的にシステムの導入をしていただき、先生方も使いこなせるよう知識を得て欲しい。今後、プログラムなどの授業があっても、外部の人間に任せきりでは児童や生徒の質問に答えられないのでは？日々の教育活動で忙しいのはわかりますが、先生方もアップデートして下さい。この様なアンケートも紙ベースではなく、マチコミアプリ等を活用して行うなど。（県立高校はやってみました。）	
		保護者	先生との面談などオンラインでもできるようになると嬉しい。	
		保護者	他市町村では、ONLINEによる授業参観を実施していると聞いた。家庭の通信状況様々ではあると思うが、そういった新たな対策の導入等も積極的に進んでいく事を望みます。	
		保護者	ipadを持参し、ペーパーレス化。	
	8 教職員	教職員の負担軽減	町民	教員の業務を見直し、生徒の教育に使える時間を増やすよう環境を整備する。例えば、小学校の図画工作、音楽、体育、理科は退職教員等を活用したり、中学校のクラブ活動は退職教員や経験豊かな社会人の活用を考える。そうすることにより、クラス担任を持つ教員は生徒と向き合えるようになると思います。
			保護者	先生だけに負担がいかないように協力するのがよい。
		町民	昨今、各メディアで取り上げられているように、小・中学校教員の校務等の負担が重すぎるのが、児童・生徒への適切な指導・活動の妨げになっていると考えられる。既にリタイアした教員や教員免許状保持者の柔軟な活用を検討することはできないだろうか。もう取り組んでいるのであれば、現場の教員の声をもっとしっかり受け止め、反映させていけるよう教育委員会にはがんばって頂きたい。とにかく、現場の声を生かしてあげてほしい。	

大分類	小分類	回答者	問19回答記述
8 教職員	教職員の負担軽減	保護者	先生方の指導にいつも感謝していますが、生徒の人数や個々の生徒の特性などに合わせ、指導していくことが大変そうに思うので、担任の先生をサポートし、先生方の不安や負担が重くならないようにしてくれるような担当の方をつけたり、システムができ、先生方も生徒も過ごしやすくなる環境になっていくとよいと思います。
		保護者	教員の方々が心身共に健康に働くことができるよう、ボランティアや職員の増員で負担軽減を図ったり、休暇や研修制度の支援を充実して頂きたいです。
		保護者	小・中学校の先生に負担がないように、先生を外から委託し、夏休みなどに補習等ができればいいなと思います。
		保護者	子どもや保護者は学校のことは教職員の方々に意見を伝える機会が多いです。町教育委員会の方は、教職員（特に町外から来ている）の意見をあまり聞いてくれないという話を聞いたことがあります。教職員の話も保護者や子供達の意見として聞いてください。
		保護者	悩んだ教員がアドバイスをもらえるような仕組みもあるとよい。先生が教育を楽しめば子供はその姿を見て育ちますから。
		保護者	人員が整っているのなら、学級数が増えてもいいと思います。人が足りないのなら今の人員で対応していただくのがいいと思います（先生の負担が増えるでしょうが）。なので、現状維持が一番かな。
		保護者	クラス人数に応じて担任の先生を増やし、生徒一人ひとりに目が届くようにしていただくと有難いです。クラス担任の先生方の仕事量がとても多いのではないだろうかと気がかりです。30人クラスでも担任を2人にすると生徒についていろんな方面より見ることもできるでしょうし、先生ご自身に心のゆとりができるのではないかと思います。
		教員	人手を確保していただいて、仕事をできるだけ分散させ、指導にゆとりをもってあたれるような環境にしていく必要もあるかと思います。
		教員	教員の人手不足。
		教員	統廃合によって利点、課題点両方あると思います。どんな場合であっても、一人一人にきめ細やかな教育は必要です。そのために教職員の質的・量的確保をお願いします。
		町民	教員の増加と無料補習高レベル習熟別授業の実施をする。教育は人であることを再認識すべき。教員を3割以上増やす事。
		保護者	教員のみなさんが、余裕をもって生徒と関われるよう、職員の人数配置を増やすなど検討してほしい。
		保護者	各教科担当の先生を小・中学校共に二人体制にしてほしい。分からない所をその時、その場で聞ける雰囲気を作ってほしい。
		保護者	経費削減などにより先生が最低人数…と聞いたことがあります。先生一人一人の負担が増え、良い授業が出来ないのではないかと心配です。
		教員	小・中ともに教員配置について教科担任の人員増、その他校内の校務（管理、生徒指導、教務）にかかわり、分業できる仕事に従事できる人材配置の増
		保護者	先生が少ないと思います。教員にも心と時間のゆとりを感じると、子ども達もより先生を近くに感じられると思います。
		教員	教員数が少ないのでもう少し増員してほしいです。
		保護者	教員が少ない学校の中での異動のみで風通しが良くない。 様々な人材をシャッフルすることで、生徒にとっても教員同士にとっても良い刺激が入ると思う。特別枠での交流人事があることは知っているが、そうではなくて「茅ヶ崎・寒川の教員」として、もっと数多い中での先生方の異動を通常にし、「人材の幅」を生徒のためにもっと広げてほしい。寒川の子たちは出会いが少なすぎる。
		町民	小学校の先生は忙しすぎる。
		町民	学校に様々な事柄（情報、児童指導等）が多くなっていますので、少しでも精選して教育現場の負担を減らすことはとても大事だと思います。
		保護者	少人数クラス、不必要な行事を減らして、教師や親の負担を減らすこと。
		保護者	私は、2021年3月末に転入してまいりました。寒川町の方々は、人が良く大変住みやすい環境の良い町だと思います。それも、のどかな町であるのも1つかもしれません。今回のアンケートを拝見し、町の財政状況を考えると、選択と集中（集約）など、イベントを合同で行うなど、教員の方の負担や、費用面においても低減できることをまず優先すべきと考えます。その上で、児童教育への投資をすることで継続した町運営となると考えました。
		保護者	教育環境を整えていくためには、教職員の労働環境を改善していくことも必要だと思います。（長時間労働など） 予算上難しい面もあるかと思いますが、これからは限られた人員で学校運営ができるようICT化をどんどん進めて、少しでも雑務から解放されますように。業務の外注化とか。そうすることで少しでも余裕をもって指導に充てることができるように思います。今回実施が始まったIpadレンタルも慣れるまでは大変かと思いますが、良い取り組みだと思います。
		保護者	現状では教員の仕事の過重が問題だと思います。それを解決すれば教育の質も向上するのではないかと思います。
		保護者	教職員の方々の負担を減らすことも大事な要素なので、簡単な説明会や面談は必要かもしれません。学校側（特に管理職）の意識改革も必要。

大分類	小分類	回答者	問19回答記述
8 教職員	教職員の負担軽減	保護者	今の教育の当たり前を見直し、今子どもたちに何を大切にさせなければならないのかを改めて見つめ直す必要がある。 教員も生徒も日々時間に追われ過ぎているように感じる。もっと時間の使い方(時程)を見直すべき。(昼食時間15分のために、わざわざ弁当を小さくしている生徒もいます。我々大人の労働環境でも昼休みは1時間取らなければならないはずだが、教員は休憩なし、生徒の休み、自由時間もかなり限られている。) 教員は、放課後会議などがあれば、動けても5時半、6時をまわる。本職の授業準備ができない。時間の見直しは急ぐべき。
		教員	3学期全て成績を出すのは大変。
		保護者	学校での子供達の幸福度を上げる為に働いている学校に携わる教員の幸福度ももっと上げるべきだと思います。これからの寒川の子供達が親世代になった時に住み続けたいと思える町であってほしいです。
		保護者	生徒、先生共に無理・オーバーワークだと思うことはしないこと。
		保護者	コロナ禍という前例のない状況下でその時々に来る最善の教育活動を模索して下さっている先生方に感謝申し上げます。先生方の労働の環境、精神衛生が安定・改善されていくことも大事な要素だと確信しています。保護者の意見に傾けることなく、職員、子どもの立場、希望が尊重されることを願います。
		町民	教員の皆さんの負担も少なくなしてほしいと思います。
		保護者	より良質な教科書、教材の採択、教員の負担減による教育の充実を望みます。
		保護者	生徒は先生を選べません。先生方の能力差を感じる理由が学校業務の多さであるのならば、学級の生徒数、部活動の顧問等を減らし、研修やカンファレンスを行う等、安定した教育環境を作って頂きたいです。
		教員	現場の声、実情を踏まえた政策に期待します。
		町民	教師の安定化・正社員化が必要
		保護者	子どもを育てる仕事なのだから、子を持つ教員がもっと働きやすい環境になるとありがたいです。配慮が人によって差があり過ぎる。
		町民	子供が楽しく学校生活を送れるために先生へのフォローも大切だと思います。
		保護者	教育については無知で、何とも言えませんが、先生方だけでは大変だと思っています。
	教職員の資質向上	町民	イジメにあった生徒に「もっと強くなりなさい」など執ように暴言を吐く教員がいてはならない。人は十人十色。それすらわからない教員はいてはならない。追い詰められて学校に行けなくなった生徒がいることを忘れてはならない。現在、対人恐怖症により働く事も出来ない。将来の夢すら見えない生徒を生み出してはならない。
		保護者	小・中学校：教員のスキルアップ
		保護者	教育者の根本的な質の低下を止めること。
		保護者	学校設備以上に教職員の資質向上をめざしていただきたい。
		保護者	子供に関わる大人として、教職員の一人一人が向上してくれることを願います。
		教員	統廃合によって利点、課題点両方あると思います。どんな場合であっても、一人一人にきめ細やかな教育は必要です。そのために教職員の質的・量的確保をお願いします。
		町民	教育委員会を含め先生が生徒の抱える問題に正面から取り組む姿勢を見せる環境整備を願いたい。子供達が親以外で手本となる大人であってほしい。
町民		小学5年生の頃、担任の先生が生徒の交換日記を勝手にみて、保護者に内容について注意したことがありました。勝手に日記を見るのは非常識だと保護者が憤りを覚えていて、私も子どもながらにその通りだと思いました。 その先生の時に遠足の写真を注文したところ、注文した番号と違う物が来ました。「この番号じゃない」と伝えたところ、「これじゃダメか」と言われました。ファミレスで注文した時、違う物が来たとき、このような対応ありえますか？教職は一般常識を教える立場なのに。学校の先生は学校から出ることなく教職に就くため、一般常識のない人が多いと感じます。一度社会に出てから教職についてほしいです。	
町民		進路相談などのとき、先生にもよりますが、こちらからは何も言えないという先生もいて、基本、塾などに通っていないと分らなかった。普段の授業も分らないところは授業ではなく塾で聞くようになっていて、塾に基本通っていないといけない感じだった気がします。	
保護者		中学3年生の担任は、経験のある先生にしてもらいたい。	
教職員の対応	保護者	一之宮小学校へ通っています。先生方は、子供達のために一生懸命やってくださっているのをとてもよく感じます。感謝しかありません。これからもよろしくお願い致します。	
	保護者	現在の小谷小学校の教育環境については、とても満足しています。子供達の様子に合わせて、先生方が試行錯誤を重ねて下さったからだだと思います。不安な時期もありましたが、今は安心して通わせていただいています。	
	保護者	小・中学校に子どもが通っています。共によく指導していただいていると感謝しています。	
9 教育環境	良好な教育環境	町民	通学者も市民・町民も安心・安全な環境。になれば優しいですね。
		保護者	勉強も大事だけれど、衛生と安全が大前提。専門家の意見を取り入れてください。

大分類	小分類	回答者	問19回答記述
9 教育環境	良好な教育環境	町民	安全の確保、学習環境の充実 子ども達が元気にのびのびと学習できるような環境を整うことを願っています。
		保護者	子ども達が安心、安全に通学し勉強ができるようによりしくお願い致します。
		保護者	子供が安全に通えて、落ちついて学べる教育環境にしてほしい。
		保護者	全ての子ども達が安心して学べる環境づくりが大切だと思っています。
		保護者	挨拶、笑顔、健康、教育環境、平等に行っていけたら幸いです。環境を整えていただけて、やる気を伸ばせていけたらと思います。
		保護者	教育を受ける子供達も教育をする立場の教職員の方も両方に良い環境作りを町で取り組んで頂けたらと思います。それに町全体が理解・協力していただけるような環境になれば子供達は安心して教育を受けられると思います。
		町民	学力向上にばかり取り組まず、社会に柔軟に対応出来る教育体制作りをして頂きたいです。
		保護者	現代社会を生き抜くための知識や、精神、技術を学び、身につけていく教育環境を整えば良いと考えています。
		保護者	勉強も大事であるが、その前に心身ともに健康になる子供達を育てるか、人の痛みが想像できる子供達を育てるかが、日本の未来を決める。
		保護者	健康的に教育を受けられる環境を整えてください。
		保護者	先生も子供も心身共に健康に通える学校、教育環境である事を望みます。
		保護者	先生も子供も心身共に健康に通える学校、教育環境である事を望みます。
		保護者	健康で健全な学校生活を送れる環境づくりをお願いします。
		町民	心身ともに健康な生活ができる。
		町民	心身ともに健康な、のびのびした生徒をつくる。
		保護者	今回のアンケートとははなれてしましますが、旭が丘中学校校舎の南側の花壇が荒れ果ててとても悲しいです。教育環境としても印象が悪く、子供の教育上からも、良い作用はしないはずで。改善のご検討よろしくをお願いします。
		保護者	ナイターのある小学校、中学校のグラウンドの平日利用を有効活用して練習時間の増加（夏期だけでなく冬期も）子供達はライトのない川とのふれあい公園で暗い中で練習しています。（ミニバスは体育館が利用できているのになぜグラウンドは利用できないのかなゾ）寒川の子供達の夢を大人がつままないでください。教育環境だけではなく、子供達が楽しくスポーツできる環境も少し考えてください。
		町民	エアコン完備は勿論、女子生徒への生理的配慮。
		町民	あまり放課後に友人と過ごす公園などの場所がなく、更にコロナのこと事もあるために、時間と若いパワーを持って余してこの町の若者たちは気の毒に思えてくる。もっと学内で充実し希望の持てるような学校生活を送れるようになれば、という気がした。
		町民	良い環境なので、子どもも先生たちもゆったり人との交わりが楽しめるような”学校環境”を整えられればと思います。学校だけの課題とは思えませんが、心豊かな子どもたちに育てて欲しいので！！
		保護者	生徒同士、先生方の信頼関係を深め、安心して勉強に励める環境づくり。
		町民	楽しく学べるものであってほしい。
		保護者	楽しい教育環境を望みます。
		保護者	子供たちが勉強面においても、連休の宿題においても、楽しいと思えるようにしてほしいです。コロナでどこにも行けなくて、絵画で相当苦労しています。よろしくをお願い致します。いつもありがとうございます。
		保護者	中学校では高校進学（大学や専門を含め）、勉強に集中でき、なおかつ、学校生活を楽しめる、環境であることが大切だと考えます。
		保護者	生徒が勉強に集中し、楽しめるよう、メリハリのある教育環境を期待しています。
		町民	子供達が楽しく学校へ行きたい！という思いでいること。 先生と生徒の信頼関係がある。という雰囲気を作って欲しいです。
町民	今後増加する父母の就労に向けた児童・生徒の学校での過ごし方について、クラブ活動以外での補講や学習施設の利用等教育面での充実が望ましい。		

大分類	小分類	回答者	問19回答記述
9 教育環境	良好な教育環境	町民	コロナの中、“オンライン授業”を耳にするが、両親が共働き（1人親の家庭もある）の家庭も多くある。そのため、低学年・中学年を1人家にのこして授業をさせることがむずかしい環境の家庭がふえている。学童でできるかも不安。
		町民	今後、共働きが増えると思うので、夏休みなどの長期の休み、放課後の学童の保育環境を見直してほしい
		保護者	共働き世帯が多い中で、子供が1人で過ごす時間が多い。放課後児童クラブの拡充及び、長期休暇中のスクール開設を検討していただきたいです。
		保護者	文武両道をめざせるよう様に、勉強も運動もより良くできる環境をお願いしたいです。
		保護者	生徒が先生に相談しやすい環境づくりを目指してほしいです。
	教育設備・備品等の充実	保護者	小・中学校の体育館でエアコンの設置を急ぐべきです。 避難場所として使用する時もエアコンがないと困りますし、真夏の体育を屋外やエアコンのない屋内で行うのは危険です。
		町民	空調設備の計画的な整備
		保護者	エアコン等、環境の整った学習環境。
		保護者	現在、体育館にクーラーが無いようですが、夏場の体育の授業が安全に行えているのか懸念しております。
		保護者	体育館にエアコンを。災害時、避難所になるなら、なおさら必要。
		保護者	これからの時代、学習環境の充分はもちろん、今後新たな感染症が発生した時に十分な対策が整っている環境にしていただきたい。（いまだに手洗い場に固形石鹸を使用していたり、設備が古い。）
		保護者	感染予防のため冬の手洗いがしっかりできるよう、微温湯が水道で使えるようにしてほしい。
		教員	ここ数年の教育環境・設備等の整備ありがとうございます。コロナ対策も功を奏してか、大きな感染拡大もなく助かっています。
		教員	教育設備の充実
		保護者	・体育の用具など、安全性の面からも予算を配当してほしい。 ・各教室に1台ずつ、テレビを配置してほしい
		保護者	教育環境・設備の充実を図ること！
		保護者	将来的に学校数を減らすことは仕方がないことかもしれないが、破損したり、老朽化した設備、教材などは各校の求めに応じ、迅速に対応する状況を整えるべき。 子供から「〇〇はずっと使えない」など聞くと、納税している立場としては、もう少し小中学校にお金をかけてほしいと思う。
		保護者	より良質な教科書、教材の採択、教員の負担減による教育の充実を望みます。
		教員	教室環境を整えるにあたっては、今使っていない部屋だから何もしないでパッチワーク的に整えていくのはいかなものかと思う。
		町民	校舎が老朽化しているのであれば、順番に直していったほうがよいかと。自然災害が多いなか、子供たちの安全・教育環境を考えていけば優先してもいいと思います。
町民	校舎の改修工事をしてほしい（雨漏り、トイレ等）。子どもによっては和式トイレをつかえない児童もいる。また、女子については生理もあるため、清潔なトイレである環境が望ましい。		
町民	人口が少なくなる中で、厳しい面もあると思いますが、ハード面の教育環境は整備していただきたいところです。		
教員	学校設備の充実、環境整備が必要だと思います。		
教員	子どもたちが安全にかつ心地よく過ごすことができるように、設備の修繕には惜しみなく予算を充ててもらいたい。（雨漏りや壁や天井の老朽化はひどいです。）		
教員	校舎が古くて、安全性に欠けていたり、教室としての機能に欠けている学校があります。そこで毎日生活している児童生徒のために教育予算を計画的に使ってほしいと思います。Ex.子ども用ロッカー、物かけ、更衣室の整備など		
保護者	設備は最低限設置するべきだと考えます。小学校でのテレビ配線が通ってないと聞きました。町に要望しても何年も設置してくれず、PTAでお願いしてもダメだと聞いています。まずは最低限の教育現場をお願い致します。		
保護者	学校の設備の定期的なメンテナンスの充実による支障が生じない学校運営を望みます。		
保護者	プールのブロックやグラウンドのフェンスの危険な所を直して欲しいです。		

大分類	小分類	回答者	問19回答記述
9 教育環境	教育設備・備品等の充 実	保護者	学校内の設備の安全性確保。
		町民	耐震対策、施設の適正管理
		保護者	トイレの水を流れやすくする、等最低限の設備を整えていただきたいです。
		教員	ICT機器や情報活用能力にこれからますます力を入れていくことになると思います。iPadもそうですが、教員一人に対して1つのPCを入れていただくと助かります。また、1教室に1つのプロジェクター、スクリーンがあり、iPadとすぐに繋げる環境も増えていくと学習の時間、幅が広がると思いました。
		保護者	コロナ休校中の課題プリントが白黒で見づらかった。カラーコピー機の導入を望む。
		保護者	PC、タブレット、電子黒板など時代にあった設備の充実とそれらを使いこなせるよう指導して欲しい。
		保護者	教科書とワークなど、使用するテキストの冊数は増え、学校に置いておくことが多いようです。ロッカーが一杯でかばんが入らない状態のようです。机の横にかばんをかけていると教室が通りづらく不便を感じているとのことですので、改善を求めます。
	児童・生徒数	保護者	特に小学校で教師の画一的な教えによって子供達が困惑している姿を見聞きしてきました。学力がある子が認められるという現実があります。一人一人個性があり、得意分野も違います。特に先生の言葉の影響がある小中学生にとって先生に認められるということは将来につながる大きな出来事になると思うので一人一人の個性を認め、伸ばす教育現場であってほしいです。それには1学級の人数が現状では多いかと思いますが・・・。
			町民
		保護者	今の時代のような感染症が発生した場合から考えると、1クラスに児童数が多いように思いました。コロナに限って考えると十分な間隔もとれてないように思う。
		保護者	学級数、児童・生徒の人数は保護者には何が適切なのかあまりわかりません。学校の教員の方がよく分かっている、その方たちの意見を参考にさせていただきたいです。
		町民	クラスごとの人数は総数と1クラスの上限数で割り算ですべて1クラスの人数が変わってしまうので、現状はたまたま少人数クラスになっているようだが。
		町民	倉見に新しい住宅も建ち、子供がこれから増えそうな要素がある。
		保護者	学校毎の生徒数の偏りが大きいと思います。地域の住居者数の違いもあるので仕方がない部分がありますが、多いところは教員などの目が届く学級にするため人数を減らし、学級数を増やすなどの工夫ができると良いと思います。先生の人員も不足しているなど難題は多いと思いますが、ぜひ取り組んでみてほしいです。
		保護者	一之宮小、寒川中の生徒数が少ないのが以前から気になっているので検討してほしい。
		保護者	小学校の35人学級は人数が多すぎると思う。
		教員	・1クラスあたり30名程度の方が子ども一人ひとりに目が行き届くし、コミュニケーションもはかれると考えます。 ・次に、個性・能力を伸ばせると思われます。
	保護者	教員の方々も心身共に健康である事が一番なので児童一人一人に目が行き届く学級人数にして頂き、教員と児童に信頼関係を築いて行ってほしい。子供を見ていると学力を身に付ける以上に信頼のおける先生を求めているように感じます。	
	学級数	保護者	小学校のクラスでも担任の目の行き届かない場所でのイジメや授業についていけない子へのケアがなかなかできていないのに中学校に上がるとさらに人数が増え、学校の授業だけの学力の向上は望めない。少人数クラスでしっかりと見てほしい。
		保護者	学級数、児童・生徒の人数は保護者には何が適切なのかあまりわかりません。学校の教員の方がよく分かっている、その方たちの意見を参考にさせていただきたいです。
クラス替え	保護者	クラス分けをするとき、人数が多いのに小さめの教室になってしまったことがあり、すごく狭いことがあった。(特に4、5年生のとき)むりやり3クラスにせず、なぜ4クラスにして対応してくださらなかったのか。(当時あと1人多かったら4クラスだったのだからと言われた) 北棟のクラスは本館よりも狭いのでそのあたりのクラスを考えてほしい。そのあたりもう少し柔軟にできないのか？	
	町民	担任との相性によって将来が変わってくるので、児童との相性を見てクラス分けしてほしい。	
	町民	小学生から中学生になるときに、クラスメイトの完全な持ち上がりが発生しないこと。(自分のときに、中学生になって新しい友人ができてとても良い刺激になったため)	
学区	保護者	転居による学区外通学を柔軟に対応して頂きたい。	

大分類	小分類	回答者	問19回答記述
9 教育環境	学区	保護者	寒川小学校は中学校が3校に分かれます。旭が丘中学校へは20名程度しか行かず、新しい環境に慣れるために長い時間がかかることもあります。寒川中学校へも通学時間的には大きく変わらない事を考えると学区の分け方を変えても良い時期のように思います。
		町民	とにかく学区を切りなおすこと。何十年前の学区なのか疑問。新しい家が旭学区にたくさん増えて、生徒が満杯。現状を見にまわってみてほしい。他県では小・中を一緒にするなど考えているようです。このアンケートが役立つことを願っています。
		保護者	中学校の学区の分け方が良いと思えません。同じ小学校からごくわずかな人数が〇〇中学校、大半が△△中学校のような分け方は子どもたちにとって（特にメンタルの弱い子ども）には良いと思えません。6年間、一緒に学んだ友達がほとんどいない環境に通わせるのはどうなのかな？と疑問しか残りません。学区の分け方を検討していただきたいです。
		保護者	小学校から中学へ入学する時に、人数の偏りによって肩身が狭い思いをする子どもがいることをどうにか改善できないか考えてほしい。住んでいる地域で一人だけ違う中学校になってしまった。行った先の子はほとんどが他の小学校の子。という話をよく耳にします。性格によってはとても辛いと思います。
	学校統合	町民	昭和教育と現代教育は全く違いますネ。とても住みやすい町なので、みんなで頑張りましょう。学校の統合は有りと思います。25年前のミニバス最高でしたよ。小学生と親の試合はいいことでしたネ。
		保護者	様々な形で周知をすすめ、小中学校の再編を止めることなくすすめるべき。
		町民	南部北部に1校づつ配置。
		町民	東中学校が廃止となった場合、県立北陵高等学校の移転先の候補として県に働きかけてはどうか。北陵高校は重要な史跡の中にあり、現在身動きできない。このままでは廃校される懸念がある。
		保護者	スクールバスが導入できるのなら、町の中心部に小・中学校を集約して、そのぶん学習環境を充実させることができたら望ましいです。ただ、そうすると、避難場所が減少してしまうことが考えられます。避難場所としても使えるような施設（公民館など）を充実させたりする必要が出てくると思われます。
		町民	児童・生徒の人数を適正にして、学校を集約し、設備・備品を充実してほしい。
		教員	少子化によって適切な学校運営が難しくなる、ということであれば学校の統廃合もやむを得ないかとは思いますが、財政等の事情で子どもたちへし寄せがいくのはやめてほしいと思います。様々な教育課題への対応、子どもたちの心に寄り添っていくことが求められる中、ただ人数が減ったから学校や教員を減らすのではなく、細やかな支援ができる体制を整えることを考えてほしいです。統廃合ありきではなく、寒川の子どもたちに何が必要か、前向きにご検討下さい。
		町民	寒川町南部地域で小学校の再配置を検討する中で、南小学校が廃止となった場合、県立寒川高等学校と併せ、県立の中高一貫校を誘致し、設置していただきたい。
		保護者	子供が今、通っている小学校は町内の中では小規模なようですが、これがもし近隣の小学校と合併するとすると3倍近くの児童数になると初めて知りました。将来的には合併しなければいけない時が必要になるかもしれませんが、今の段階でとなると少し考えられない気がしました。
		町民	短期間に再編を繰り返さないように配慮
		町民	一之宮小学校が将来なくなってしまうといううわさを聞いて心配しています。単に財政、人数の問題で判断してほしいと思います。
		教員	町の財政難は、もちろん大きな課題ですが、「教育」は未来の寒川町を担う子どもたちにとって大切なものです。お金がないからとすぐに「合併する」という方向に流れず、議論していただきたいと思います。
		保護者	一之宮小、寒中とクラス・学年をこえて子どもたちの顔を他の保護者もわかっているという環境で子育てをしているが、いつも見守られている子供たちの良い環境をこわす必要はない気がする。
		保護者	マンモス校にするなら、少人数の学校でもよい。
		町民	町内小学校5校中学校3校計8校（小規模）だからこそ連携してできることをやっていただきたいです
		保護者	小学校、中学校の統合反対
	小中一貫教育	町民	学校施設の老朽化が発生する事があるのであれば、長期の考えを持って小・中一貫教育にし、町内に2校建てた方が考えが進んで行くのではないかと。
		町民	小・中学校の規模が小さくなるのであれば、隣に建て小中一貫校として将来活用できるような学校にしてはどうかと思います。
		町民	最悪の場合、小学校を統合すると遠距離になってしまうので、1つの校舎に小学校と中学校が一緒でも良いのではないかとと思う
		保護者	小・中一貫校の導入なども検討してほしい。
		保護者	小・中学校を将来的に減らす考えもあるみたいですが、小中一貫校にする、学校と公共施設を合わせた複合施設にする等、減らす以外のことも検討してほしいです。
		保護者	小・中一貫校にするなどはできないのでしょうか。先生や職員さんの有効に活用ができるかと思っています。
		町民	小中一貫校にするべき。
学校図書		町民	図書館の充実が必要だと思います
		町民	個人的なことだが、図書室、図書コーナーを充実してほしい。家庭でも図書にふれる環境ができていますが、寒川町に本屋がないため、せめて学校ではいつでも多くの本にふれる環境をつくってほしい。
10 通学・交通		通学路の安全確保	町民
	保護者		登下校の時間帯の危険箇所の警察の見張りの実施。

大分類	小分類	回答者	問19回答記述
10 通学・交通	通学路の安全確保	町民	子供達が安全に親元に戻れる環境 通学路の車のスピードを30km以下にすること。
		町民	安心して子供達が通学できる環境であってほしい（交通量、防犯面で）
		保護者	防犯面が少し心配な気がします。
		町民	旭小学校前の通学路を通勤で使っていますが、歩道もないのでキケンです。いつか他の県でもおきている大事故にならないかと思っています。何とかありませんか？児童も白線から出ていたり、うしろ向きで歩いているのも見かけます。
		町民	子供達の登下校の道路の安全。
		保護者	安全な通学路、歩道の確保
		保護者	寒川町倉見南町店の信号待ちの所がとても危ないです。
		保護者	車通りの多い道や、歩道のない細道を通っている子が多い。通学ルートを確認し、ガードレールや車道と歩道とのラインを必要な場所があれば設置して欲しい。 旗当番や地域ボランティアによる横断歩道の見回りをして（保護者）欲しい。
		保護者	通学路によっては、とても道幅が狭い、トラックがたくさん通るなど危険な所、暗くなっても街灯がない道だったり、安全面で心配な場所が多いです。学校と町が連携を図って防犯活動をして欲しいと思います。
		保護者	歩道を整備してほしいです。
		保護者	歩道整備してほしい。教育環境を考える前に安全に学校へたどり着けるところから考えるべき。
		保護者	通学路の安全を、点検をお願いします。早期対応をお願いします。
		保護者	宮山、小谷地区での歩道に路駐が多いため、車をよけて通らなければならないのをよく見かける。ベビーカーを車道へおろし、路駐車をよけて通る親子もいた。町からも注意できないか、いつも感じている。
		保護者	教育環境とは、安心・安全の上に構築されるべきであり、通学路への安全対策の対応が遅すぎると感じる。危険ゾーンなどの情報を吸い上げたら、迅速に対応してほしい。無反応ではなく、期限をもって具体策を提示すべき。
		保護者	寒川東中周辺の道路に歩道がなく、危ないと感じる。歩道の整備を検討していただきたい。
		保護者	子どもたちが安全に安心して通える通学路の確保。
		保護者	通学路の安全確保を最優先でお願いします。何年も放置されています。
		保護者	他県ではありますが、最近痛ましい通学路での死亡事故が発生しています。校外委員からも通学路の危険箇所の改善要望は何度もしている所は多数あります。寒川でも事故が発生してしまう前に1か所ずつからでも早く子供達の安全を保てる様改善を求めます。
		保護者	歩道を整備してほしいです。
		通学手段等	町民
	町民		少子化が進んだ場合、スクールバス等での対応も必要。
	町民		スクールバス通学。
	保護者		高齢化社会の中、町内の出生者数を鑑みると、まずは子どもを持つ親にとって住みやすい（過ごしやすい）町を目指すことが最優先であると思う。特に不審者情報が多発していることを踏まえて、スクールバスの導入を行い、安心・安全な町を構築して欲しい。
	保護者		小学生、中学生のスクールバス化をお願いしたいです。
	保護者		自転車通学の検討（御所見中学校では自転車通学を行っているようです。）
	通学時間	保護者	通学に1時間くらいかかるのであれば、下校時刻を早目にするべき。特に冬。
		保護者	通学に時間と体力を要するのは、成長過程の小中学生にとっては苦痛でしかないと思う。
	交通安全教育	町民	歩道がない通学路の左側を歩いて通学する等は学校に於いても正す機会を設けてもよいのでは。
		保護者	自転車・交通安全ルールの教室各学年ごと（細い道からの飛び出しがある等）
		保護者	小学生の登下校時の交通マナーの悪さが目立ちます。家庭での指導ではありますが、学校からの交通ルールを再度厳しく教えてほしいです。
		保護者	交通安全一。信号があるような大通りに見守りがあると安心します。子どもたちだけだと、ふざけたりはめをはずしてしまうため、注意力が欠け危険！！
		町民	授業終了後家庭に戻って以降の集団行動（特に自転車移動）でのモラル不良
		町民	自転車で走る際に家庭などの指導に力を入れてもらいたいと思います。
11 学校との連携・特色	小中間等の連携	保護者	小学生の宿題は、親が見ることが多いと思います。小学校によってやり方等違う部分があると感じています。町中の小学校で、親目線で良いなと思える進め方などが、他小学校で共有していける環境になっていけば、寒川町全体の教育も向上していくのではないかなと思います。
		保護者	もし、一之宮小がなくなるのであれば、寒中内へ移動も試してみる価値有かなと思います！（小学生が近い将来、こうなるんだ、こうなりたいと思って中学生を見れること、そのことで頑張れる中学生も増えるかなと思います。）
		保護者	私は、2021年3月末に転入してまいりました。寒川町の方々は、人が良く大変済みやすい環境の良い町だと思います。それも、のどかな町であるのも1つかもしれません。今回のアンケートを拝見し、町の財政状況を見ると、選択と集中（集約）など、イベントを合同で行うなど、教員の方の負担や、費用面においても低減できることをまず優先すべきと考えます。その上で、児童教育への投資をすることで継続した町運営となると考えました。

大分類	小分類	回答者	問19回答記述
11 学校との 連携・特 色	小中間等の連携	保護者	小学校での友人関係や教育方針が中学校に引き継がれてほしい。中学の教員が定期的に小学校に出向き、子どもの顔や性格を知る機会を増やしてほしい。小中の教員間で情報共有、親しみのある交流を持ってほしい。
		保護者	成績表の出し方を5・6年生の時から、中学校の成績表に近いものへ検討してほしいです。小学校から中学校に移る際の勉強への取り組み方が親子共にギャップを感じました。
		保護者	科目での授業の他に中高一貫校のような横のつながりのある考え方を授業で取り入れてほしい。先生方におかれましては、いつも子供達の成長によりそっていただいているありがたいと思います。学校が大好きで毎日元気に家を出る子供達の姿が嬉しいです。寒川の教育がより良くなるようにと思っています。
		保護者	先生間、学校間での子供達やトラブル等の引継ぎをもっとしっかり。
	各学校での対応の違い	保護者	町内で行事内容がバラつく体育祭、運動会の実施方法が違ったりする。先生によって物事の実施方法が違う。今なら教室の換気、手洗いの方法がクラスによってバラバラ。
		保護者	各校における学習の偏りが少なくなること。
		保護者	町内の小学校で現在、授業参観や個人面談の対応が違うのはなぜですか。リモートでの授業参観、面談等、策はたくさんあると思います。
		保護者	コロナ禍で対応が大変だとは思いますが、授業参観の有無は町内で統一して欲しい。学校によって異なるのは不公平に感じる。一度検討して頂けると幸いです。
	各学校の伝統・行事	保護者	地域や親の意見に振り回されたくない。主観的な意見によって、学校のやり方や伝統などを無くすのはやめてほしい。 ・ご飯に合わないから給食の牛乳をやめるとか。 ・運動会の徒競走で順位をつけないとか。 ・正直、あだ名で呼ばないとかも、どうかと思います。
		保護者	各学校で受け継がれてきた伝統や行事はこれからも残して欲しいと思います。素晴らしいものがあると思います。
		町民	小学校5校、中学校が3校ありますが、交流会など行っているのでしょうか？田端のスポーツ公園に陸上のトラックがありますが、あまり使われているように見えません。1年に1回位各校が集まって体育祭なるものでも開いたらどうでしょう。つなぎ、フォークダンス、玉入れ等
		保護者	中学校から転入してきたので、小学校教育については分かりませんが、息子は楽しく通学しており、寒川中学校の先生の方々にはとても感謝しております。コロナのため、職業体験や修学旅行など中止になってしまい残念でした。
		保護者	通っている寒小の先生方には、とても感謝しています。今はコロナ禍で制限があるのは仕方ありませんが、学校での思い出づくり（イベント）を増やしていただきたいです。
		保護者	修学旅行、遠足などをコロナ禍だからとなくさずに、何とか実行してあげたいという気持ちを持ってほしい。他の地区との差が出ています。子供たちがかわいそうです。
		保護者	運動会や体育祭は春に変更すべきです。不可能ならば生徒用のテントを設置するなど熱中症対策をきちんと考えるべきです。
		保護者	コロナの流行が去ったとしても、元々秋の行事が多過ぎて落ち着いて勉強に取り組める状態ではない。行事を減らしたり、例えば体育大会は5月に移動する等、授業こそ学校の本分である姿勢を前面に出してほしい。授業を満足に受けられなくて困るのは生徒自身です。
		保護者	試験は、中間・期末テストと2回でやってもらいたい。
		機能の複合化	町民
	町民		小中では難しいかもしれないが、幼老複合施設があったらよいのではないかと思います。
	保護者		小・中学校を将来的に減らす考えもあるみたいですが、小中一貫校にする、学校と公共施設を合わせた複合施設にする等、減らす以外のことも検討してほしいです。
保護者	地域生活のセンター機能を組み込むなど工夫をしながら、ただ縮小させるだけでなく、一定規模の施設は維持していただきたいと思います。その際、施設管理は教職員の手から離し、工夫しながらの運営をよろしく願います。		
学校と地域との連携	保護者		各学校と地域がもっと交流をもっても良いのかと思います。いざと言う時には顔を知ってる、見てるだけでも違いがあると思います。
	保護者	子育て世帯に町へ移住してほしいのであれば、学校教育（子ども達のためにできる事）の充実は不可欠。学校教育に力を入れなければ更に子育て世帯は町を離れる事は確実だと思います。 親は子どものために動くからです。町の子育て支援会議に学校教育課の参加が無いことにも疑問です。数年前に教育委員会協賛で行われた上映会「映画、みんなの学校」（PTA関連の主催だったと記憶していますが。）木村泰子先生の公演会にたくさんのヒントがあるはず。せっかく教育委員会協賛で行ったことなので活用すべきです。	

大分類	小分類	回答者	問19回答記述
11 学校との 連携・特 色	学校と地域との連携	保護者	町税減収の想定される中、お金をかけずに「子ども達のためにできることを積極的に検討するべき。（例：スクールサポーター、保護者や地域の方のボランティア、システム作り→良い点、地域とつながることで虐待の早期発見につながる。先生でも親でもない大人との関わりで、多様な価値観を知る機会ができる。教職員の方々の負担を減らすことも大事な要素なので、簡単な説明会や面談は必要かもしれません。）学校側（特に管理職）の意識改革も必要。
		町民	東京では孫（小低学年）を世話し、学校の送り迎えをしておりましたので、少しは様子もわかりますが、こちらに移転してからは全く学校のことなど無縁になっています。それでも大切な将来を担う子供たちの小さな力になればと思っています。
		町民	高齢化が進む中、小学生と接する機会を増やしあいさつから始まり、ちょっとした会話ができる様になり、ちょっとした悩みを打ち明けられるようなれば理想と思うのですが、考える様にはなかなか難しいものがあると思いますが、通学路に立ちつつ、朝のあいさつからそんな風に発展してくれたら平和な町になるかなあと。
		町民	ずっとこの土地に住み続けたいと思えるような無駄なタテ社会を形成しない環境づくり
		教員	皆で協力し合える体制に。
		保護者	教育を受ける子供達も教育をする立場の教職員の方も両方に良い環境作りを町で取り組んで頂けたらと思います。それに町全体が理解・協力していただけるような環境になれば子供達は安心して教育を受けられると思います。
		保護者	これからの高齢化における寒川の年齢を下げるためにも子供に手厚い教育を目指し近隣の市町村との格差を付けることにより若者世代を呼び込むことで税収、町の活性化に繋がるのではないかと思います。町の中に若者に魅力的な商業施設が無いのも移住しようと思うことが少ないと思います。北部会館ではお年寄りが優先され、子供がソファで遊んでいると退くように言われるそうです。ホールでバドミントンをして遊んでいて大きな声を出す静かに！と注意され、ただ集まりカードゲームやゲームを持ち寄って遊んでいるようです。地域全体で子供を見守れないと親世代は魅力を感じず、家を買って長く住むのであれば、海老名や厚木に移り住むこととなります。現在自宅を購入し、こちらに長く住むことになり旭小学校、旭が丘中学校でとても良い先生方に恵まれ子供達は幸せな様子です。
		保護者	大きすぎず、小さすぎない丁度よい町で暮らしているという実感があります。学校・地域一体となって子どもが自分も社会の一部なのだという意識を持てるように学んでほしいと願っております。
		保護者	自分もこの町で育ちました。地域、町全体で子育てをするような、連携、協力が必要だと思います。
		保護者	運動会など、人手がほしいときには、保護者、地域の方、バイトなどを雇ってもよい。
		教員	教育機関と社会をつなげる中間になる機関や人材がほしい。
		町民	教育環境を移住の1つにする家庭もあり、考え方が多様化していく中で、寒川の小・中学校それぞれ独自性を持ち、小学校同士、中学校同士でも切磋琢磨できると良いです。私自身、多摩の小学校（公立）で、環境教育と食育を連携したものを1つのカリキュラムとしてとりくみました。これは、地域や保護者、専門家をまきこみ、今年で6年目になります。これは子どもたちの生きる根っこをはぐくむ教育です。地域で保護者と一対となることで、小学校の子をあたためています。学校が地域をあたため、豊かにする、相互の輪が広がれば良いです。 寒川は、農産物がとれますし、それも地域の大切にしたい宝。 スポーツも今後、期待したいです。資源でより豊かな教育が育まれそうです。
		保護者	学校内に親が使える駐車場を作って欲しい。学童でも使える駐車場希望。
		町民	少子化が進む中、地域で子供を守ることが重視されると思います。
		町民	子供は未来の宝 先生、大人が思いやり、慈愛をもって子供に接し、大事に大切にのびのびと育てていってそして1人1人が幸福な人生を送ってほしいと願っています。地域、子供の見守り活動などで出来ることがあれば参加したい気持ちはありますのでお伝え致します。
		町民	夜、遅い時間にコンビニに集まっている中学生をよく見ます。子どもたちが学校から一歩外へ出ていくと先生方には見えない部分が出てくると思います。学校だけではなく、地域のサポートも福祉の力も上げていく必要があるのではないのでしょうか。
保護者	小谷小のように、旭小にも、保護者用スペース3台確保。		
12 教育行政 等	寒川町の教育ビジョン等	保護者	今の子供たちが大人になり親になった時、寒川町の学校に通わせたいと思う学校になってほしいです。

大分類	小分類	回答者	問19回答記述
12 教育行政	寒川町の教育ビジョン 等	保護者	個々の考える力の育生
		保護者	頭を使うだけが教育ですか。寒小でやっている取組、何か効果がありましたか。子どもたちから「楽しみ」を奪い、友達をつくるチャンスを奪い、学力だけって…。キャラクターものから、友達うち、学力ついていませんけど…。
		教員	この検討をプラスの機会と捉えて、寒川の教育をより良くすることにつなげることが大事だと思います。魅力ある先生が“寒川の学校で働きたい”と思えるようにすることも大切だと思います。その意味でも今後の伝え方を丁寧をお願いしたいです。
		町民	時代に沿った教育（IT関連など）を推し進めて欲しいです。
		保護者	私は大和市出身ですが、寒川町の教育があまりにも遅れていてガッカリしています。給食、図書室、クラブなど、全てにおいて昭和以下レベル。もっと子育て世代にとって魅力ある町にしていきたいです。
		町民	これからの寒川町と日本の将来を背負う子どもたちにとって、素晴らしい小・中学校生活となってほしいです。
		保護者	他のところに比べて、寒川町の小中学校に安心感があります。子どもの雰囲気や先生方の人間性がよいと感じています。小5校、中3校のアットホームさを最大限に生かしてより良い教育環境を求めていけると良いです。
		保護者	周辺地域よりも一段高い教育環境と寒川町という大きなまちでは出来ない小さな規模を生かした教育をお願いしたい。
		保護者	寒川町では、ALTの学校配置や、自宅学習の手引き、ICT教育（ライズeライブラリ、タブレット端末など）など、小規模な自治体の利点を活かして、効果的な教育活動を実践していて、素晴らしいと思っています。
		保護者	将来の内容について、全生徒が理解できているかに心配してほしい。
		保護者	学校教育の方針は現状維持で良いと考えます。
		保護者	財源に限りがあるのは理解できますが、それは他の自治体も同様だと思います。寒川町として「寒川の教育」「学校」をどうしていきたいのかよく考え、それを町民に示して理解を得ていくことが大切だと思います。将来きちんと税を納められる児童、生徒を育成するためには思い切った投資も必要と考えます。国からの補助も引き出してください。よろしくお願い致します。
		保護者	数合わせ、人数合わせではない。地域住民の納得が得られ、教育効果が高まる施策をお願いします。
		保護者	強力なリーダーのもとスピード感をもって行動してほしい。 アンケート集計して議論をして結果が10年、20年後では意味のないものになってしまうので、すぐできることはその日のうちにを積み上げて行って欲しいと思います。校長にもっと権限を持たすべきだと思います。
		保護者	小中の教育について、当事者（児童・保護者）だけでなく広く町民に身近に感じてもらう機会を設けて興味を持ってもらう、関わりを持ってもらう。 絵画や創作コンクールなど、町民センターや公民館に展示しても「特定のそういう人」しか来ない。駅やスーパーなどに催事として巡回してみんなの目に届く所においたら面白い。（作文なんかでもいい）大人の作品もそうしたらもっと活動も増えると思う。
		町民	このところ、町のブランド化がよく取り上げられますが、寒川の良い部分を現実的に生かした方が良いと思う。面性が狭いわりに駅が3つもあって、平地が多く、町なのに人口が割に多い。“町”のイメージだと田舎くさいが、実際には便利な部分も多い。田舎としての適度な良さもある。
		保護者	望ましい環境について、町の子供の人口を増やしたいのなら町の道、通学路を整備（歩道を作る等）して、住みやすい街、きれいな街作りから始めるのも大切かと思えます。人口減により資金不足…がとなると、町のあり方、そのものの見直しも教育、町ひとつになって話し合いが必要かと思えます。
		保護者	少子高齢化は大きな問題だが、今、寒川で育てている子供達が将来も寒川で生活し、子育てをしたいと思える環境づくりも忘れないでほしい。
		保護者	寒川は周りの地域においてローカルですが、そこを活かしてとてもステキな小学校（木を使って、自然を感じられる）を作ったり、中学校は寒川の、のびのびとした感じでも、学業もトップレベルといった、子育て世代の人が住みたいと思う町づくりをしていくことで、人が集まるのでは。
		保護者	学校の統廃合ありきの人数調整に留まらずに、新しい教育環境として、魅力ある、保護者、地域そして、そこで学ぶ子どもたちに未来がある環境整備を検討してほしい。
教員	この検討をプラスの機会と捉えて、寒川の教育をより良くすることにつなげることが大事だと思います。魅力ある先生が“寒川の学校で働きたい”と思えるようにすることも大切だと思います。その意味でも今後の伝え方を丁寧をお願いしたいです。		
町民	県立湘南高校に寒川から15名（1校あたり5名）が入学でき、その中から東大へ3名が入学できる教育環境とすること。		

大分類	小分類	回答者	問19回答記述		
12 教育行政	寒川町の教育ビジョン等	町民	今回のコロナによる小・中学校における学校のあり方もかなり変化してきていると思うので、この先同じようなことがおきた時に子供たちにきちんと現状を理解させて、何が今一番必要なかを教えてあげることのできる教育環境をめざしてほしいと思っています。		
		保護者	何ごとにも頼りを求め過ぎず、多少の不便は残し、児童らの工夫や知恵でこれから先の未来を生き抜いていく力を養えるよう望む。		
		保護者	情報分野をはじめ、様々なリテラシーを持つことが重要だと思います。		
		保護者	ルールが古すぎるので時代に合わせて変更して欲しい。		
	教育予算の確保等	保護者	メンテナンス等の予算を十分に配分してください。プールが使えない、給食ができないでは残念です。大人は残念と笑い話にできますが、子どもは少ない楽しみが失われて、本当に辛いと思います。大人の都合で子どもに必要以上の我慢を強いるのは違うと感じます。		
		保護者	町内に新しい施設（パンブトラック、スケボーのパーク）を作る予算があるなら、小・中学校の老朽化対策等（プール、廊下・階段が暗い、テレビが使えない）にまわしてほしいです。		
		教員	学校教育にもっと予算を割いていただきたいです。教室内で雨漏りが発生するレベルなので。		
		保護者	町の予算の教育費にかかわるものは、きちんと小・中学校に使ってほしい。スポーツ施設、特に一部の人しか使わないような物にお金を注ぎ過ぎるのはやめてほしいです。それより先にトゲが刺さるイスや小さい机を買い替えてほしいです。		
		保護者	財政的な課題はあると思いますが、子どもの安全に関わることには予算をつけて対応いただきたい（飛散防止フィルムなど）。		
		町民	子ども達には惜しまず税金を使ってほしい。		
		町民	財政は、難しいとはいえ次の世代を担う人達です、大切にしてほしいです。財政については工夫できることはあると思いますし、疑問に思う支出もあります。財政難だからと、教育の部分の削るのは良くないと思います。		
		保護者	未来を担う子どもたちがのびのびとした環境で教育を受けられるよう教育予算を確保してほしい。		
		教員	寒川の未来を担う子どもたちが過ごす学校は、他の公共施設より優先し更新（建替え）を進めることにより、子どもたちが大人になり親となったときに「寒川で子育てがしたい」と思えるようになると良い。		
		保護者	町の財政状況ありきの教育環境議論に陥らないようにお願いします。未来への投資として教育を考えないと、寒川町はおろか、日本全体の力が落ちます。今後100年を見据え、未来を考えることのできる政治家に寒川町の舵取りをお願いします。		
		教員	これまで通り町重点施策の最重要課題として「教育」に財政的支援をお願いします		
		保護者	寒川の町長のお給料は近隣のお給料より多いです。子供達のために使ってほしいです。		
		保護者	子どもたちが安全に健やかに学べる環境を整えていただきたいです。		
		保護者	もっと子どもたちのためにお金を使ってほしい。学校の設備や備品や教材等の予算が少なすぎるので、寒川町のレベルを上げるためにも、まず子どもたちの教育に関わる予算を増やして、様々な面で充実させるべきだと思う。		
		13 その他	アンケート内容等	町民	☆アンケートのマークについて 鉛筆、ボールペンなどどちらが良いか迷いました。指定がないのであれば、その旨を記載して頂けると有難いです。
				町民	子供の為にこういったアンケートや良くしてこうという町の取り組みに心から感謝致します。これからもがんばって下さい。
保護者	アンケートが配られた時、仕事・家事・病院、資格試験勉強その他沢山など、とても忙しく時間に追われてすごしていました。このアンケートまで読む時間がとれず。 アンケートだから、出さなくてもいいんでしょ？と子どもに伝えていた。期限の日。帰宅した子どもから”先生が出さないの？出してって言ってたよ”という。 寝る時間を30分削って早起きして読んだが、難しいことばがあってよくわからず→無回答。 大量のマークシートこそ、オンライン→スマホ回答にしてほしいと思います。 ほぼ無回答のところ配置やら、なんやらとか、問9のように考える理由についてとか、申し訳ありませんが、私にはむずかしいのと長文で、短時間しかなくて私には無理でした。答える気持ちになれませんでした。				
保護者	このようなアンケートも紙ベースではなく、マチコミアプリ等を活用して行うなど。（県立高校はやってました。）				
保護者	アンケートをネットでも回答できる様にして欲しいです。ネット（スマホを含む）なら回答をスキマ時間でできる為				
町民	追：このアンケートは回答を誘導するようになっていたので実態を示さないでしょう。				
町民	おおよそ40年後を想定していますが、40年後って……って話です。財政もダメ、人口減少・高齢化、公共施設も一斉に老朽化。こんななかで素人の市民から意見を募って何になるんでしょう。町長も高齢で、持続する計画なんですか？教育長も高齢ですね。アンケートを集計し、結果を発表したところで、この教育環境の問題がどうやって解決すると思ったのかよく分かりません。 市民は財政うんぬんよりキレイな校舎、高度な教育を求めていますよ。				

大分類	小分類	回答者	問19回答記述
13 その他	アンケート内容等	保護者	・設問が2つの異なる物事をつなげているものがいくつもあり、アンケートとしての精度が低くなる。 ・アンケートの初めに現状の教育委員会の考え方とどこまで対応ができているかも併記すべきでは。現在の状況との対比ができないアンケートでは、次へのアクションにつながらないのでは。
		保護者	学校の統廃合の可能性を明記しないでのアンケートはどうか？（町の再編に都合よく使われそう）
		保護者	関係ないかもしれませんが、小中学校の防災頭巾をヘルメットに変えてほしい。中学生は特に防災頭巾をもたない子が多い。
	災害時の対応	保護者	関係ないかもしれませんが、小中学校の防災頭巾をヘルメットに変えてほしい。中学生は特に防災頭巾をもたない子が多い。
		保護者	台風の際は早めの判断で休校や遅延登校をさせてほしい。
	神奈川県状況	保護者	黙っていても人口流入が続く神奈川県においては、子どもを大切に育てなければ、地域が終わってしまうという実感は少なく、教育に力を注ぐ気持ちにはなれないという根本的な問題があるのではないのでしょうか。「地域留学」で一時的でも子どもを他県から受け入れ、少子化に立ち向かう地域とは子どもを大切にしている度合いが違うと実感します。
	他自治体の取組	保護者	学力の高い地域への視察、情報交換なども有効ではないか。
		町民	近隣の市町村の魅力的な取り組みをもっと取り入れてはどうでしょうか？閉鎖的、という課遅れている印象です。取り組んでいる街に囲まれている環境なのにもったいないと感じます。いろいろ努力されていると思いますが、子どもを育てる親としては寒川町でいいのかな？と迷うところがあります。
		保護者	また、世田谷区立桜丘中学校のような教育理念のしっかりある学校や個性のある学校も今後求められる時代になってきたのかなと思う。
	その他	町民	子どもたちのために様々なことを考えていただき、ありがとうございます。私の子どもは未就学児なので、今後、素晴らしい環境の中で学ぶことができるよう期待しております。
		町民	教育委員会の皆様、子供達のために宜しくお願い致します。
		保護者	何においても家庭環境が一番重要だと考えていますので、学校にはとても感謝しています。いつもありがとうございます。
		町民	昨年8月より東京から引っ越し1年。寒川町での生活にやっと慣れてきたという状況で、周囲の子どもたちとも道ですれ違うだけ。アンケートに十分お答え出来ず、申し訳ありません。 登下校の小学生はとても良い子が多く挨拶もしてくれたり、素直な子が多くうれしく思っています。こうした自然の多い中でのびのび育てている子供たちを見てほっとしています。
		町民	教育現場の状況が解っておらず、正確な回答が自分自身良く解りません。
		保護者	町の事業開発もよいと思うが、まずは町民に利益のあることをすべきでは？

Ⅲ まとめ

Ⅲ まとめ

第一に、「期待する子どもの将来の姿」や「力を入れるべき取組」について、国の教育振興基本計画や新しい学習指導要領などを参考に、将来を見据えて今日育成すべき内容を質問項目として設定したところ、全属性において、肯定的な回答が多数を占める結果となった。とくに、教育の目的である人格の完成につながる「心身共に健康的な成長」への願いが強く、さらに予測困難な時代を生き抜くための基礎学力等を育むこと、さらには、そのための取組が求められていることが明らかとなった。

第二に、学校規模につながる、学級における児童・生徒数について、国の法律改正により、令和3年度から小学校の学級編制の標準（1学級あたりの児童上限数）を5年間かけて毎年度1学年ずつ計画的に40人（すでに小学校第1学年は35人）から35人に引き下げることとなった。児童一人ひとりのニーズに応じたきめ細かな指導体制に向けた効果が期待されている。また、政府の教育再生実行会議は令和3年6月、新型コロナウイルス感染症収束後の新たな学びに関する提言をまとめ、公立小学校で段階的に実施している「35人学級」については、効果を検証した上で、中学校を含めて望ましい指導体制を検討するよう求めるに留まっているところである。

そのような中、アンケートを通じて、小・中学校において、1学級あたりの人数について30人を望む声が多数あることがわかった。現在、町内5小学校の1学級あたりの平均児童数は約29.8人であり、町内3中学校の1学級あたりの平均生徒数は約35.3人となっている。小学校については、現状と希望が一致しているように考えられるが、中学校については、現状と希望が一致しておらず、学級編成上の上限として、「35人学級」を中学校にも導入し、実質的に1学級あたりの平均生徒数を小学校のように引き下げていくことを検討することが必要であると言える。

第三に、同じく学校規模につながる、学校における学級数に関する国の考えとして、小学校については、全学年でクラス替えを可能としたり、学習活動の特質に応じて学級を超えた集団を編成したり、同学年に複数教員を配置するためには1学年2学級以上（1校あたり12学級以上）あることが望ましいものと考えられている。さらに、適正な学校規模として、12学級以上18学級以下、つまり1学年あたり平均2学級以上3学級以下という基準が示されているところである。中学校については、全ての教科で免許状を有する教科担任による学習指導を行うためには、少なくとも1校あたり9学級以上（1学年3学級以上）を確保することが望ましいものと考えられている。さらに、適正な学校規模として、小学校同様に12学級以上18学級以下、つまり1学年あたり平均4学級以上6学級以下という基準が示されているところである。

そのような中、アンケートにおいて、小学校については、全ての属性で1学年あたり3学級を望む回答が大幅に過半数を超えて最も多く、中学校については、1学年あたり4学級が最も多い回答となった。その理由として、「教員の目が一人ひとりの児童に行き届く」ことが望まれており、少人数の学級を編成するとともに、「クラス替えにより幅広い人間関係づくりができる」ように、子どもたちがある一定程度の規模の同世代の集団の中で多様な人間関係づくりや多様な経験ができることが期待されていることが分かった。実際の学校運営上、学校規模が小さい場合は、教職員の配置数も少なくなる半面、規模に関係なく必要な校務の数は変わらず、各教職員の負担が大きくなる傾向があることから、一定程度以上の学校規模の確保は、「各教員の校務等を適切に分担でき、児童・生徒と関わる時間が増える」という効果も期待できる。

現在、町内5小学校の1学年あたりの平均学級数は約2.8学級となっているが、各学校別に見た場合は、すでに1学年あたり2学級という学校もあり、さらには将来的に1学年あたり1学級の学校も出てくる予測が示されており、将来に向けての学年規模・学校規模の検討が必要である。また、現在、町内3中学校の1学年あたりの平均学級数は約3.9学級となっているが、今後1学年あたり2学級という学校が出てくることも予測されており、小学校同様、将来に向けての学年規模・学校規模の検討が必要である。

第四に、適正規模・配置を検討する際、優先して配慮すべきことについては、「通学路の安全性」「学校までの距離が遠距離にならないようにすること」といった通学に関することが重視されていることが分かった。今後、適正配置を検討する上で配慮していくことが必要である。また、「子どもの学習環境を良くするために学校設備を充実すること」も重視されていることが分かった。町内の学校教育施設については、今後、順次法定耐用年数を迎えていくことになり、建物の長寿命化工事や統合、更新（建て替え）など、必要な措置を講じていかなければならない。その際には、情報教育に合わせた設備の充実、感染症等に対応できる教室空間の広さなど、時代に合わせたハード面の対応を考えていくことも重要である。その他にも、地域バランスを考慮した学校配置、学校適正化による児童生徒への精神的ケア、災害時の避難所としての機能についても、一定程度の回答があり、検討の際に配慮が必要である。

本アンケートの最後では、寒川町立学校のめざすべき望ましい教育環境に関する「自由記述」を設けた。学校の適正化に関すること以外にも、多岐にわたり様々なご意見等をいただいた。そうしたなかで、十分に学校の取組や状況が理解されていない意見が一定程度散見されたところである。

とりわけ学力に関しては、寒川町の子どもたちの学力が低いとの指摘が見受けられたところであるが、令和3年度実施の「全国学力・学習状況調査」において、寒川町

の結果として、小学校については、全教科で前回よりもさらに正答率が上がり、全国及び神奈川県の前平均正答率と大きな差がない状況である。さらに、中学校については、全教科で全国及び神奈川県の前平均正答率とほぼ同等の正答率となっていることから、寒川町の子どもたちは、義務教育9年間の最終段階において、全国又は県と比べて同等の学力を身につけて卒業している状況となっている。

また、寒川町の子どもたちの特徴として、「全国学力・学習状況調査」の中で行われる「児童・生徒質問紙」の結果から、苦手としている問題においても粘り強く取り組む姿が見られる。学校では、日ごろから教員が丁寧にわかりやすいように教材を工夫し、児童・生徒に声をかけながら関わることを日々積み重ねており、それが児童・生徒の学習意欲につながり、あきらめずに取り組もうとする粘り強さにつながっている。これは、各教科の調査においても、前回調査から大幅に無回答の割合が減少していることにも表れているところである。このことは、まさに国が示している3つの育成すべき資質・能力の1つである「学びに向かう力」が育まれていることを示している。

なお、全国学力・学習状況調査については、年度ごとに対象となる児童生徒や出題内容が異なるとともに、調査結果は「学力の一部であり、このことを踏まえて、単に数値のみで序列化された過度の競争につながるような留意することが必要」とされており、全国学力・学習状況調査の結果を全ての学力と捉えることはできないということを申し添えます。

今日、教育に関して、「社会に開かれた教育課程」が求められるなか、学校や教育委員会が様々な取組や状況をより一層意識的に保護者、町民の皆様に周知していくことが重要であることを改めて認識するとともに、今後もさらに努力を重ねていかなければならない。

最後に、本アンケートにおいて、保護者、教職員については6割程度、保護者を除いた一般町民については3割程度の回答があった。回答数の点から、統計学上の信頼性は担保されているものの、学校適正化については、寒川町にとって大変重要なことであることから、学校適正化等検討委員会における議論の経緯など、今後も保護者、町民、教職員に対して十分な周知に努めることが重要である。

また、学校の適正化にあたっては、規模や配置の検討に留まることなく、アンケートや地域懇談会等で得た意見を参考にしながら、魅力ある学校づくりに向けて、将来的に子どもたちにとって望ましい教育環境について検討していくことが重要である。

IV 參考資料

設問	選択肢	全体	保護者	町民	教職員	
問1 あなたの年齢をお答えください。	10歳代	17	7	10	0	
	20歳代	94	30	29	35	
	30歳代	669	593	43	33	
	40歳代	1,106	1,034	45	27	
	50歳代	206	124	55	27	
	60歳代	115	5	100	10	
	70歳以上	132	2	130	0	
	無回答	16	12	3	1	
	合計	2,355	1,807	415	133	
問2 あなたの世帯の18歳以下の方の就学等の状況について、該当するものをすべてお答えください[複数回答可]。	いない	382	0	306	76	
	就学前の乳幼児	567	493	54	20	
	小学生	1,463	1,441	8	14	
	中学生	753	739	5	9	
	高校生	361	328	25	8	
	その他	32	19	7	6	
	無回答	48	15	18	15	
	合計	3,606	3,035	423	148	
問3 あなたがお住まいの小学校区はどちらですか。特別な事情により学区外に通学されている場合は、現在通学している小学校をお答えください。教職員の方の場合は、勤務する学校をお答えください。	寒川小	512	396	100	16	
	一之宮小	318	225	80	13	
	旭小	521	428	83	10	
	小谷小	350	281	58	11	
	南小	522	423	82	17	
	旭小又は小谷小	35	26	9	0	
	中学校勤務	66	0	-	66	
	無回答	31	28	3	0	
合計	2,355	1,807	415	133		
問4 あなたがお住まいの中学校区はどちらですか。特別な事情により学区外に通学されている場合は、現在通学している中学校をお答えください。教職員の方の場合は、勤務する学校をお答えください。	寒川中	511	376	121	14	
	旭が丘中	949	765	156	28	
	寒川東中	732	574	134	24	
	小学校勤務	67	0	-	67	
	無回答	96	92	4	0	
	合計	2,355	1,807	415	133	
問5 期待する子どもの将来の姿はどのようなものですか。次の①～④の項目について、あなたの考えに近いものを1つずつ選んでください。	社会規範を身に付け、物事の善悪が判断できる	ぜひそうなってほしい	2,013	1,559	334	120
		できればそうなってほしい	308	221	74	13
		あまりそうならなくてもよい	10	6	4	0
		そうならなくてもよい	3	3	0	0
		無回答	21	18	3	0
		合計	2,355	1,807	415	133
	周囲の人と協力し合いながら物事を進めることができる	ぜひそうなってほしい	1,704	1,343	251	110
		できればそうなってほしい	610	436	151	23
		あまりそうならなくてもよい	21	10	11	0
		そうならなくてもよい	2	2	0	0
		無回答	18	16	2	0
		合計	2,355	1,807	415	133

設問	選択肢	全体	保護者	町民	教職員	
問5 期待する子どもの将来の姿はどのようなものですか。次の①～⑭の項目について、あなたの考えに近いものを1つずつ選んでください。	礼儀正しく、相手を思いやることができる	ぜひそうなってほしい	1,959	1,550	296	113
		できればそうなってほしい	364	234	110	20
		あまりそうならなくてもよい	10	4	6	0
		そうならなくてもよい	1	1	0	0
		無回答	21	18	3	0
		合計	2,355	1,807	415	133
	自分で考え、判断し、行動することができる	ぜひそうなってほしい	1,874	1,488	277	109
		できればそうなってほしい	449	296	129	24
		あまりそうならなくてもよい	13	7	6	0
		そうならなくてもよい	3	2	1	0
		無回答	16	14	2	0
		合計	2,355	1,807	415	133
	自分のことに責任をもって行動することができる	ぜひそうなってほしい	1,899	1,486	299	114
		できればそうなってほしい	427	299	109	19
		あまりそうならなくてもよい	9	5	4	0
		そうならなくてもよい	2	2	0	0
		無回答	18	15	3	0
		合計	2,355	1,807	415	133
	困難に負けず、粘り強く物事に取り組むことができる	ぜひそうなってほしい	1,405	1,119	195	91
		できればそうなってほしい	882	645	195	42
		あまりそうならなくてもよい	47	26	21	0
		そうならなくてもよい	4	2	2	0
		無回答	17	15	2	0
		合計	2,355	1,807	415	133
	社会や周囲の人の役に立つことができる	ぜひそうなってほしい	1,083	855	150	78
		できればそうなってほしい	1,131	863	216	52
		あまりそうならなくてもよい	111	66	42	3
		そうならなくてもよい	7	4	3	0
		無回答	23	19	4	0
		合計	2,355	1,807	415	133
自分のもつ知識や技術で、経済的に自立した生活ができる	ぜひそうなってほしい	1,322	1,096	150	76	
	できればそうなってほしい	926	654	216	56	
	あまりそうならなくてもよい	78	36	42	0	
	そうならなくてもよい	9	6	3	0	
	無回答	20	15	4	1	
	合計	2,355	1,807	415	133	
個性を発揮し、自分の夢を実現できる	ぜひそうなってほしい	1,138	874	194	70	
	できればそうなってほしい	1,111	854	200	57	
	あまりそうならなくてもよい	83	61	16	6	
	そうならなくてもよい	5	2	3	0	
	無回答	18	16	2	0	
	合計	2,355	1,807	415	133	
自分で新しい道を切り拓いていくことができる	ぜひそうなってほしい	1,004	807	131	66	
	できればそうなってほしい	1,138	848	230	60	
	あまりそうならなくてもよい	179	126	46	7	
	そうならなくてもよい	13	7	6	0	
	無回答	21	19	2	0	
	合計	2,355	1,807	415	133	

設問	選択肢	全体	保護者	町民	教職員	
問5 期待する子どもの将来の姿はどのようなものですか。次の①～⑭の項目について、あなたの考えに近いものを1つずつ選んでください。	心身共に健康に生活できる	ぜひそうなってほしい	2,029	1,593	326	110
		できればそうなってほしい	295	188	85	22
		あまりそうならなくてもよい	6	4	1	1
		そうならなくてもよい	0	0	0	0
		無回答	25	22	3	0
		合計	2,355	1,807	415	133
	リーダーシップを発揮し、集団をまとめ、引っ張っていくことができる	ぜひそうなってほしい	473	375	59	39
		できればそうなってほしい	1,209	912	226	71
		あまりそうならなくてもよい	579	455	105	19
		そうならなくてもよい	75	50	21	4
		無回答	19	15	4	0
		合計	2,355	1,807	415	133
	異なる文化や言語をもつ外国の人たちとコミュニケーションを図ることができる	ぜひそうなってほしい	810	648	115	47
		できればそうなってほしい	1,296	971	248	77
		あまりそうならなくてもよい	199	149	41	9
		そうならなくてもよい	33	24	9	0
無回答		17	15	2	0	
合計		2,355	1,807	415	133	
情報モラルを含み、コンピュータ等の情報手段を適切に活用することができる	ぜひそうなってほしい	984	782	144	58	
	できればそうなってほしい	1,192	890	230	72	
	あまりそうならなくてもよい	144	107	34	3	
	そうならなくてもよい	17	13	4	0	
	無回答	18	15	3	0	
	合計	2,355	1,807	415	133	
問6 小・中学校において、次の①～⑱の項目について、どの程度力を入れて取り組んでほしいですか。あなたの考えに近いものを1つずつ選んでください。	基礎的な学力を確実に身につける授業等の実施	ぜひ取り組んでほしい	1,928	1,493	324	111
		できれば取り組んでほしい	392	286	84	22
		あまり取り組まなくてもよい	11	9	2	0
		取り組まなくてもよい	5	3	2	0
		無回答	19	16	3	0
		合計	2,355	1,807	415	133
	習熟度別指導法など、学習到達度に応じた授業等の実施	ぜひ取り組んでほしい	1,025	843	132	50
		できれば取り組んでほしい	1,114	814	234	66
		あまり取り組まなくてもよい	169	117	40	12
		取り組まなくてもよい	17	10	4	3
		無回答	30	23	5	2
		合計	2,355	1,807	415	133
	少人数学級などによる、個に応じたきめ細かな指導の実施	ぜひ取り組んでほしい	1,089	849	156	84
		できれば取り組んでほしい	1,017	767	205	45
		あまり取り組まなくてもよい	199	155	42	2
		取り組まなくてもよい	16	10	5	1
無回答		34	26	7	1	
合計		2,355	1,807	415	133	
小学校高学年における教科担任制による専門性の高い授業の実施	ぜひ取り組んでほしい	814	644	122	48	
	できれば取り組んでほしい	1,082	825	192	65	
	あまり取り組まなくてもよい	398	289	90	19	
	取り組まなくてもよい	30	23	6	1	
	無回答	31	26	5	0	
	合計	2,355	1,807	415	133	

設問	選択肢	全体	保護者	町民	教職員	
問6 小・中学校において、次の①～⑱の項目について、どの程度力を入れて取り組んでほしいですか。あなたの考えに近いものを1つずつ選んでください。	自ら学び自ら考える力を身につけられるよう児童生徒主体の活動を充実すること	ぜひ取り組んでほしい	1,155	884	188	83
		できれば取り組んでほしい	1,064	821	196	47
		あまり取り組まなくてもよい	111	83	26	2
		取り組まなくてもよい	5	3	1	1
		無回答	20	16	4	0
		合計	2,355	1,807	415	133
	将来に夢や希望がもてるように職業体験などの社会体験活動を充実すること	ぜひ取り組んでほしい	1,212	963	188	61
		できれば取り組んでほしい	999	758	177	64
		あまり取り組まなくてもよい	113	64	45	4
		取り組まなくてもよい	9	5	1	3
		無回答	22	17	4	1
		合計	2,355	1,807	415	133
	学習習慣を身につけられるようにより一層計画的に宿題を課すなどすること	ぜひ取り組んでほしい	675	583	56	36
		できれば取り組んでほしい	1,087	853	167	67
		あまり取り組まなくてもよい	500	310	162	28
		取り組まなくてもよい	65	41	23	1
		無回答	28	20	7	1
		合計	2,355	1,807	415	133
	全ての児童生徒にとってより分かりやすく安心して受けられる授業等を実践すること(ユニバーサル・デザイン化)	ぜひ取り組んでほしい	1,108	860	170	78
		できれば取り組んでほしい	1,079	821	208	50
		あまり取り組まなくてもよい	137	102	31	4
		取り組まなくてもよい	10	8	2	0
		無回答	21	16	4	1
		合計	2,355	1,807	415	133
	健康の保持増進と体力の向上のために、体育、食育などの充実を図ること	ぜひ取り組んでほしい	1,162	900	208	54
		できれば取り組んでほしい	1,057	808	177	72
		あまり取り組まなくてもよい	103	74	25	4
		取り組まなくてもよい	7	5	0	2
無回答		26	20	5	1	
合計		2,355	1,807	415	133	
部活動・クラブ活動を通じて、学級や学年の枠を超えて切磋琢磨することによって、芸術文化への親しみ、体力向上、人間関係の構築などを図ること	ぜひ取り組んでほしい	1,066	853	162	51	
	できれば取り組んでほしい	1,096	825	203	68	
	あまり取り組まなくてもよい	158	103	43	12	
	取り組まなくてもよい	13	9	3	1	
	無回答	22	17	4	1	
	合計	2,355	1,807	415	133	
「特別の教科 道徳」を要として、学校の教育活動全体を通じて、道徳教育の充実を図ること	ぜひ取り組んでほしい	874	678	153	43	
	できれば取り組んでほしい	1,247	967	206	74	
	あまり取り組まなくてもよい	179	120	47	12	
	取り組まなくてもよい	30	22	5	3	
	無回答	25	20	4	1	
	合計	2,355	1,807	415	133	
協力してよりよい学校生活を築こうとする自主的・実践的な態度を育成するために、学校行事の充実を図ること	ぜひ取り組んでほしい	976	770	139	67	
	できれば取り組んでほしい	1,167	888	221	58	
	あまり取り組まなくてもよい	170	114	49	7	
	取り組まなくてもよい	18	15	2	1	
	無回答	24	20	4	0	
	合計	2,355	1,807	415	133	

設問	選択肢	全体	保護者	町民	教職員	
問6 小・中学校において、次の①～⑱の項目について、どの程度力を入れて取り組んでほしいですか。あなたの考えに近いものを1つずつ選んでください。	郷土の歴史などを学び、ふるさとに愛着をもてるようにすること	ぜひ取り組んでほしい	527	398	93	36
		できれば取り組んでほしい	1,331	1,010	241	80
		あまり取り組まなくてもよい	431	348	68	15
		取り組まなくてもよい	42	32	9	1
		無回答	24	19	4	1
		合計	2,355	1,807	415	133
	情報活用能力の育成を図り、情報化社会に対応できるようICT機器を活用した授業等を推進すること	ぜひ取り組んでほしい	1,017	796	168	53
		できれば取り組んでほしい	1,135	871	192	72
		あまり取り組まなくてもよい	164	111	46	7
		取り組まなくてもよい	11	6	4	1
		無回答	28	23	5	0
		合計	2,355	1,807	415	133
	外国語によるコミュニケーション能力の育成や多様性の理解を図れるよう外国語教育を充実すること	ぜひ取り組んでほしい	1,256	1,011	196	49
		できれば取り組んでほしい	962	709	180	73
		あまり取り組まなくてもよい	104	62	31	11
		取り組まなくてもよい	11	7	4	0
		無回答	22	18	4	0
		合計	2,355	1,807	415	133
	いじめの積極的な認知と情報共有などに努め、いじめのない集団づくりや人権教育を推進すること	ぜひ取り組んでほしい	1,893	1,466	329	98
		できれば取り組んでほしい	420	310	77	33
		あまり取り組まなくてもよい	17	11	4	2
		取り組まなくてもよい	5	2	3	0
		無回答	20	18	2	0
		合計	2,355	1,807	415	133
	義務教育9年間を見通した教育活動ができるよう小学校と中学校の連携をさらに推進すること	ぜひ取り組んでほしい	1,279	1,015	187	77
		できれば取り組んでほしい	901	664	187	50
		あまり取り組まなくてもよい	134	94	35	5
		取り組まなくてもよい	16	13	3	0
無回答		25	21	3	1	
合計		2,355	1,807	415	133	
学校運営協議会制度(コミュニティ・スクール)など、地域と学校の連携・協働を図りながら地域の教育力を学校教育に生かすこと	ぜひ取り組んでほしい	742	599	105	38	
	できれば取り組んでほしい	1,233	923	233	77	
	あまり取り組まなくてもよい	313	234	66	13	
	取り組まなくてもよい	35	28	6	1	
	無回答	32	23	5	4	
	合計	2,355	1,807	415	133	
教育活動の充実に向けて、教材、設備等の教育環境の十分な整備を図ること	ぜひ取り組んでほしい	1,284	993	188	103	
	できれば取り組んでほしい	972	737	206	29	
	あまり取り組まなくてもよい	71	54	17	0	
	取り組まなくてもよい	5	4	1	0	
	無回答	23	19	3	1	
	合計	2,355	1,807	415	133	
問7 小学校の1学級あたりの児童数について、どの程度がよいと考えますか。あなたの考えに近いものを1つ選んでください。	40人		23	14	8	1
	35人		208	150	53	5
	30人		1,219	963	215	41
	25人		703	541	107	55
	20人以下		166	108	27	31
	無回答		36	31	5	0
	合計		2,355	1,807	415	133

設問	選択肢	全体	保護者	町民	教職員	
問8 中学校の1学級あたりの生徒数について、どの程度がよいと考えますか。あなたの考えに近いものを1つ選んでください。	40人	74	57	17	0	
	35人	564	441	107	16	
	30人	1,217	927	217	73	
	25人	365	286	52	27	
	20人以下	107	71	20	16	
	無回答	28	25	2	1	
	合計	2,355	1,807	415	133	
問9 小学校の1学年あたりの学級数は、どの程度がよいと考えますか。あなたの考えに近いものを1つ選んでください。	1学級	2	1	0	1	
	2学級	134	89	43	2	
	3学級	1,623	1,239	280	104	
	4学級以上	568	454	88	26	
	無回答	28	24	4	0	
	合計	2,355	1,807	415	133	
問10 問9のように考える理由について、あなたの考えにおいて重要度の高いものから、4つまで選んでください。	習熟度別指導や専科指導などの多様な学習環境が展開できる	選択	566	444	92	30
		未選択	1,780	1,354	323	103
		無回答	9	9	0	0
		合計	2,355	1,807	415	133
	クラス替えにより幅広い人間関係づくりができる	選択	1,170	893	218	59
		未選択	1,176	905	197	74
		無回答	9	9	0	0
		合計	2,355	1,807	415	133
	児童同士で切磋琢磨する機会が増える	選択	445	356	66	23
		未選択	1,901	1,442	349	110
		無回答	9	9	0	0
		合計	2,355	1,807	415	133
	社会性や協調性を養う機会が増える	選択	835	636	157	42
		未選択	1,511	1,162	258	91
		無回答	9	9	0	0
		合計	2,355	1,807	415	133
	様々な環境で育った児童同士の交流が期待できる	選択	554	397	133	24
		未選択	1,792	1,401	282	109
		無回答	9	9	0	0
		合計	2,355	1,807	415	133
	児童の活躍の場が多くなる	選択	370	283	54	33
		未選択	1,976	1,515	361	100
		無回答	9	9	0	0
		合計	2,355	1,807	415	133
	クラブ活動の選択の幅が広がる	選択	168	126	37	5
		未選択	2,178	1,672	378	128
		無回答	9	9	0	0
		合計	2,355	1,807	415	133
児童同士や教員との人間関係を深めやすい	選択	842	661	143	38	
	未選択	1,504	1,137	272	95	
	無回答	9	9	0	0	
	合計	2,355	1,807	415	133	
学力を伸ばすことができる	選択	403	339	42	22	
	未選択	1,943	1,459	373	111	
	無回答	9	9	0	0	
	合計	2,355	1,807	415	133	

設問	選択肢	全体	保護者	町民	教職員	
問10 問9のように考える理由について、あなたの考えにおいて重要度の高いものから、4つまで選んでください。	集団内でいろいろな役割分担を経験できる	選択	714	539	140	35
		未選択	1,632	1,259	275	98
		無回答	9	9	0	0
		合計	2,355	1,807	415	133
	運動会や遠足、修学旅行等の集団活動の教育効果が上がる	選択	414	315	75	24
		未選択	1,932	1,483	340	109
		無回答	9	9	0	0
		合計	2,355	1,807	415	133
	各教員の校務等を適切に分担でき、児童と関わる時間が増える	選択	403	268	80	55
		未選択	1,943	1,530	335	78
		無回答	9	9	0	0
		合計	2,355	1,807	415	133
	教員相互の研修・評価・協力ができ、より良い授業や教育活動が展開できる	選択	258	173	64	21
		未選択	2,088	1,625	351	112
		無回答	9	9	0	0
		合計	2,355	1,807	415	133
	教員の目が一人ひとりの児童に行き届く	選択	1,304	1,023	206	75
		未選択	1,042	775	209	58
		無回答	9	9	0	0
		合計	2,355	1,807	415	133
問12 中学校の1学年あたりの学級数は、どの程度がよいと考えますか。あなたの考えに近いものを1つ選んでください。	1学級	1	0	1	0	
	2学級	25	22	3	0	
	3学級	624	458	134	32	
	4学級	932	703	162	67	
	5学級	524	420	80	24	
	6学級以上	192	158	26	8	
	無回答	57	46	9	2	
	合計	2,355	1,807	415	133	
問13 問12のように考える理由について、あなたの考えにおいて重要度の高いものから、4つまで選んでください。	習熟度別指導などの多様な学習環境が展開できる	選択	633	509	93	31
		未選択	1,714	1,290	322	102
		無回答	8	8	0	0
		合計	2,355	1,807	415	133
	クラス替えにより幅広い人間関係づくりができる	選択	1,164	885	213	66
		未選択	1,183	914	202	67
		無回答	8	8	0	0
		合計	2,355	1,807	415	133
	生徒同士で切磋琢磨する機会が増える	選択	543	423	84	36
		未選択	1,804	1,376	331	97
		無回答	8	8	0	0
		合計	2,355	1,807	415	133
	社会性や協調性を養う機会が増える	選択	773	597	136	40
		未選択	1,574	1,202	279	93
		無回答	8	8	0	0
		合計	2,355	1,807	415	133
	様々な環境で育った生徒同士の交流が期待できる	選択	552	407	125	20
		未選択	1,795	1,392	290	113
		無回答	8	8	0	0
		合計	2,355	1,807	415	133
	生徒の活躍の場が多くなる	選択	364	270	62	32
		未選択	1,983	1,529	353	101
		無回答	8	8	0	0
		合計	2,355	1,807	415	133

設問	選択肢	全体	保護者	町民	教職員	
問13 問12のように考える理由について、あなたの考えにおいて重要度の高いものから、4つまで選んでください。	部活動の選択の幅が広がる	選択	310	248	54	8
		未選択	2,037	1,551	361	125
		無回答	8	8	0	0
		合計	2,355	1,807	415	133
	生徒同士や教員との人間関係を深めやすい	選択	727	561	126	40
		未選択	1,620	1,238	289	93
		無回答	8	8	0	0
		合計	2,355	1,807	415	133
	学力を伸ばすことができる	選択	440	367	54	19
		未選択	1,907	1,432	361	114
		無回答	8	8	0	0
		合計	2,355	1,807	415	133
免許外指導の教科が出ないようにできる	選択	100	65	22	13	
	未選択	2,247	1,734	393	120	
	無回答	8	8	0	0	
	合計	2,355	1,807	415	133	
集団内でいろいろな役割分担を経験できる	選択	591	436	131	24	
	未選択	1,756	1,363	284	109	
	無回答	8	8	0	0	
	合計	2,355	1,807	415	133	
体育祭や遠足、修学旅行等の集団活動の教育効果が上がる	選択	537	419	82	36	
	未選択	1,810	1,380	333	97	
	無回答	8	8	0	0	
	合計	2,355	1,807	415	133	
各教員の校務を適切に分担でき、生徒と関わる時間が増える	選択	335	221	67	47	
	未選択	2,012	1,578	348	86	
	無回答	8	8	0	0	
	合計	2,355	1,807	415	133	
教員相互の研修・評価・協力ができ、より良い授業や教育活動が展開できる	選択	247	167	61	19	
	未選択	2,100	1,632	354	114	
	無回答	8	8	0	0	
	合計	2,355	1,807	415	133	
教員の目が一人ひとりの生徒に行き届く	選択	1,033	821	159	53	
	未選択	1,314	978	256	80	
	無回答	8	8	0	0	
	合計	2,355	1,807	415	133	
問15 今後、小学校の適正規模・配置を検討する場合、優先して配慮すべきことについて、どのように考えますか。あなたの考えにおいて重要度の高いものから3つまで選んでください。	通学路の安全性	選択	1,703	1,346	295	62
		未選択	647	456	120	71
		無回答	5	5	0	0
		合計	2,355	1,807	415	133
	学校までの距離が遠距離にならないようにすること	選択	987	769	144	74
		未選択	1,363	1,033	271	59
		無回答	5	5	0	0
		合計	2,355	1,807	415	133
	一部の地域に学校が集中しないように地域バランスを考慮すること	選択	599	428	125	46
		未選択	1,751	1,374	290	87
		無回答	5	5	0	0
		合計	2,355	1,807	415	133
子どもの学習環境を良くするために学校設備を充実すること	選択	1,361	1,056	205	100	
	未選択	989	746	210	33	
	無回答	5	5	0	0	
	合計	2,355	1,807	415	133	
適正規模・配置計画の検討内容の十分な周知	選択	243	174	44	25	
	未選択	2,107	1,628	371	108	
	無回答	5	5	0	0	
	合計	2,355	1,807	415	133	

設問	選択肢	全体	保護者	町民	教職員	
問15 今後、小学校の適正規模・配置を検討する場合、優先して配慮すべきことについて、どのように考えますか。あなたの考えにおいて重要度の高いものから3つまで選んでください。	適正規模・配置計画の配置後、円滑に学校生活を送るために、対象となる学校間の事前交流を深めること	選択	273	181	77	15
		未選択	2,077	1,621	338	118
		無回答	5	5	0	0
		合計	2,355	1,807	415	133
	学校の規模や配置が変わることに対する児童の精神的なケア	選択	500	396	79	25
		未選択	1,850	1,406	336	108
		無回答	5	5	0	0
		合計	2,355	1,807	415	133
	地域活動とのつながり	選択	292	212	67	13
		未選択	2,058	1,590	348	120
		無回答	5	5	0	0
		合計	2,355	1,807	415	133
	災害時の避難所として機能すること	選択	479	361	108	10
		未選択	1,871	1,441	307	123
		無回答	5	5	0	0
		合計	2,355	1,807	415	133
	町の他の事業とのバランスを踏まえ財政的に持続可能となるようにすること	選択	172	115	47	10
		未選択	2,178	1,687	368	123
		無回答	5	5	0	0
		合計	2,355	1,807	415	133
問17 今後、中学校の適正規模・配置を検討する場合、優先して配慮すべきことについて、どのように考えますか。あなたの考えにおいて重要度の高いものから3つまで選んでください。	通学路の安全性	選択	1,399	1,135	212	52
		未選択	951	667	203	81
		無回答	5	5	0	0
		合計	2,355	1,807	415	133
	学校までの距離が遠距離にならないようにすること	選択	872	677	131	64
		未選択	1,478	1,125	284	69
		無回答	5	5	0	0
		合計	2,355	1,807	415	133
	一部の地域に学校が集中しないように地域バランスを考慮すること	選択	596	442	108	46
		未選択	1,754	1,360	307	87
		無回答	5	5	0	0
		合計	2,355	1,807	415	133
	子どもの学習環境を良くするために学校設備を充実すること	選択	1,471	1,143	237	91
		未選択	879	659	178	42
		無回答	5	5	0	0
		合計	2,355	1,807	415	133
	免許外指導が生じないようにすること	選択	283	210	44	29
		未選択	2,067	1,592	371	104
		無回答	5	5	0	0
		合計	2,355	1,807	415	133
	適正規模・配置計画の検討内容の十分な周知	選択	268	186	58	24
		未選択	2,082	1,616	357	109
		無回答	5	5	0	0
		合計	2,355	1,807	415	133
	適正規模・配置計画の配置後、円滑にがっこうせいかつを送るために、対象となる学校間の事前交流を深めること	選択	310	214	83	13
		未選択	2,040	1,588	332	120
		無回答	5	5	0	0
		合計	2,355	1,807	415	133
学校の規模や配置が変わることに対する児童の精神的なケア	選択	517	406	88	23	
	未選択	1,833	1,396	327	110	
	無回答	5	5	0	0	
	合計	2,355	1,807	415	133	

設問	選択肢	全体	保護者	町民	教職員	
問17 今後、中学校の適正規模・配置を検討する場合、優先して配慮すべきことについて、どのように考えますか。あなたの考えにおいて重要度の高いものから3つまで選んでください。	地域活動とのつながり	選択	259	180	67	12
		未選択	2,091	1,622	348	121
		無回答	5	5	0	0
		合計	2,355	1,807	415	133
	災害時の待避所として機能すること	選択	383	288	84	11
		未選択	1,967	1,514	331	122
		無回答	5	5	0	0
		合計	2,355	1,807	415	133
	町の他の事業とのバランスを踏まえ財政的に持続可能となるようにすること	選択	184	122	54	8
		未選択	2,166	1,680	361	125
		無回答	5	5	0	0
		合計	2,355	1,807	415	133



※小・中学校両方に通学させている保護者の方は中学校にのみご提出ください
寒川町立学校のめざすべき望ましい教育環境に関するアンケート

令和3年10月 寒川町教育委員会

このアンケートは、お子様が町立学校に通学している全ての保護者の方及び町立学校に勤務する教職員とともに、無作為に抽出された町内在住の18歳以上の方（未就学児の保護者を含む）を対象にお送りしています。

ご返送いただいた回答は、子どもたちのより良い教育環境を検討するための参考として活用させていただくもので、この目的以外には一切使用いたしません。

また、無記名（匿名）での回答ですので、個人が特定されることはございません。保護者又は教職員の皆様の率直なご意見をお寄せくださいますようご協力をお願い申し上げます。

【記入にあたってのお願い】

(1)保護者又は教職員のご本人様をご回答ください。

(2)設問の選択肢の中からご自身の考えに最も近いものを選び、ぬりつぶしてください。

: 空白マーク : 正しいぬりつぶし : 不十分なぬりつぶし

※ぬりつぶす時は、はみ出さないようにしてください。

※この用紙は機械で集計するので、書きこみをしたり、用紙をよごしたりしないでください。

(3)設問は自由記述も含めて全部で19問です。回答目安時間は16分程度です。

(4)ご記入いただいた用紙は、10月12日（火）までに

保護者の方はお子様を通じて担任の先生に、教職員の方は教頭先生にご提出ください。

※小・中学校両方に通学させている保護者の方は中学校にのみご提出ください。

アンケートに関するお問合せ先

寒川町教育委員会 教育政策課

電話 0467-74-1111（内線511～513）

FAX 0467-75-9907

E-mail kyouiku@town.samukawa.kanagawa.jp

【回答者のことについて】

問1 あなたの年齢をお答えください。

- 10歳代 20歳代 30歳代 40歳代
 50歳代 60歳代 70歳以上

問2 あなたの世帯の18歳以下の方の就学等の状況について、該当するものをすべてお答えください
[複数回答可]。

- いない 就学前の乳幼児 小学生
 中学生 高校生 その他

問3 あなたがお住まいの小学校区はどちらですか。

特別な事情により学区外に通学されている場合は、現在通学している小学校をお答えください。
教職員の方の場合は、勤務する学校をお答えください。

- 寒川小 一之宮小 旭小 小谷小 南小
 旭小又は小谷小 中学校勤務

※不明の場合は2/12ページの「学区早見表【小学校】」をご参照ください。

問4 あなたがお住まいの中学校区はどちらですか。

特別な事情により学区外に通学されている場合は、現在通学している中学校をお答えください。
教職員の方の場合は、勤務する学校をお答えください。

- 寒川中 旭が丘中 寒川東中 小学校勤務

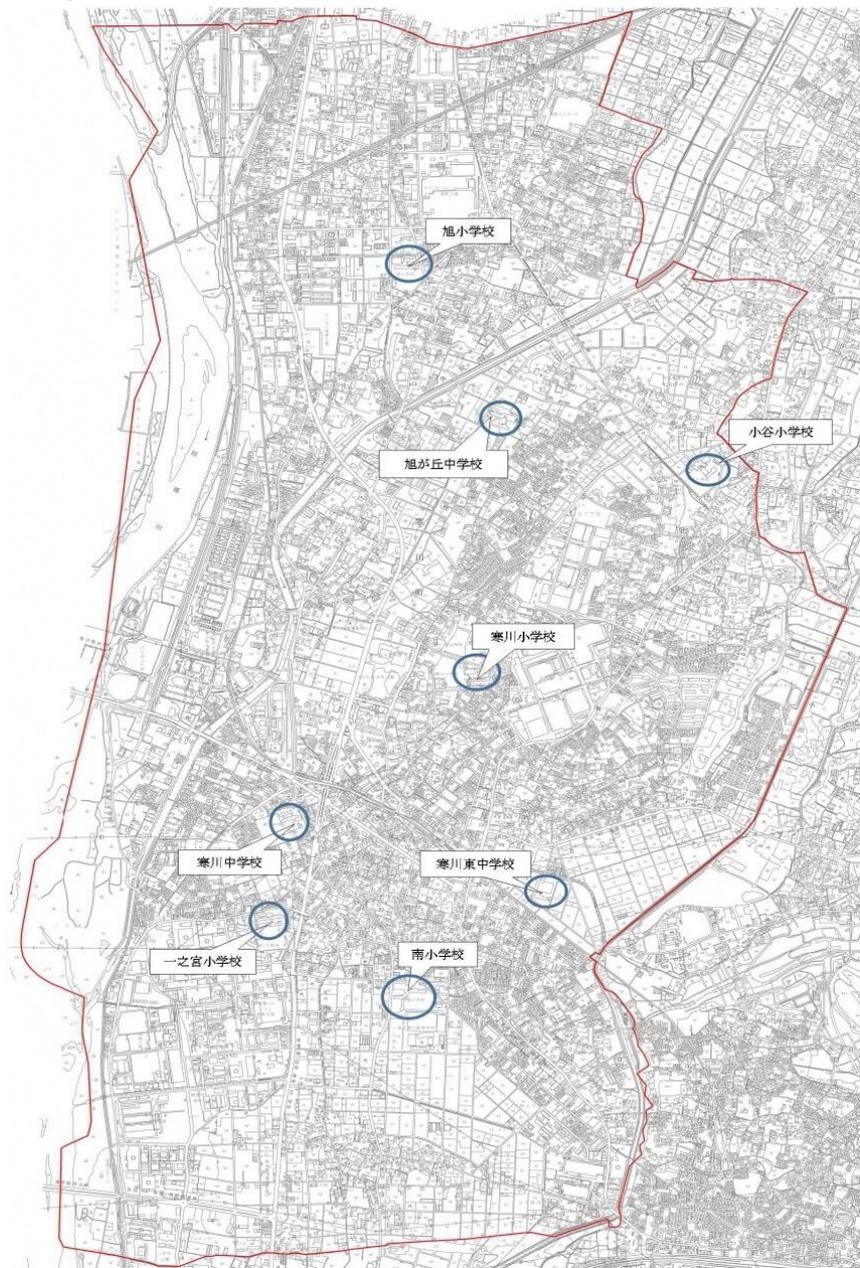
※不明の場合は3/12ページの「学区早見表【中学校】」をご参照ください。

学区早見表【小学校】		
字	丁目（地番）	学区
田端	全域	南小
一之宮	2384番地	寒川小
一之宮	3157番地、2～7丁目、8丁目4番、6～11番、21・22番	一之宮小
一之宮	1丁目、8丁目1～3番・5番・12～20番、9丁目	南小
大曲	137・138番地	寒川小
大曲	1～4丁目	南小
中瀬	全域	南小
岡田	2～2462番地、1～4丁目、5丁目1～17番、6丁目1～6番、8丁目	寒川小
岡田	5丁目18番、6丁目7～10番、7丁目、 3430～3585番地（大蔵地区内とび地）	小谷小
大蔵	2～37番地（岡田地区内とび地）	寒川小
大蔵	233～979番地	小谷小
小谷	57・58・65番地（岡田地区内とび地）、 520・522番地（岡田地区内とび地）	寒川小
小谷	1529～1530番地、1～4丁目	小谷小
小動	全域	小谷小
宮山	1～1072番地、1079番地、1088～1842番地、2091～2099番地 3727～3732番地、3734～3736番地、3746～3814番地、 3822番地、3825～3835番地、3837～4458番地	寒川小
宮山	2045番地（目久尻川より西側）、2142～2199番地、2200～2241番地、 2249～2251番地、2253番地2～4番、2258～2259番地、 2456～2504番地、2714～3725番地、3733番地、3737～3745番地、 3815～3820番地、4459～4506番地	旭小
宮山	1074～1078番地、1080～1086番地、1843～2044番地、 2051～2088番地、2102～2139番地、2242～2247番地、 2252～2253番地、2254番地、2260～2346番地、2505～2582番地	小谷小
宮山	1843～1846番地、1849～1863番地、1873～1900番地、 1908～1941番地、1989番地、2007～2040番地、2051番地－1・8・9、 2052～2084番地、2088番地－1・5、2092番地－1、 2100番地－1・5・9、2101～2105番地、2109～2135番地、2139番地、 2161番地、2182～2183番地、2242～2247番地、2252～2254番地、 2257番地、2260～2288番地、2303番地－1・4、 2304番地－1・4、2333～2334番地、2338番地、3498番地－6、 3508番地、4852番地、4855番地－2、4893番地	旭小 又は 小谷小
倉見	全域	旭小

学区早見表【中学校】		
地区：字	丁目（地番）	学区
田端	全域	寒川中
一之宮	3157番地、1丁目2～5番・11～15番・23・24番、 2～8丁目、9丁目32～38番、2384番地	寒川中
一之宮	1丁目1番・6～10番・16～22番、 9丁目1～31番・39番	寒川東中
大曲	1～4丁目	寒川東中
中瀬	全域	寒川東中
岡田	35・36番地、37～39番地1・2、41番地、59番地3、63～66番地、 68番地、897番地、1112～1164番地	寒川中
岡田	2462番地、3430～3470番地（大蔵地区内とび地）、 3493～3585番地（大蔵地区内とび地）	旭が丘中
岡田	2～34番地、40番地、67番地、69～693番地、798～896番地、 899～1110番地、1166～2442番地、3471番地（大蔵地区内とび地）、 1～8丁目	寒川東中
大蔵	489～496番地、635～1604番地	旭が丘中
大蔵	5～37番地（岡田地区内とび地）、333～395番地	寒川東中
小谷	57・58番地（岡田地区内とび地）	寒川中
小谷	520・522番地（岡田地区内とび地）、1529・1530番地、1～4丁目	旭が丘中
小谷	65番地（岡田地区内とび地）	寒川東中
小動	全域	旭が丘中
宮山	1～393番地、744～1036番地、1038～1045番地、1051番地、 1317～1347番地、3812番地2・6・8、3815番地、3825～3851番地、 3852番地2～5、3855番地、3856番地3・4、3922～4183番地、 4184番地1・2・5・6、4185～4458番地	寒川中
宮山	394～531番地、1050番地、1050番地11・24・54・62・66・71、 1050番地85～89・93～98、1050番地105～107・113・116～118、 1060番地、1071～1316番地、1348～3811番地、3812番地1・7・9、 3813～3814番地、3813～3814番地、3816～3821番地、3852番地1、 3854番地、3856番地1・2、3857～3921番地、4184番地3、 4459～4506番地	旭が丘中
宮山	1037番地、1046～1048番地、1050番地4～10・46～51・57～59、 1050番地63～65・70・92・99・108、1061番地	寒川東中
倉見	全域	旭が丘中

参 考

寒川町立学校配置図



令和3年度寒川町立学校 児童・生徒数及び学級数

令和3年5月1日現在

学校名	児童・生徒数	学級数							
		1年	2年	3年	4年	5年	6年	特別支援学級	計
寒川小学校	495	3	3	3	3	3	3	2	20
一之宮小学校	363	2	2	2	2	2	2	2	14
旭小学校	689	4	3	4	3	4	3	3	24
小谷小学校	462	3	2	2	3	3	3	3	19
南小学校	567	3	3	3	3	3	3	2	20
寒川中学校	283	3	3	3				2	11
旭が丘中学校	598	5	5	5				4	19
寒川東中学校	379	4	3	4				2	13



【小・中学校における望ましい学校教育について】

問5 期待する子どもの将来の姿はどのようなものですか。
次の1～14の項目について、あなたの考えに近いものを1つずつ選んでください。

		ぜひそう なってほしい	できればそう なってほしい	あまりそうな らなくてもよい	そうならな くてもよい
1	社会規範を身に付け、物事の善悪が判断できる	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
2	周囲の人と協力し合いながら物事を進めることができる	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
3	礼儀正しく、相手を思いやることができる	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
4	自分で考え、判断し、行動することができる	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
5	自分のことに責任をもって行動することができる	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
6	困難に負けず、粘り強く物事に取り組むことができる	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
7	社会や周囲の人の役に立つことができる	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
8	自分のもつ知識や技術で、経済的に自立した生活ができる	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
9	個性を発揮し、自分の夢を実現できる	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
10	自分で新しい道を切り拓いていくことができる	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
11	心身共に健康に生活できる	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
12	リーダーシップを発揮し、集団をまとめ、引っ張っていくことができる	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
13	異なる文化や言語をもつ外国の人たちとコミュニケーションを図ることができる	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
14	情報モラルを含み、コンピュータ等の情報手段を適切に活用することができる	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

問6 小・中学校において、次の1～19の項目について、どの程度力を入れて取り組んでほしいですか。
あなたの考えに近いものを1つずつ選んでください。

		ぜひ取り組 んでほしい	できれば取り 組んでほしい	あまり取り組 まなくてもよい	取り組まな くてもよい
1	基礎的な学力を確実に身につける授業等の実施	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
2	習熟度別指導*1 など、学習到達度に応じた授業等の実施	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
3	少人数学級などによる、個に応じたきめ細かな指導の実施	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
4	小学校高学年における教科担任制*2 による専門性の高い授業の実施	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
5	自ら学び自ら考える力を身につけられるよう児童生徒主体の活動を充実すること	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
6	将来に夢や希望がもてるように職業体験などの社会体験活動を充実すること	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
7	学習習慣を身につけられるようにより一層計画的に宿題を課すなどすること	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
8	全ての児童生徒にとってより分かりやすく安心して受けられる授業等を実践すること（ユニバーサル・デザイン化*3）	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>



		ぜひ取り組 んでほしい	できれば取り 組んでほしい	あまり取り組 まなくてもよい	取り組まな くてもよい
9	健康の保持増進と体力の向上のために、体育、食育などの充実を図ること	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
10	部活動・クラブ活動を通じて、学級や学年の枠を超えて切磋琢磨することによって、芸術文化への親しみ、体力向上、人間関係の構築などを図ること	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
11	「特別の教科 道徳」を要として、学校の教育活動全体を通じて、道徳教育の充実を図ること	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
12	協力してよりよい学校生活を築こうとする自主的・実践的な態度を育成するために、学校行事の充実を図ること	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
13	郷土の歴史などを学び、ふるさとに愛着をもてるようにすること	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
14	情報活用能力*4 の育成を図り、情報化社会に対応できるようICT機器を活用した授業等を推進すること	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
15	外国語によるコミュニケーション能力*5 の育成や多様性の理解を図れるよう外国語教育を充実すること	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
16	いじめの積極的な認知と情報共有などに努め、いじめのない集団づくりや人権教育を推進すること	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
17	義務教育9年間を見通した教育活動ができるよう小学校と中学校の連携をさらに推進すること	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
18	学校運営協議会制度（コミュニティ・スクール）*6 など、地域と学校の連携・協働を図りながら地域の教育力を学校教育に生かすこと	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
19	教育活動の充実に向けて、教材、設備等の教育環境の十分な整備を図ること	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

- * 1 学習内容の理解度に応じてグループ分けをして指導すること
- * 2 内容が高度化・専門化する高学年において、中学校のように教科ごとに専門の先生が授業を行うこと
- * 3 教室環境・学習環境の整備、学習や行動のルールの明示、明確な指示・説明を通じて、全ての児童生徒にとって分かりやすく過ごしやすい授業とすること
- * 4 情報及び情報技術を効果的に活用して、問題を発見・解決したり自分の考えを形成したりしていくために必要な、情報モラルを含む資質・能力
- * 5 外国語によるコミュニケーションを行う目的・場面・状況等に応じて、自分の考えなどを思考・判断・表現することができる能力
- * 6 地域住民や保護者等が学校運営に参画する仕組み

【1学級（クラス）あたりの児童・生徒数について】

※回答に当たっては、各問の「参考」欄をご参照ください。

問7 小学校の1学級あたりの児童数について、どの程度がよいと考えますか。
あなたの考えに近いものを1つ選んでください。

- 40人 35人 30人 25人 20人以下

※参考1（国の基準及び寒川町の小学校の現状）

< 1学級あたりの児童数 >
 法律改正により、令和3年度から小学校の学級編制の標準（1学級あたりの児童数）を5年間かけて計画的に40人（すでに小学校第1学年は35人）から35人に引き下げることとなりました。
 国による基準 ： 35人（令和3年度より順次導入）
 町内5小学校の平均 ： 約29.8人



※参考2（少人数学級の効果）

「『今後の学級編制及び教職員定数の改善に関する教育関係団体ヒアリング』意見概要」（文部科学省）より

- ①生徒一人ひとりに目が行き届き、個に応じたきめ細かな学習指導が行え、学力向上に効果がある
- ②発言、発表など、子ども一人ひとりの活躍の場が増加している
- ③低学年の少人数学級により、幼児教育から小学校教育への円滑な移行が図られている
- ④ノート指導、作品へのコメントが丁寧にできる
- ⑤教室にゆとりのスペースが生まれ、学習環境が向上している
- ⑥不登校や問題行動の早期対応につながっている
- ⑦生徒は集団内にある所属感・存在感を得られやすく、様々な問題行動や不登校の改善、予防に効果がある
- ⑧幼児教育から小学校教育への円滑な移行が図られている
- ⑨配慮を要する子どもに細やかな対応ができるようになった
- ⑩子どもたちが落ち着いて学校生活が送れる
- ⑪基本的な生活習慣の確立や望ましい学級集団づくりを行いやすくなっている
- ⑫中1に少人数学級を導入した場合に、「中1ギャップ」*7 解消に一定の効果がみられる

*7 児童が、小学校から中学校への進学において新しい環境への学習や生活へ移行する段階で、不登校等が増加したりすること。

※参考3（学級規模が小さくなりすぎる場合の課題）

「『今後の学級編制及び教職員定数の改善に関する教育関係団体ヒアリング』意見概要」（文部科学省）より

- ①少人数の中でのグループ化など、人間関係づくりの面で懸念がある
- ②学級規模が小さくなりすぎる場合、集団的教育が効果的に行えるかどうか、社会性をはぐくむ上での問題点がないかどうか等についても十分議論する必要がある

問8 中学校の1学級あたりの生徒数について、どの程度がよいと考えますか。
あなたの考えに近いものを1つ選んでください。

- 40人 35人 30人 25人 20人以下

※参考（国の標準及び寒川町の中学校の現状）

<1学級あたりの生徒数>
国の標準：40人
町内3中学校の平均：約35.3人

【1学年あたりの学級数について】

※回答に当たっては、各問の「参考」欄をご参照ください。

問9 小学校の1学年あたりの学級数は、どの程度がよいと考えますか。
あなたの考えに近いものを1つ選んでください。

- 1学級 2学級 3学級 4学級以上

※参考1（国の標準及び寒川町の小学校の現状） 次ページ以降に参考2～4あり

<1学年あたりの学級数>
国の標準：2学級以上3学級以下
町内5小学校の平均：約2.8学級



※参考2（国による望ましい学級数の考え方）

○小学校では、まず複式学級^{*8}を解消するためには少なくとも1学年1学級以上（1校あたり6学級以上）であることが必要となります。また、全学年でクラス替えを可能としたり、学習活動の特質に応じて学級を超えた集団を編成したり、同学年に複数教員を配置するためには1学年2学級以上（1校あたり12学級以上）あることが望ましいものと考えられます。

*8 児童・生徒数が少ないために1つの学年の児童・生徒数だけでは学級の編制ができない場合に、同じ教室に2つの学年を合わせて編制する学級のこと

※参考3（学級数が少ないことによる学校運営上の利点）

「公立小学校・中学校の適正規模・適正配置等に関する手引」（文部科学省）より

- ①一人ひとりの学習状況や学習内容の定着状況を的確に把握でき、補充指導や個別指導を含めたきめ細かな指導が行いやすい
- ②意見や感想を発表できる機会が多くなる
- ③様々な活動において、一人ひとりがリーダーを務める機会が多くなる
- ④複式学級においては、教師が複数の学年間を行き来する間、児童生徒が相互に学び合う活動を充実させることができる
- ⑤運動場や体育館、特別教室などが余裕をもって使える
- ⑥教材・教具などを一人ひとりに行き渡らせやすい
- ⑦異年齢の学習活動を組みやすい、体験的な学習や校外学習を機動的に行うことができる
- ⑧地域の協力を得て、郷土の教育資源を最大限に生かした教育活動が展開しやすい
- ⑨児童生徒の家庭の状況、地域の教育環境などが把握しやすいため、保護者や地域と連携した効果的な生徒指導ができる

※参考4（学級数が少ないことによる学校運営上の課題）

「公立小学校・中学校の適正規模・適正配置等に関する手引」（文部科学省）より

補足：⑩～⑳は学級数が少ないことで配置される教員数が減少することによるもの

- ①クラス替えが全部又は一部の学年でできない
- ②クラス同士が切磋琢磨する教育活動ができない
- ③教員の追加配置なしには、習熟度別指導などクラスの枠を超えた多様な指導形態がとりにくい
- ④クラブ活動や部活動の種類が限定される
- ⑤運動会・文化祭・遠足・修学旅行等の集団活動・行事の教育効果が下がる
- ⑥男女比の偏りが生じやすい
- ⑦上級生・下級生間のコミュニケーションが少なくなったり、学習や進路選択の模範となる先輩の数が少なくなったりする
- ⑧体育科の球技や音楽科の合唱・合奏のような集団学習の実施に制約が生じる
- ⑨班活動やグループ分けに制約が生じる
- ⑩協働的な学習で取り上げる課題に制約が生じる
- ⑪教科等が得意な子どもの考えにクラス全体が引っ張られがちとなる
- ⑫生徒指導上課題がある子どもの問題行動にクラス全体が大きく影響を受ける
- ⑬児童生徒から多様な発言が引き出しにくく、授業展開に制約が生じる
- ⑭教員と児童生徒との心理的な距離が近くなり過ぎる
- ⑮経験年数、専門性、男女比等バランスのとれた教員配置やそれらを生かした指導の充実が困難となる
- ⑯教員個人の力量への依存度が高まり、教育活動が人事異動に過度に左右されたり、教員数の変動により、学校経営が不安定になったりする可能性がある
- ⑰児童生徒の良さが多面的に評価されにくくなる可能性がある、多様な価値観に触れさせることが困難となる



- ⑱ティーム・ティーチング*⁹、グループ別指導、習熟度別指導、専科指導*¹⁰等の多様な指導方法をとることが困難となる
- ⑲各教員の校務や行事に関わる負担が重く、校内研修の時間が十分確保できない
- ⑳学年によって学級数や学級当たりの人数が大きく異なる場合、教員間に負担の大きな不均衡が生ずる
- ㉑平日の校外研修や他校で行われる研究協議会等に参加することが困難となる
- ㉒教員同士が切磋琢磨する環境を作りやすく、指導技術の相互伝達がなされにくい（学年会や教科会等が成立しない）
- ㉓学校が直面する様々な課題に組織的に対応することが困難な場合がある
- ㉔免許外指導*¹¹の教科が生まれる可能性がある
- ㉕クラブ活動や部活動の指導者確保が困難となる

* 9 複数の教員が役割を分担し、協力し合いながら指導計画を立て、指導する方式のこと

* 10 小学校において、理科、音楽などの専門性の高い教科について、その教科を専門に担当する教員が授業を行うこと

* 11 学校規模等の関係上、ある教科の担任教員を配置できないとき、当該教科について免許状を有しない教諭が担任することを許可する制度による指導

問10 問9のように考える理由について、あなたの考えにおいて重要度の高いものから、4つまで選んでください。

- 習熟度別指導や専科指導などの多様な学習環境が展開できる
- クラス替えにより幅広い人間関係づくりができる
- 児童同士で切磋琢磨する機会が増える
- 社会性や協調性を養う機会が増える
- 様々な環境で育った児童同士の交流が期待できる
- 児童の活躍の場が多くなる
- クラブ活動の選択の幅が広がる
- 児童同士や教員との人間関係を深めやすい
- 学力を伸ばすことができる
- 集団内でいろいろな役割分担を経験できる
- 運動会や遠足、修学旅行等の集団活動の教育効果が上がる
- 各教員の校務*¹²等を適切に分担でき、児童と関わる時間が増える
- 教員相互の研修・評価・協力ができ、より良い授業や教育活動が展開できる
- 教員の目が一人ひとりの児童に行き届く

* 12 学校教育の目標の実現に向けて学校運営をする上で必要な仕事

問11 問10で選んだ以外に、他の理由があれば、以下にご記入ください。



問12 中学校の1学年あたりの学級数は、どの程度がよいと考えますか。
あなたの考えに近いものを1つ選んでください。

- 1学級 2学級 3学級 4学級
 5学級 6学級以上

※参考1（国の標準及び寒川町の中学校の現状）

<1学年あたりの学級数>
 国の標準：4学級以上6学級以下
 町内3中学校の平均：約3.9学級

※参考2（国による望ましい学級数の考え方）

○中学校についても、全学年でクラス替えを可能としたり、学級を超えた集団編成を可能としたり、同学年に複数教員を配置するためには、少なくとも1学年2学級以上（1校あたり6学級以上）が必要となります。また、免許外指導をなくしたり、全ての授業で教科担任による学習指導を行ったりするためには、少なくとも1校あたり9学級以上（1学年3学級）を確保することが望ましいものと考えられます。

問13 問12のように考える理由について、あなたの考えにおいて重要度の高いものから、4つまで選んでください。

- 習熟度別指導などの多様な学習環境が展開できる
- クラス替えにより幅広い人間関係づくりができる
- 生徒同士で切磋琢磨する機会が増える
- 社会性や協調性を養う機会が増える
- 様々な環境で育った生徒同士の交流が期待できる
- 生徒の活躍の場が多くなる
- 部活動の選択の幅が広がる
- 生徒同士や教員との人間関係を深めやすい
- 学力を伸ばすことができる
- 免許外指導の教科が出ないようにできる
- 集団内でいろいろな役割分担を経験できる
- 体育祭や遠足、修学旅行等の集団活動の教育効果が上がる
- 各教員の校務を適切に分担でき、生徒と関わる時間が増える
- 教員相互の研修・評価・協力ができ、より良い授業や教育活動が展開できる
- 教員の目が一人ひとりの生徒に行き届く

問14 問13で選んだ以外に、他の理由があれば、以下にご記入ください。



【小・中学校における望ましい学校教育について】

問15 今後、小学校の適正規模・配置を検討する場合、優先して配慮すべきことについて、どのように考えますか。あなたの考えにおいて重要度の高いものから3つまで選んでください。

- 通学路の安全性
- 学校までの距離が遠距離^{*13}にならないようにすること
- 一部の地域に学校が集中しないように地域バランスを考慮すること
- 子どもの学習環境を良くするために学校設備を充実すること
- 適正規模・配置計画の検討内容の十分な周知
- 適正規模・配置後、円滑に学校生活を送るために、対象となる学校間の事前交流を深めること
- 学校の規模や配置が変わることに対する児童の精神的なケア
- 地域活動とのつながり
- 災害時の避難所として機能すること
- 町の他の事業とのバランスを踏まえ財政的に持続可能となるようにすること

*13 通学距離について、「教育上適切な環境」（学校教育法施行規則）、「小学校はおおむね4km以内、中学校はおおむね6km以内」（義務教育諸学校設置費国庫負担法施行令）、「通学時間がおおむね1時間以内」（公立小学校・中学校の適正規模・適正配置等に関する手引き）などが基準（目安）とされています。

問16 問15で選んだ以外に、他の理由があれば、以下にご記入ください。

問17 今後、中学校の適正規模・配置を検討する場合、優先して配慮すべきことについて、どのように考えますか。あなたの考えにおいて重要度の高いものから3つまで選んでください。

- 通学路の安全性
- 学校までの距離が遠距離にならないようにすること
- 一部の地域に学校が集中しないように地域バランスを考慮すること
- 子どもの学習環境を良くするために学校設備を充実すること
- 免許外指導が生じないようにすること
- 適正規模・配置計画の検討内容の十分な周知
- 適正規模・配置後、円滑に学校生活を送るために、対象となる学校間の事前交流を深めること
- 学校の規模や配置が変わることに対する生徒の精神的なケア
- 地域活動とのつながり
- 災害時の避難所として機能すること
- 町の他の事業とのバランスを踏まえ財政的に持続可能となるようにすること



問18 問17で選んだ以外に、他に優先して配慮すべきことがあれば、以下にご記入ください。

問19 寒川町における、小・中学校のめざすべき望ましい教育環境について、ご意見等がございましたら、ご記入ください。

ご協力ありがとうございました。